

【公開版】

・青字は、前回からの変更箇所を示す。
・添付1～4は新規追加。

資料4
2021年8月25日
日本原燃株式会社

経年劣化に関する技術的評価について

1. はじめに

本資料は、経年劣化に関する技術的評価（以下「PLM」という。）に係る評価方法の考え方、評価結果を補足説明するとともに、前回評価時との差異を整理したものである。

2. 評価実績

本加工施設は、1991年9月27日より事業を開始し本年9月27日で30年を迎える。第1回PLMは事業開始から20年を経過しない日である2011年9月26日までに実施した。第2回PLMは前回PLMから10年を超えない日である本年9月26日までに実施する必要があるため、本年7月21日に評価を完了した。

3. 評価方法の考え方及び評価結果

(1) 評価方法の考え方

評価方法については、「加工施設における保安規定の審査基準」（令和2年2月5日原子力規制委員会決定）に基づき、「加工施設及び再処理施設の高経年化対策に関する基本的考え方について」（平成20年5月19日 原子力安全・保安院制定）（以下「PLMガイド」という。）を参考にしている。

本PLMガイドを参考とした評価対象となる機器・構築物、グループ化等の考え方及び前回評価時との差異について、別表1に示す。

(2) 評価結果

上記(1)の評価方法に基づき、評価した結果、いずれの機器・構築物に対しても「高経年化対策の観点から充実すべき施設管理の項目はなく、現状の保全を継続する」となった。

前回評価結果においても、今回評価時同様「高経年化対策の観点から充実すべき施設管理の項目はなく、現状の保全を継続する」であった。

しかしながら、現状保全とは施設管理のPDCAサイクルを廻し、保全経験や不適合事例を踏まえた設備改善、最新知見等を反映した結果として、点検項目の追加や点検頻度の見直しを行った各評価時における最新の保全を指している。

そのため、今回評価時における現状の保全と前回評価時における現状の保全とは、その内容については異なるものである。

別表2に保全内容の前回評価時との比較を示す。

以上

別表1. 評価方法の考え方 (前回評価との比較含む)

No.	項目	考え方		前回評価時との差異説明
		今回評価時	前回評価時	
1	全般	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 保安規定審査基準に基づき、PLM ガイドを参考にした。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 差異なし。
2	評価対象	<ul style="list-style-type: none"> ✓ PLM ガイドにおいては、評価対象を安全上重要な施設として定める設備・機器となっている。 ✓ 本施設においては安全上重要な施設がないことから、安全機能を有する設備である許認可対象設備 (保全重要度 A,B) とした。 ✓ 許認可対象機器で更新・廃止する機器・構築物も評価対象とした。 ✓ 保全重要度の定義を以下に示す。 <ul style="list-style-type: none"> ・保全重要度 A : 重大事故に至るおそれがある事故等の発生防止、拡大防止、影響緩和に係る機能要求があり、機能喪失時の影響が大きく、最大限の予防保全を実施する機器 ・保全重要度 B : 保全重要度 A に該当する機器以外で事業変更許可申請書、設工認申請書の本文、仕様表、系統図等に記載されている一般産業機器以上の機器 <p>【関連資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付1 : (技術評価書の補足) No.1,2 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ PLM ガイドにおいては、評価対象を安全上重要な施設として定める設備・機器となっている。 ✓ 本施設においては安全上重要な施設がないことから、安全機能を有する設備である許認可対象設備とした。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 前回評価時は、保全重要度は設定していないものの、評価対象は許認可対象設備であり、差異なし。
3	グループ化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 抽出した評価対象を踏まえ、以下に示す9つに分類した。 <ul style="list-style-type: none"> ①建屋・構築物、②ポンプ、③配管・弁、④槽・塔、⑤インターロック (計測制御設備)、⑥空調設備、⑦電気設備、⑧機械設備、⑨その他設備 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 同左。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 差異なし。
4	代表機器	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ化した評価対象について、機器仕様 (構造、材料)、過去の不適合事例、使用状況 (温度、圧力、流量等)、運転状況 (運転時間、作動回数、UF₆充填量等) の条件がより厳しい機器・構築物を代表機器に選定した。(約 90 機器・構築物) <p>【選定例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 空調設備については、機器仕様から送・排風機、ダクト、フィルタユニットに大別し、さらに各機器を過去の不適合事例等を踏まえ、以下のとおり代表機を選定している。 <ul style="list-style-type: none"> ・1号中間室系排風機 選定理由：過去に電動機コイルの絶縁劣化を確認しているため ・1号均質室系排気フィルタユニット 選定理由：薬品を含む流体を扱う機器であり使用環境が厳しいため ・2号排気ダクト及び支持構造物 選定理由：過去に劣化による破損 (ダクト割れ) を確認しているため <p>【関連資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付1 : (技術評価書の補足) No.3,4 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ化した評価対象について、安全機能喪失時の影響度 (I 重度、II 中程度、III 軽度) 及び機器故障時の補修・取替性 (A 工場全体停止、B 設備単位停止、C 機器単位停止) を考慮し、以下を代表機として選定した。 <ul style="list-style-type: none"> ・建屋 ・コールドトラップ ・中間製品容器及び高圧配管 ・廃品シリンダ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 今回評価時においては、PLM ガイドに従い、機器仕様、過去の不適合事例、使用状況、運転状況を勘案し、前回評価時よりも多くの代表機器を選定している。 ✓ なお、前回評価時の代表機器は、評価結果の連続性の観点から今回評価時においても代表機器としている。

No.	項目	考え方		前回評価時との差異説明
		今回評価時	前回評価時	
5	着目すべき経年劣化事象	<p>✓ 本施設における保全経験、過去の不適合事例を踏まえ、着目すべき劣化事象として「減肉（摩耗、腐食）」、「割れ（疲労、応力腐食）」、「導通（不良）」、「信号（特性変化）」、「材質変化（劣化）」、「その他（中性化及び塩分浸透によるコンクリート強度低下、UF₆腐食等）」を抽出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「減肉（摩耗、腐食）」 ○「割れ（疲労、応力腐食）」 ○「導通（不良）」 ○「信号（特性変化）」 ○「材質変化（劣化）」 ○「その他」 <ul style="list-style-type: none"> ・中性化及び塩分浸透によるコンクリート強度の低下 ・海塩粒子による鉄骨腐食 ・屋上防水層の劣化 ・UF₆腐食 ・IF₇腐食 ・IF₅腐食 ・非常用消火ポンプディーゼルエンジンの部品劣化 ・溶接部、シール部の劣化による気密性低下 ・フィルタ腐食（HF）及び目詰まり ・熱応力疲労 ・消火剤劣化 ・消火栓ホース、給水管の腐食 <p>✓ 他施設における PLM 評価実績等を踏まえ、上記に加え「基礎ボルトの腐食」及び「電気・計装品等の絶縁低下」を着目すべき事象として抽出した。</p> <p>【関連資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付1：(技術評価書の補足) No.5,6 ・添付2：(経年劣化事象の整理) ・添付3：(前回評価結果と今回評価結果との比較) 	<p>✓ 本施設における保全経験、過去の不適合事例を踏まえ、着目すべき劣化事象として以下を抽出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建屋：コンクリート中性化、コンクリートひび割れ、海塩粒子等による鉄筋腐食 ・コールドトラップ：本体内面及びフィンチューブ外面 UF₆腐食、保温材被覆部腐食、本体及びフィンチューブ熱応力疲労 ・中間製品容器及び高圧配管：容器内面 UF₆腐食、容器熱応力疲労 ・廃品シリンダ：シリンダ内外表面腐食 	<p>✓ 代表機器（部位）に対する着目すべき経年劣化事象抽出の考え方に差異はないものの、今回評価時においてはより多くの代表機器を選定していること、及び他施設における PLM 評価実績等を踏まえ、抽出した経年劣化事象は多岐に亘っている。</p> <p>✓ なお、前回評価時の着目すべき経年劣化事象は、評価結果の連続性の観点から今回評価時においても着目すべき経年劣化事象としている。</p>
6	耐震安全性評価対象及び着目すべき経年劣化事象	<p>✓ 耐震安全性評価が必要な静的機器として、No.2～5 より以下の対象機器及び着目すべき経年劣化事象を抽出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建屋・構築物：中性化及び塩分浸透によるコンクリート強度低下、海塩粒子による鉄骨腐食 ・基礎ボルト：腐食による減肉 <p>✓ 以下の理由により動的機器に係る耐震安全性評価を不要とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本施設において事故が発生（発生のおそれを含む）した場合には、生産運転を停止しケミカルトラップに UF₆を回収するとともに、塔・槽（シリン 	<p>✓ 耐震安全性評価が必要な静的機器として、No.2～5 より以下の対象機器及び着目すべき劣化事象を抽出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建屋・構築物：中性化及び塩分浸透によるコンクリート強度低下、海塩粒子による鉄骨腐食 <p>✓ 以下の理由により動的機器に係る耐震安全性評価を不要とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本施設において事故が発生（発生のおそれを含む）した場合には、生産運転を停止しケミカルトラップに UF₆を回収するとともに、塔・槽（シリン 	<p>✓ 今回評価時においては、建屋・構築物に加え他施設における PLM 評価実績等を踏まえ、基礎ボルトに対する評価を実施している。</p>

No.	項目	考え方		前回評価時との差異説明
		今回評価時	前回評価時	
		<p>ダ、コールドトラップ) の加熱を停止し、シリンダやコールドトラップにUF₆を回収することとしている。</p> <p>・万一、機器からUF₆が漏えいした場合は、ダンパを閉止し建屋内に閉じ込めることとしている。</p>	<p>ダ、コールドトラップ) の加熱を停止し、シリンダやコールドトラップにUF₆を回収することとしている。</p> <p>・万一、機器からUF₆が漏えいした場合は、局所排気装置(高性能フィルタ)にてUF₆を吸着させた後、大気放出することとしている。</p>	
7	最新知見等の情報源	<p>✓ CAP システムに用いる CR(Condition Report)に登録された情報を基に、本施設への反映要否を判断した上で、必要な未然防止処置をしている。</p> <p>✓ CR に登録される情報の主な情報源は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューシア ・WANO Event Report ・原子力規制委員会 HP ・電力各社 HP ・米国原子力規制委員会 HP ・URENCO 等の国外ウラン濃縮施設 HP <p>【関連資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付 1 : (技術評価書の補足) No.7 ・添付 4 : (最新知見等の未然防止処置実施の流れ) 	<p>✓ 予防処置の活動として、全社において自社施設および国内外の原子力施設での運転経験、事故故障情報を収集し、本施設への反映要否を判断した上で、必要な予防処置をしている。</p> <p>✓ CR に登録される情報の主な情報源は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニューシア ・WANO Event Report ・原子力安全・保安院 HP ・電力各社 HP 	<p>✓ 今回評価時においては、前回評価時よりもより多くの情報源から情報収集し、未然防止処置を実施している。</p>

別表2. 保全内容の前回評価時との比較【関連資料】 添付1：(技術評価書の補足) No.7

機器・構築物	今回評価時	前回評価時	前回評価時との差異説明
ダクト	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 巡視点検 (目視可能な範囲) ✓ <u>ダクトの外観点検：1回/10年</u> ✓ <u>支持構造物の外観点検：1回/20年</u> ✓ <u>ファイバースコープ等による内部点検：1回/10年</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 巡視点検 (目視可能な範囲) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2017年8月に発生した分析ダクト腐食事象は、ダクト内部の未点検が原因であることを踏まえ、<u>ダクトの外観点検</u>及びダクト内部の腐食状況 (腐食程度) を確認するため、内部点検を追加するとともに、<u>支持構造物の外観点検</u>を追加した。
DG 制御盤	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 外部点検、清掃：1回/年 ✓ 絶縁抵抗測定：1回/年 ✓ 内部点検 (コイル損傷有無、絶縁物等の状態確認)：1回/6年 ✓ 絶縁劣化診断：1回/6年 ✓ 軸受部浸透探傷検査：1回/6年 ✓ <u>電気計装品交換：1回/15年</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 外部点検、清掃：1回/年 ✓ 絶縁抵抗測定：1回/年 ✓ 内部点検 (コイル損傷有無、絶縁物等の状態確認)：1回/6年 ✓ 絶縁劣化診断：1回/6年 ✓ 軸受部浸透探傷検査：1回/6年 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2017年7月に発生した DG 制御盤火災事象は、電磁接触器のメーカー推奨期間を越えた長期使用による劣化であることを踏まえ、電装品交換を追加した。
排風機	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 外観点検、振動測定：1回/月 ✓ 絶縁抵抗測定：1回/年 ✓ 分解点検 (消耗品交換含む)：1回/4年 ✓ <u>コイル巻き直し：1回/12年</u> ✓ <u>排風機本体の外観点検 (保温材取外し)：1回/20年</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 外観点検、振動測定：1回/月 ✓ 絶縁抵抗測定：1回/年 ✓ 分解点検 (消耗品交換含む)：1回/4年 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2020年6月に発生した1号中間室系排風機電動機の絶縁劣化事象は、コイルのメーカー推奨期間を越えた長期使用による短絡であることを踏まえ、コイル巻き直し及び排風機本体点検を追加した。

注：下線は、今回評価期間中において追加した点検項目を示す。

補足説明資料
(技術評価書の補足)

【No. 1 評価対象機器の抽出】

技術評価書	補足説明	備考
<p>3.2.2 経年劣化に関する技術評価手順 「加工施設の経年劣化に関する技術的な評価 実施計画書」および「加工施設の経年劣化に関する技術的な評価 実施要領書」の手順に従い加工施設の経年劣化に関する技術的な評価を実施した。 評価フローについて「加工施設の経年劣化に関する技術的な評価の流れ」（添付-4）に、評価フローにおける手順の概要について以下に示す。</p> <p>(1) 評価対象機器・構築物の抽出</p> <p>① 加工施設における全ての機器・構築物を対象に評価対象の抽出を実施した。 なお、加工施設には安重設備に該当する設備がないことから、「加工施設及び再処理施設の高経年化対策に関する基本的な考え方」にて定めている「安全機能を有する機器・構築物」^{※1}を踏まえ、「ウラン濃縮工場 施設管理細則」で定めた機器の重要度として機器故障により保安に与える影響の大きい保全重要度A、B^{※2}に該当する機器・構築物（設工認対象機器・構築物）について評価対象として抽出した。</p> <p>※1 安全機能を有する機器・構築物（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウランを非密封で大量に取扱う設備・機器 ・ウランを限定された区域に封じ込めるための設備・機器であって、その機能喪失により作業環境または周辺環境に著しい放射能汚染の発生の恐れのあるもの ・臨界安全上核的制限値のある設備・機器および当該制限値を維持するために必要な設備・機器 ・火災・爆発等の防止上、熱的制限値または科学的制限値のある設備・機器および当該制限値を維持するために必要な設備・機器 ・非常用電源等であって、その機能喪失により加工施設の安全性が著しく損なわれるおそれのある系統および機器・設備 ・上記設備・機器が設置されている建物・構築物 <p>※2 機器の保全重要度（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保全重要度A 重大事故に至るおそれがある事故等の発生防止、拡大防止、影響緩和に係る機能要求があり、機能喪失時の影響が大きく、最大限の予防保全を実施する機器 ・保全重要度B 保全重要度Aに該当する機器以外で事業変更許可申請書、設工認申請書の本文、仕様表、系統図等に記載されている一般産業機器以上の機器 <p>② 保全重要度A、B以外としている設工認対象機器・構築物についても評価対象として抽出する。</p> <p>③ 評価対象として抽出した機器・構築物のうち、今後10年の間に更新、廃止を予定しているものについては、以降の経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象の抽出・評価を行わず、更新、廃止までの期間における、施設管理について評価する。</p>	<p>【加工施設 施設管理要領】に基づき、系統および機器の重要度を定めており、これを基に定めた経年劣化に関する技術評価対象の抽出手順を補足する。</p> <p>(1) 評価対象機器・構築物の抽出</p> <p>① 加工施設における全ての機器・構築物の中から、保全重要度AおよびBを抽出した。（図-2中、赤色・黄色に該当する機器） なお、保全重要度Aは、評価書記載のとおり重大事故に至るおそれのある事故等の発生防止、拡大防止等に係る機器、保全重要度Bは、保全重要度Aに該当する機器以外で事業変更許可申請書、設工認申請書の本文、仕様表、系統図等に記載されている一般産業機器以上の機器である。</p> <p>② 設工認対象機器・構築物のうち、以下i～iiiの全てに該当する機器は、過度に保守的にならないように事故時に作動要求のない弁・機器等、系統機能への影響が低い機器等を考慮し、機器の保全重要度を設定できることとしており、保全重要度A、B以外としている機器を抽出するため、評価フローにおいては設工認対象機器・構築物についても評価対象という注釈をいれている。（図-2中、青色に該当する機器）</p> <p>i. 冗長系または代替機能を有するため、一つの故障で安全機能の喪失や事故に至ることがなく、影響範囲が当該機器に限定され、他の系統、機器へ波及的影響を及ぼすことがない 例) 重大事故に至るおそれがある事故時に使用する非常用通報設備、通信連絡設備、資機材（サーベイメータ、防護服等）は複数あるため、共通要因故障のないものはAからBへ</p> <p>ii. 異常（経年劣化）の進行が遅いまたは減肉、制限値等の安全担保要件に対して、設計マージンが十分取られている</p> <p>iii. 故障、事故に至る前に容易に異常の検知が可能であり、短時間で修復回復または許容可能な範囲の時間内に修復することで安全上支障ないもの</p> <p>③ 評価対象として抽出した機器・構築物のうち、事業変更許可申請書、設工認申請書にて更新・廃止とした機器について、更新・廃止までの現状保全について評価することとした。（図-2中、青色・紫色に該当する機器）</p> <p>(2) 技術評価書の修正要否 評価対象機器・構築物については、加工施設の全ての設備・機器より上記補足説明で示すスクリーニングをしていることから、評価書の記載内容を修正する。</p>	

【加工施設 施設管理要領】において定めている、系統および機器の重要度設定フローは以下のとおり。

(1) 系統・設備の保全重要度

系統・設備の保全重要度は、以下の考え方で設定している。設定フローを図-1に示す。

a. 保全重要度A

放射性物質または放射性物質に汚染したものを限定した区域に閉じ込める機能として、物理的なバウンダリ機能を有する系統・設備

(a) 大気圧以上の大量（5kgU以上）のUF₆を内包し、損傷による影響が大きい系統・設備

(b) 上記系統・設備に接続する気体廃棄物の廃棄施設

(c) 上記系統・設備等を支持する構築物

b. 保全重要度B

保全重要度A以外の事業変更許可申請書、設工認申請書の本文、仕様表、系統図等に記載されている系統・設備

c. 保全重要度C

保全重要度A、Bに該当しない系統・設備

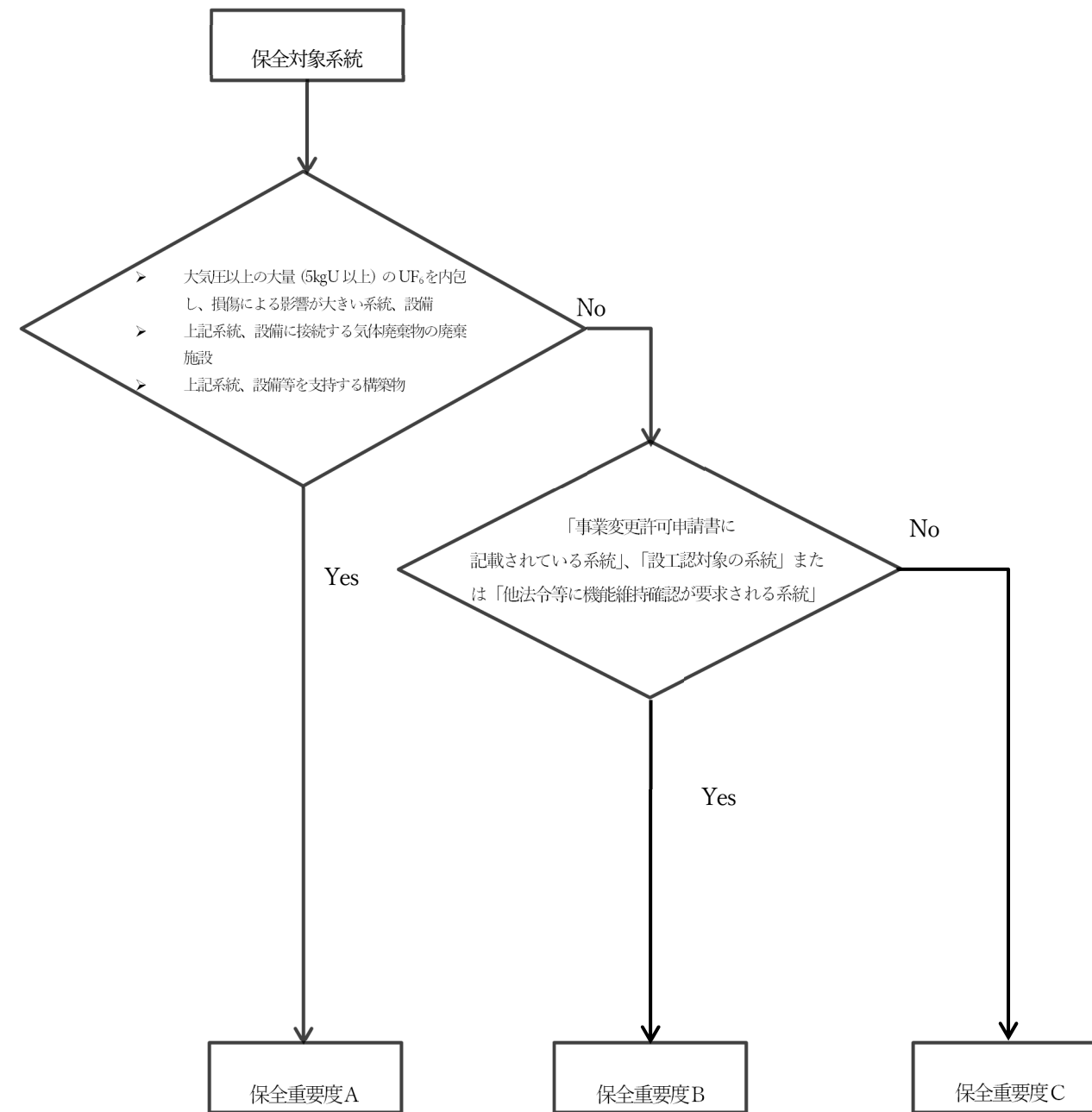
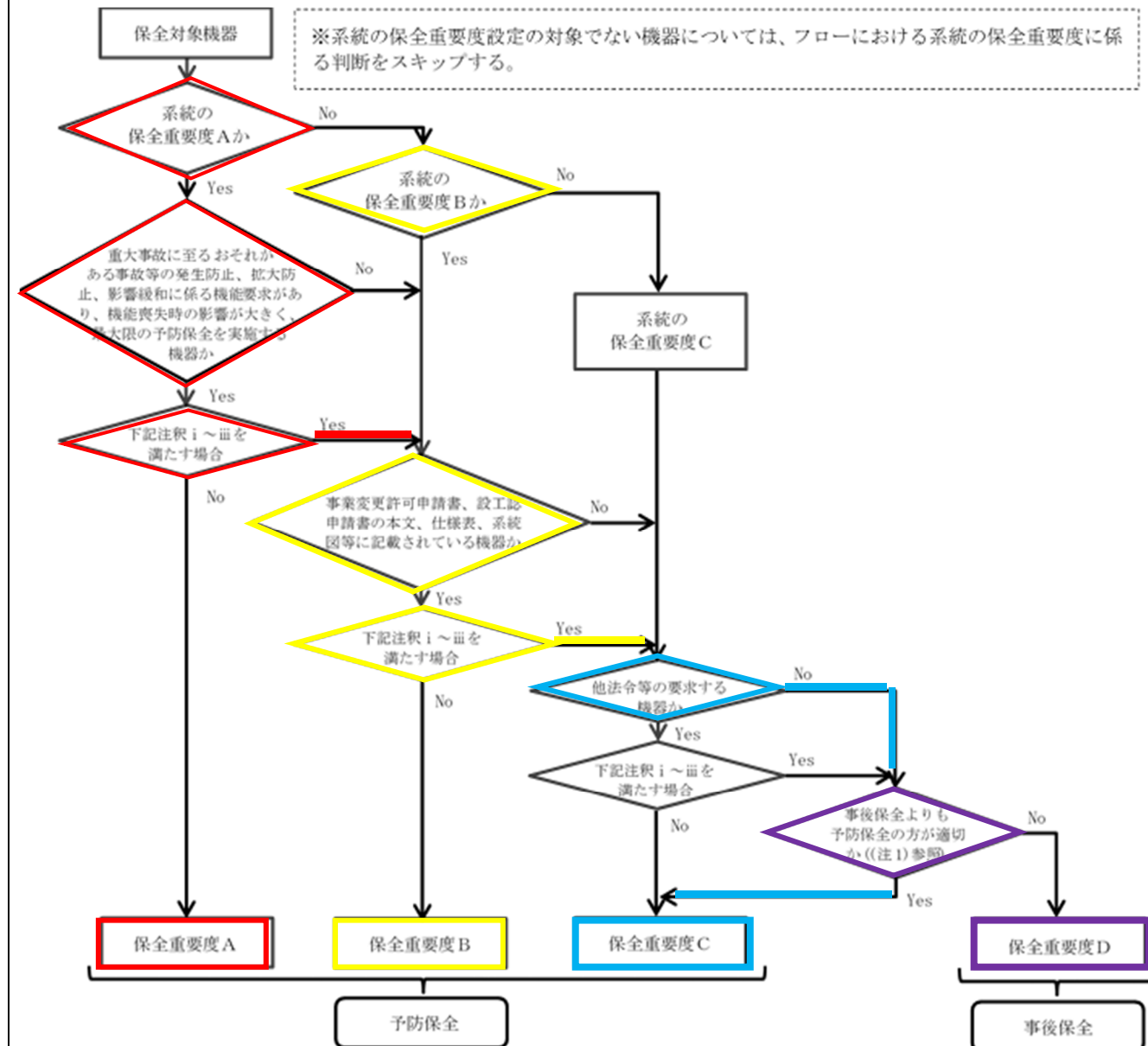


図-1 系統の保全重要度設定フロー

技術評価書	補足説明	備考																		
	<p>(2) 機器・構築物の保全重要度設定</p> <p>機器の保全重要度は、系統の保全重要度と整合するよう設定するが、この際、機器が故障した場合の系統機能への影響、運転経験等を考慮し、以下の考え方で設定している。</p> <p>設定フローを図-2に示す。</p> <p>a. 保全重要度A 重大事故に至るおそれがある事故等の発生防止、拡大防止、影響緩和に係る機能要求があり、機能喪失時の影響が大きく、最大限の予防保全を実施する機器</p> <p>b. 保全重要度B 保全重要度Aに該当する機器以外で事業変更許可申請書、設工認申請書の本文、仕様表、系統図等に記載されている一般産業機器以上の機器</p> <p>c. 保全重要度C 一般産業機器と同等の機器、他法令等に要求されている機器</p> <p>d. 保全重要度D 保全重要度A～Cに該当しない機器</p> <p>保全重要度毎の保全方式分類表を下表に示す。</p> <table border="1" data-bbox="1418 892 2481 1134"> <thead> <tr> <th>保全重要度</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">保全方式</td> <td colspan="3">予防保全</td> <td rowspan="2">事後保全</td> </tr> <tr> <td>時間基準保全 (+状態監視※)</td> <td colspan="2">時間基準保全または状態基準保全</td> </tr> <tr> <td>状態監視</td> <td>偶発事象を捉えるため状態監視を適切に実施する</td> <td colspan="2">劣化・故障モードに対応した状態監視を適切に実施する</td> <td>機能喪失の検知性を考慮し巡視点検等を実施する</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 状態監視が可能な機器は時間基準保全に状態監視を加えた保全を実施する。状態監視としては、外観確認、差圧確認等を実施する。(劣化させてはいけない機器について早期に兆候を捉えるため状態監視を実施する。)</p>	保全重要度	A	B	C	D	保全方式	予防保全			事後保全	時間基準保全 (+状態監視※)	時間基準保全または状態基準保全		状態監視	偶発事象を捉えるため状態監視を適切に実施する	劣化・故障モードに対応した状態監視を適切に実施する		機能喪失の検知性を考慮し巡視点検等を実施する	
保全重要度	A	B	C	D																
保全方式	予防保全			事後保全																
	時間基準保全 (+状態監視※)	時間基準保全または状態基準保全																		
状態監視	偶発事象を捉えるため状態監視を適切に実施する	劣化・故障モードに対応した状態監視を適切に実施する		機能喪失の検知性を考慮し巡視点検等を実施する																



※システムの保全重要度設定の対象でない機器については、フローにおけるシステムの保全重要度に係る判断をスキップする。

i. 冗長系または代替機能を有するため、一つの故障で安全機能の喪失や事故に至ることがなく、影響範囲が当該機器に限定され、他の系統、機器へ波及的影響を及ぼすことがない

例) 重大事故に至るおそれがある事故時に使用する非常用通報設備、通信連絡設備、資機材 (サーベイメータ、防護服等) は複数あるため、共通要因故障のないものはAからBへ

ii. 異常 (経年劣化) の進行が遅いまたは減肉、制限値等の安全担保要件に対して、設計マージンが十分取られている

iii. 故障、事故に至る前に容易に異常の検知が可能であり、短時間で修復回復または許容可能な範囲の時間内に修復することで安全上支障ないもの

(注1) 予防保全と整理する機器

- ・法令点検機器を隔離する際、使用する弁等
- ・故障の検知性のない機器
- ・定期的に点検しなければ、衛生管理上の品質や機能を維持できない機器等
- ・機器の故障が運転員または保全員に対し、許容できない負担になる機器等
- ・機器の修理または交換に許容できない時間がかかる機器等
- ・機器の修理または交換に許容できないコストが発生する機器等
- ・安価で効果的な予防保全タスクがある機器等

(参考) システムの保全重要度と機器の保全重要度の関係について (JEAC4209 より)

機器の保全重要度は、保守的にシステムの保全重要度と整合させ、重要度の高いシステムの機器は重要度を高くするが、過度に保守的にならないように事故時に作動要求のない弁・機器等、系統機能への影響が低い機器等を考慮し、機器の保全重要度を設定できる。

図-2 機器の保全重要度設定フロー

技術評価書	補足説明	備考
<p>添付-4 加工施設の経年劣化に関する技術的な評価の流れ</p> <p>添付-4 加工施設の経年劣化に関する技術的な評価の流れ</p>	<p>1. 前回評価フローと今回評価フローとの違い（評価対象外機器に対する最新知見の反映確認）</p> <p>前回評価での評価フローでは、評価対象外となった機器についても最新知見が反映されていることを確認することとしている。これは、当時施設管理の概念がなく現在のような保全プログラムの仕組みが整備されていなかったため、PLM評価時に最新知見の反映がされていることを確認したものである。</p> <p>2017年9月からの事業者対応方針への対応としてJEAC4209に基づく保全管理の概念を導入したこと、および2020年9月に新検査制度に係る保安規定において保守管理から施設管理の概念へ変更したことを受け、保全プログラムの仕組みを構築し、体系的な施設管理に係る活動を実施している。</p> <p>最新知見については、設備・機器の重要度に関わらず水平展開され、必要により処置を行うとともに、その処置内容をもとに点検内容、点検周期の評価・見直しがされ、現状保全に反映する仕組みに基づき必要な反映を行っている。</p> <p>このため、今回評価時における評価対象外機器に対する最新知見の反映については、現状保全においてすでに行われていることから、PLM評価として改めて確認しないこととした。</p> <p>なお、評価対象機器に対する最新知見の反映も現状保全において行われているが、PLM評価においては着目すべき劣化事象に対する現状保全の適切性を評価する必要があるため、改めて反映されていることを確認するものである。</p> <p>2. 評価対象外機器の波及的影響の考慮</p> <p>評価対象外機器は、許認可対象外機器であることから、安全機能を有するものではない。また、安全機能を有する設備（評価対象機器）は、評価対象外機器が破損した場合においても波及的影響を生じない設計としている。</p> <p>3. 技術評価書の修正要否</p> <p>上記1、2より、評価対象外機器については今回PLM評価対象外となることから、技術評価書の修正は不要と考える。</p>	

技術評価書	補足説明	備考
<p>4.3 代表機器以外の評価対象機器への展開 上記までの評価結果により、代表機器以外の評価対象機器についても、現状の保全を継続することで加工施設の機器・構築物の健全性が確保されることを確認しており、これを継続することで加工施設の機器・構築物の健全性が確保されることを確認しており、これを継続することにより安全機能を維持することが可能と評価する。</p>	<p>1. 代表機器の評価結果の代表機器以外の評価対象機器への展開 ①着目すべき経年劣化事象の展開 代表機器で抽出した着目すべき経年劣化事象を代表機器以外の評価対象機器へ展開した。 ②健全性評価、現状保全の適切性確認 代表機器以外の評価対象機器の着目すべき経年劣化事象に対する健全性評価および現状保全の内容が、代表機器と相違ないことを確認した。 ③経年劣化への対応 上記より代表機器以外の評価対象機器についても現状保全の適切性を確認したことから、高経年化対策の観点から追加項目はない。</p> <p>2. 技術評価書の修正要否 「上記までの評価結果より」については、何を指しているのかが不明確な状況にあり、また代表機器以外の評価対象機器についても、上記に示すとおり代表機器と同様に評価していることから、これらが明確となるよう修正する。</p>	

技術評価書	補足説明	備考
<p>4.4 更新・廃止する機器・構築物に対する現状保全の技術評価</p> <p>更新・廃止予定であって、現在設置されている機器・構築物（RE-1 計測制御設備等）について現状の保全を継続することで健全性が確保されることを確認した。</p>	<p>1. 更新・廃止の考え方</p> <p>更新・廃止する機器については、以下の考え方に基づき抽出している。また、そのうち許認可を要する機器については、事業変更許可（2017年5月許可）において、明確にしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新機器 <p>長期間使用の機器については、現状保全にて機能維持を継続しているが、交換部品の調達状況（製造中止状況）や機器の故障頻度の上昇によりこれ以上補修を繰り返しても機能維持が見込めないと判断した場合、当該機器の更新（取替え）を決定する。</p> ・廃止機器 <p>事業計画により当該設備は使用しないと判断した場合、廃止対象機器を決定する。</p> <p>2. 更新・廃止機器の現状保全の適切性</p> <p>更新・廃止する機器については、以下のとおり更新・廃止するまでの間の現状保全の適切性を評価した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新・廃止までの間に当該機器の使用を継続するもの。 <p>【評価の視点】</p> <p>更新・廃止に係る工事着手までの現状保全を評価する。</p> <p>【現状保全】</p> <p>機器の機能維持のために必要な点検</p> <p>点検：定期点検、分解点検、消耗品交換、機能検査</p> <p>【総合評価】</p> <p>更新・廃止までの間の現状保全にて機器の機能維持が可能である。</p> ・更新・廃止までの間に使用しないもの。（停止状態） <p>【評価の視点】</p> <p>運転状態にならない限り安全機能を必要としない機器については、保管状態の観点での現状保全を評価する。</p> <p>【現状保全】</p> <p>機器の状態確認の観点での日常巡視点検を実施。</p> <p>巡視点検：日常巡視点検（傷、割れ、変形、異音・異臭等の有無）</p> <p>【総合評価】</p> <p>現状保全により停止中機器の保管状態を管理可能である。</p> <p>3. 技術評価書の修正要否</p> <p>現状の技術評価書の記載では、どのような評価を行った結果、健全性が確保されると判断したのかが不十分な記載となっている。</p> <p>このため、更新・廃止機器の使用状態に応じた現状保全を評価した旨の記載に修正する。</p>	

技術評価書						補足説明	備考
表2 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象の健全性評価結果						<p>劣化事象毎の劣化傾向について</p> <p>別1 1. 建屋・構築物 破壊試験（コンクリートコア抜き試験結果「コンクリート中性化深さや塩化物イオン濃度測定」、非破壊試験（リバウンドハンマ）による調査の結果から、20～30年経過しても腐食の進行がほとんど見られないため、今回を初期値にし、以後、30年毎に計測し、劣化の進行度合いを確認することを現状保全として確認した。</p> <p>別33 8.8 基礎ボルト 基礎ボルトの減肉は、20～30年経過しても腐食の進行がほとんど見られないため、今回を初期値にし、以後、10年または20年毎に計測し、劣化の進行度合いを確認することを現状保全として確認した。 なお、外観点検として現状保全を記載しているが、寸法測定を含むものであることから、点検計画の現状保全の内容を外観点検と寸法測定に明確化し管理することとする。</p> <p>別19 5. インターロック（計測制御設備） インターロック（計器）については、年1回特性試験を行い、その都度、判定基準値（精度）内であるか確認し、必要により調整をすることによって機能を維持しており、代表例を以下のグラフに示すとおり9年間の結果から調整前データが精度を逸脱することはなく、現状保全により健全性は維持可能である。（現在生産運転停止中であることを踏まえ、特別な保全計画を策定・適用しているため、2020年度は計器点検を一旦取りやめており、特性試験に係るデータはない。なお、今後生産運転再開前に通常の保全計画へ移行し、点検を再開する予定である。） 絶縁抵抗測定は、温度検出器および重量検出器について、絶縁低下が性能に影響を及ぼすことが過去の知見から得られていることから、年1回の点検時に実施し劣化兆候を確認している。 なお、圧力伝送器および重量検出器・指示計については、過去の知見から使用開始10年前後が機器故障の過渡期であることから、交換時期を1回/10年と設定している。</p> <p>(1) 圧力伝送器（差圧伝送器）の特性試験に係る現状保全の総合評価 2号均質槽C 圧力伝送器A入出力試験（判定基準：±0.2%F.S） グラフ中の縦軸を判定基準（%）、横軸は校正点（0～100%の25%毎の往復9点）を示す。</p>	
分類	機器・構築物 (代表機器)	対象部位	経年劣化事象	現状保全	評価結果		
建屋・構築物	各建屋	壁、屋上、天井、床、柱	中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下	外観点検 壁・床のクラック補修 柱の補修塗装 非破壊試験または破壊試験	現状保全を継続する。		
ポンプ	ローポンプ ブースポンプ コンプレッサ 送泥ポンプ 送水ポンプ 処理水ポンプ 消火ポンプ	電動機	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
インターロック (計測制御設備)	圧力伝送器 温度検出器 重量検出器 液位検出器	ケーブル	絶縁低下	特性試験 絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
空調設備	排風機	電動機	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
電気設備	高周波インバータ盤	コンバータ、チョップ インバータ回路	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	非常用ディーゼル発電機(発電機側)	三相同期発電機 励磁機、本体 制御盤	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	無停電電源装置	計器用変成器	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	ハットセットステーション	筐体	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
機械設備	冷凍機ユニット	圧縮機	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	管理廃水処理脱水機	電動機	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	基礎ボルト	廃品シグナ置台 2号一般ページ系 コルトドラッグ	腐食による減肉	外観点検	現状保全を継続する。		
その他設備	ダストサンプラ	ケーブル	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	電気温水器	電気温水器	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	火災報知器	ケーブル	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	秤量計	検出器	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		
	洗缶架台	電動機	絶縁低下	絶縁抵抗測定	現状保全を継続する。		

別19～別21

5. インターロック（計測制御設備）

(1) 圧力伝送器（差圧伝送器）

② 現状保全

圧力伝送器の安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象に対し、以下の点検を実施している。

- ・特性試験（入出力試験）…1回/年
- ・圧力伝送器交換…1回/10年
- ・外観点検…1回/年

(2) 温度検出器

② 現状保全

温度検出器の安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象に対し、以下の点検を実施している。

- ・特性試験（入出力試験）…1回/年
- ・絶縁抵抗測定…1回/年
- ・外観点検…1回/年

(3) 重量計検出器

② 現状保全

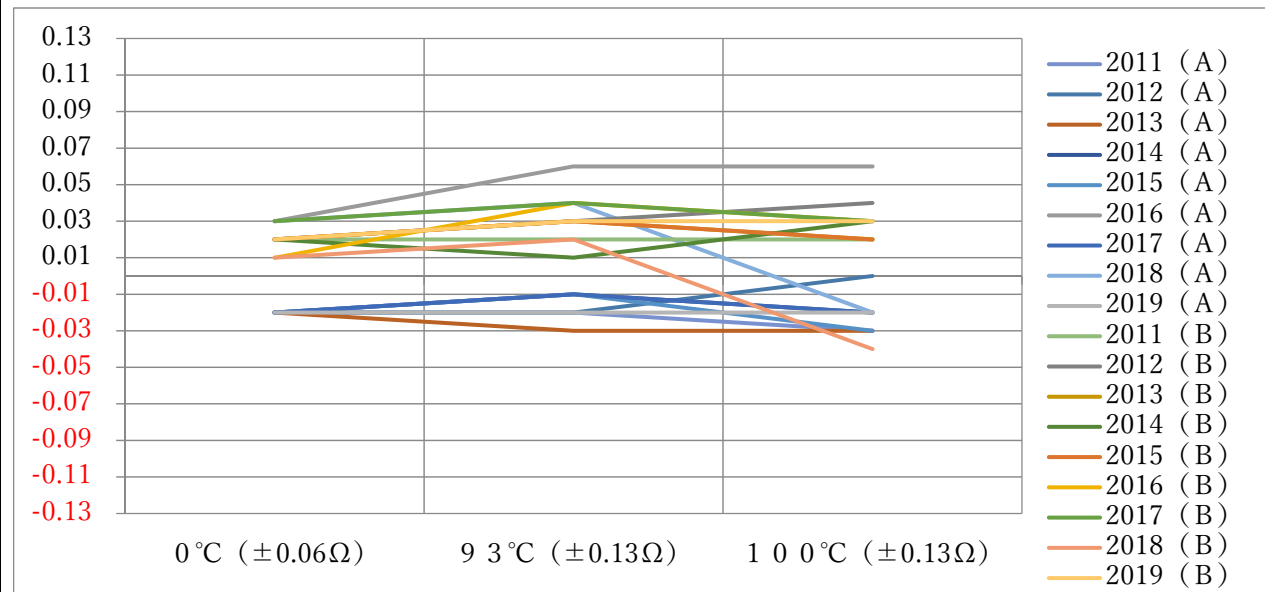
重量計の安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象に対し、以下の点検を実施している。

- ・特性試験（入出力試験）…1回/年
- ・絶縁抵抗測定…1回/年
- ・外観点検、締付確認…1回/年
- ・重量検出器、重量指示計交換…1回/10年

(2) 温度検出器の特性試験に係る現状保全の総合評価

2号均質槽C 温度検出器入出力試験（温度誤差試験）（判定基準はグラフ中に記載）

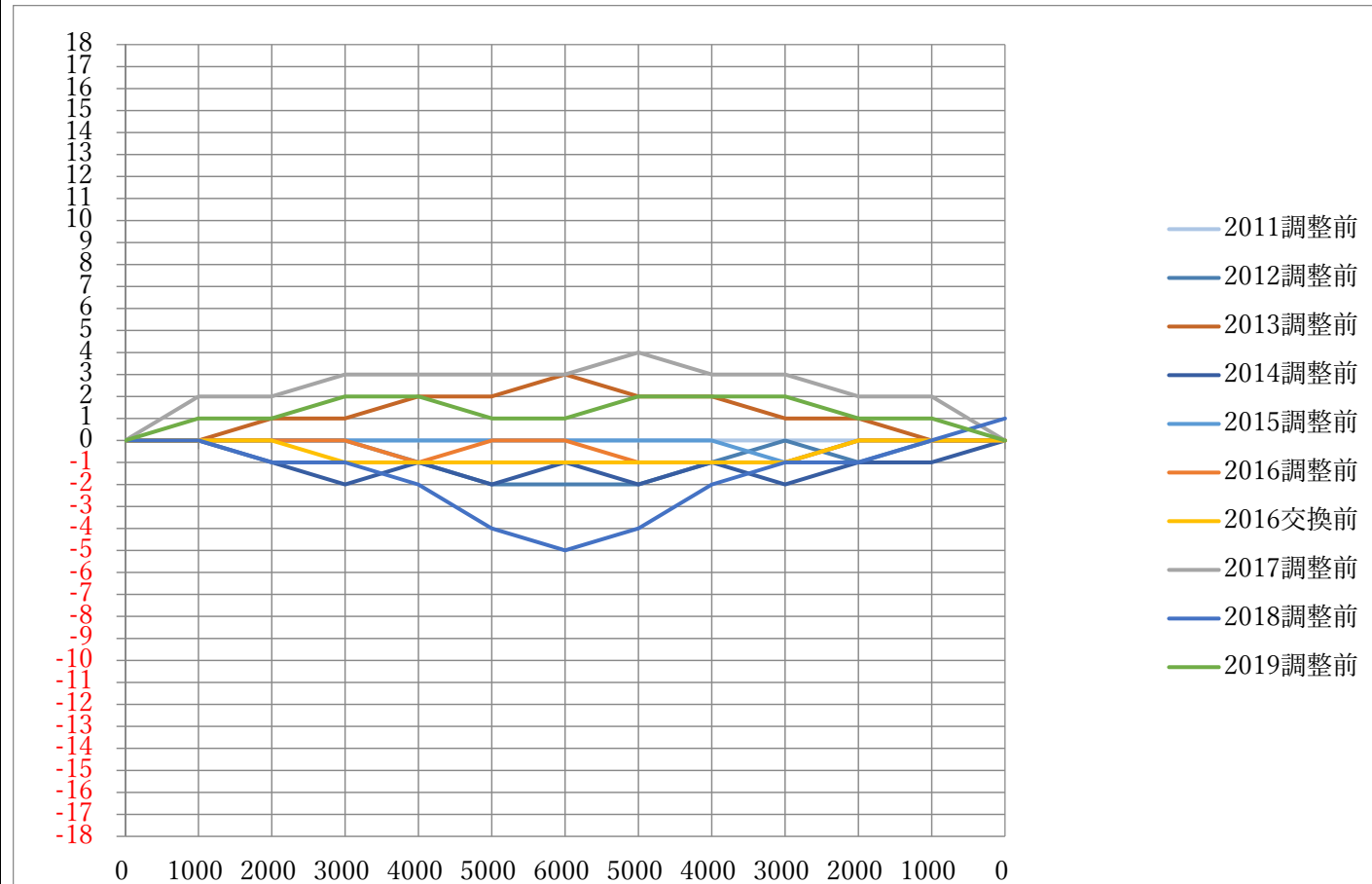
グラフ中の縦軸を判定基準抵抗値（Ω）、横軸は校正点（0℃、警報点温度93℃、100℃の3点校正）を示す。

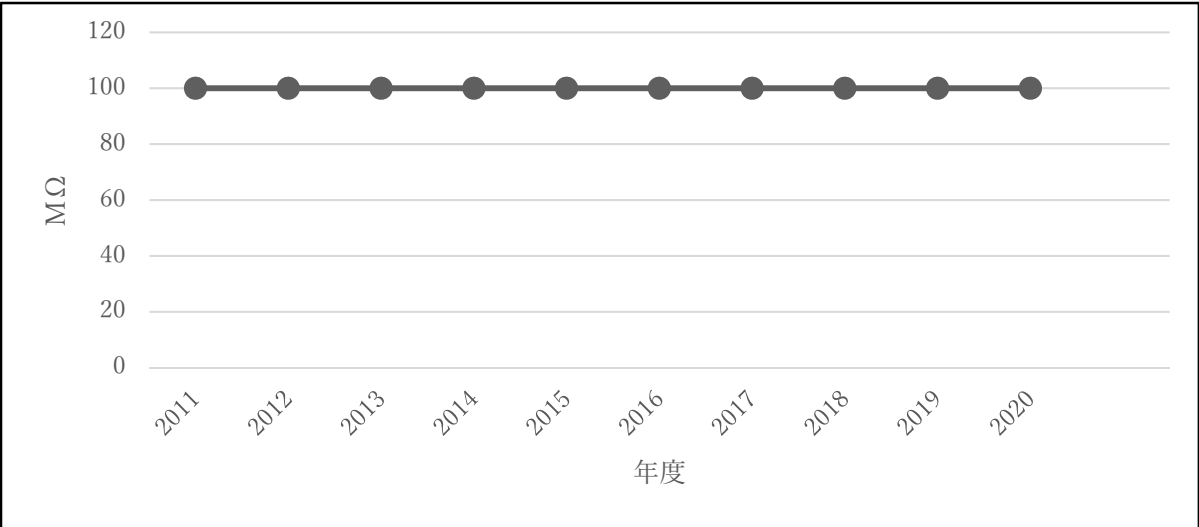


(3) 重量計検出器の特性試験に係る現状保全の総合評価

2号均質槽C 重量検出器入出力試験（荷重）（判定基準：±18 kg）

グラフ中の縦軸を判定基準（kg）、横軸は校正点（0～6000 kgの1000 kg毎往復13点）を示す。



技術評価書	補足説明	備考																						
<p>別 22</p> <p>6. 空調設備</p> <p>(1) 1号中間室系排風機</p> <p>② 現状保全</p> <p>1号中間室系排風機の安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象に対し、以下の点検を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観点検、振動測定…1回/月 ・絶縁抵抗測定…1回/年 ・分解点検（消耗品交換含む）…1回/4年 ・コイル巻き直し…1回/12年 ・排風機本体の保温材取外し（外観点検）…1回/20年 	<p>別 22</p> <p>6. 空調設備</p> <p>(1) 1号中間室系排風機の絶縁抵抗測定に係る現状保全の総合評価</p> <p>排風機の電動機について、1回/年の絶縁抵抗測定を実施し、以下のとおり傾向管理を実施しているが、過去の不適合実績から絶縁低下の予兆管理は難しく、不適合等による最新知見から現状保全を実施している。具体的には、電動機コイルの絶縁劣化を防止するために、表面にニス塗布しているが、コイル内部へのニスの浸透が不十分であり、巻線内部へ塵埃等が溜まりショートした事象が発生したため、コイルの巻き直しをすることとしている。</p> <p>1号中間室系排風機C 絶縁抵抗測定（判定基準：10MΩ以上）</p>  <table border="1" data-bbox="1329 457 2448 949"> <caption>絶縁抵抗測定結果 (MΩ)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>絶縁抵抗 (MΩ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2011</td><td>100</td></tr> <tr><td>2012</td><td>100</td></tr> <tr><td>2013</td><td>100</td></tr> <tr><td>2014</td><td>100</td></tr> <tr><td>2015</td><td>100</td></tr> <tr><td>2016</td><td>100</td></tr> <tr><td>2017</td><td>100</td></tr> <tr><td>2018</td><td>100</td></tr> <tr><td>2019</td><td>100</td></tr> <tr><td>2020</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>	年度	絶縁抵抗 (MΩ)	2011	100	2012	100	2013	100	2014	100	2015	100	2016	100	2017	100	2018	100	2019	100	2020	100	
年度	絶縁抵抗 (MΩ)																							
2011	100																							
2012	100																							
2013	100																							
2014	100																							
2015	100																							
2016	100																							
2017	100																							
2018	100																							
2019	100																							
2020	100																							

技術評価書	補足説明	備考
<p>別 31</p> <p>8.5 カスケード設備</p> <p>(1) 遠心分離機</p> <p>① 健全性評価</p> <p>遠心分離機の安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象として以下の事象を抽出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回転体・経年劣化（応力腐食割れ等）による破損 ・ケーシング内部・UF₆腐食 ・ケーシング外部・大気腐食 <p>② 現状保全</p> <p>遠心分離機はノーメンテナンス設計であるため、安全機能に影響をおよぼす経年劣化事象に対しては運転状態の監視を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケーシング運転状態(圧力・流量)監視 <p>③ 総合評価</p> <p>健全性評価結果より、現状保全を継続することで安全機能が維持され、長期使用が可能であると判断する。</p>	<p>1. 遠心分離機の異常検知および対応</p> <p>操業当初に設置していた金属胴遠心機は、遠心機部品の金属と UF₆ の反応によるウランの付着が発生し、生産運転の継続が不可能となり順次停止した。新型遠心機については、ウランの付着を抑制する対策を施しているが、金属胴遠心機と同様に、金属部品へのウランの付着（UF₆ 腐食）や回転体の応力腐食割れが劣化事象として想定される。</p> <p>ウランの付着により回転体にアンバランスが発生した場合や応力腐食割れによる破損が発生した場合は、回転体がケーシング等の他の部品に接触して軽ガスを発生させるため、カスケード設備の運転パラメータである圧力・流量が変動することから、これによって異常の検知が可能である。</p> <p>異常が発生した遠心分離機は、他の健全な遠心分離機から隔離・停止し、残りの健全な遠心分離機により生産を継続する。異常停止した遠心分離機は、隔離したままの状態メンテナンスによる復旧はしない設計としている。</p> <p>2. 技術評価書の修正要否</p> <p>遠心分離機はノーメンテナンス設計であり、異常の発生は運転状態の監視により検知し、異常が発生した遠心分離機は隔離・停止して、残りの健全な遠心機で生産を継続することがわかるように技術評価書の記載を修正する。</p>	

技術評価書	補足説明	備考															
<p>6. 最新知見および運転状況の反映</p> <p>経年劣化に関する技術評価においては、前回実施した加工施設の経年劣化に関する評価結果および他施設における経年劣化技術評価を参考にするとともに、前回評価から現在まで（2011年9月～2021年3月）の最新知見および運転経験について調査・収集し、施設管理（保全計画）に反映または事象へ対処していることを確認した。</p> <p>「最新知見および運転状況の主な反映・対処事例」について表5に示す。</p> <p style="text-align: center;">表5 最新知見および運転状況の主な反映・対処事例</p> <table border="1" data-bbox="112 464 1264 1264"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価対象期間における処置件数</th> <th>反映・対処した主な事例 (カッコ内の年月は保全計画への反映・対処時期を示す)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加工施設における不適合事象および処置結果</td> <td>390</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 分析ダクト腐食事象を踏まえ、10年毎のダクトの外観点検、ファイバースコープ等による内部確認および20年毎のダクト支持構造物の外観点検を保全計画に追加した。(2019年3月) DG制御盤火災事象を踏まえ、15年毎の電気計装品の用品交換を保全計画に追加した。(2019年2月) 1号中間室系排風機電動機の絶縁劣化事象を踏まえ、12年毎のコイル巻き直しおよび20年毎の排風機本体の保温材取外し(外観点検)を保全計画に追加した。(2020年9月) </td> </tr> <tr> <td>他施設からの反映結果</td> <td>4</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 製造メーカーにおけるディーゼル発電機シリンダライナーの引張り強さ不足(製品不良)事象を踏まえ調査したところ、本加工施設においても同製造メーカー製シリンダライナーを使用しており、引張り強さ不足が確認されたため、シリンダライナーを交換した。(2011年6月) 国内原子力施設におけるディーゼル発電機過給機軸固着事象を踏まえ、レーシングワイヤ孔の高さ、孔の状態確認および取外したタービンプレードの再利用禁止を点検要領書に追加した。(2019年5月) </td> </tr> </tbody> </table>	項目	評価対象期間における処置件数	反映・対処した主な事例 (カッコ内の年月は保全計画への反映・対処時期を示す)	加工施設における不適合事象および処置結果	390	<ul style="list-style-type: none"> 分析ダクト腐食事象を踏まえ、10年毎のダクトの外観点検、ファイバースコープ等による内部確認および20年毎のダクト支持構造物の外観点検を保全計画に追加した。(2019年3月) DG制御盤火災事象を踏まえ、15年毎の電気計装品の用品交換を保全計画に追加した。(2019年2月) 1号中間室系排風機電動機の絶縁劣化事象を踏まえ、12年毎のコイル巻き直しおよび20年毎の排風機本体の保温材取外し(外観点検)を保全計画に追加した。(2020年9月) 	他施設からの反映結果	4	<ul style="list-style-type: none"> 製造メーカーにおけるディーゼル発電機シリンダライナーの引張り強さ不足(製品不良)事象を踏まえ調査したところ、本加工施設においても同製造メーカー製シリンダライナーを使用しており、引張り強さ不足が確認されたため、シリンダライナーを交換した。(2011年6月) 国内原子力施設におけるディーゼル発電機過給機軸固着事象を踏まえ、レーシングワイヤ孔の高さ、孔の状態確認および取外したタービンプレードの再利用禁止を点検要領書に追加した。(2019年5月) 	<p>1. 技術評価書上の「最新知見および運転状況の反映」の扱い（評価書の修正要否）</p> <p>最新知見については、設備・機器の重要度に係わらず水平展開され、必要により処置を行うとともに、その処置内容をもとに点検内容、点検周期の評価・見直しが行われ、現状保全に反映することが施設管理に係る仕組みの中で実施されている。</p> <p>PLM評価としては、評価対象機器の着目すべき劣化事象に対する現状保全の適切性を評価する必要があるため、改めて最新知見が現状保全に反映されていることを確認したものである。</p> <p>したがって、最新知見の現状保全への反映確認は、評価対象機器のグループ化・代表機器の選定後に実施していることから、技術評価書の記載箇所を見直すとともに、上記内容が明確となるよう記載内容も修正する。</p> <p>2. 事象発生から保全計画反映までの内容</p> <p>最新知見等を踏まえた保全計画の見直しは、基本的には以下の流れで実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①事象発生時には復旧に向けた処置を行うとともに、同仕様または類似の機器に対し水平展開にて部品交換等の対策を講じる。 ②運転経験、設備改善等を踏まえ、保全内容の見直しを行い保全を実施している。 <p>事象発生前後におけるダクトの保全内容を以下に示す。</p> <p>(例：分析ダクト腐食事象)</p> <table border="1" data-bbox="1323 747 2650 970"> <thead> <tr> <th>事象発生前の保全内容</th> <th>事象への対応</th> <th>事象完了後の保全内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状保全 ・外観確認</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 事業者対応方針に基づくダクト内部点検および補修(2018年11月完了) 腐食ダクトについては更新中 </td> <td> 現状保全の見直し <ul style="list-style-type: none"> 10年毎の外観点検 10年毎の内部確認(ファイバースコープ) 20年毎の支持構造物外観点検(2019年3月保全計画反映) </td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 分析ダクト：20年毎のダクト支持構造物の外観点検</p> <p>ダクト支持構造物の外観点検に係る周期については、外観点検によりダクト支持構造物の状態(錆)を確認し、これまでの設置年数(30年)に対する状況を踏まえ厳しめに20年を設定した。</p> <p>なお、今後とも最新知見や運転経験を踏まえ、継続的に保全内容を見直していく。</p>	事象発生前の保全内容	事象への対応	事象完了後の保全内容	現状保全 ・外観確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業者対応方針に基づくダクト内部点検および補修(2018年11月完了) 腐食ダクトについては更新中 	現状保全の見直し <ul style="list-style-type: none"> 10年毎の外観点検 10年毎の内部確認(ファイバースコープ) 20年毎の支持構造物外観点検(2019年3月保全計画反映) 	
項目	評価対象期間における処置件数	反映・対処した主な事例 (カッコ内の年月は保全計画への反映・対処時期を示す)															
加工施設における不適合事象および処置結果	390	<ul style="list-style-type: none"> 分析ダクト腐食事象を踏まえ、10年毎のダクトの外観点検、ファイバースコープ等による内部確認および20年毎のダクト支持構造物の外観点検を保全計画に追加した。(2019年3月) DG制御盤火災事象を踏まえ、15年毎の電気計装品の用品交換を保全計画に追加した。(2019年2月) 1号中間室系排風機電動機の絶縁劣化事象を踏まえ、12年毎のコイル巻き直しおよび20年毎の排風機本体の保温材取外し(外観点検)を保全計画に追加した。(2020年9月) 															
他施設からの反映結果	4	<ul style="list-style-type: none"> 製造メーカーにおけるディーゼル発電機シリンダライナーの引張り強さ不足(製品不良)事象を踏まえ調査したところ、本加工施設においても同製造メーカー製シリンダライナーを使用しており、引張り強さ不足が確認されたため、シリンダライナーを交換した。(2011年6月) 国内原子力施設におけるディーゼル発電機過給機軸固着事象を踏まえ、レーシングワイヤ孔の高さ、孔の状態確認および取外したタービンプレードの再利用禁止を点検要領書に追加した。(2019年5月) 															
事象発生前の保全内容	事象への対応	事象完了後の保全内容															
現状保全 ・外観確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業者対応方針に基づくダクト内部点検および補修(2018年11月完了) 腐食ダクトについては更新中 	現状保全の見直し <ul style="list-style-type: none"> 10年毎の外観点検 10年毎の内部確認(ファイバースコープ) 20年毎の支持構造物外観点検(2019年3月保全計画反映) 															

補足説明資料
(経年劣化事象の整理)

技術評価書表1 評価対象機器・構築物における経年劣化事象評価結果と別紙との関連付け

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
建屋・構築物	・ウラン濃縮建屋 1号発回均質棟 ・ウラン濃縮建屋 2号発回均質棟 ・ウラン濃縮建屋 中央操作棟 ・使用済遠心機保管建屋	壁	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄筋コンクリート造の 壁 、天井、柱…コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、 ひび割れ ・鉄骨造の 壁 、天井… ひび割れ 、海塩粒子による鉄骨腐食
		天井	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄筋コンクリート造の壁、 天井 、柱…コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、 ひび割れ ・鉄骨造の壁、 天井 … ひび割れ 、海塩粒子による鉄骨腐食
		床	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄筋コンクリート造の 床 …コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、 ひび割れ 、 塗装の剥離 ・鉄骨造の 床 … ひび割れ 、 塗装の剥離
		柱	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄筋コンクリート造の壁、天井、 柱 …コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、 ひび割れ
		扉	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・ 部品(建具等) … 塗装劣化 、 海塩粒子による腐食
		シャッター	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・ 部品(建具等) … 塗装劣化 、 海塩粒子による腐食
		EXPJ	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・ 部品(建具等) … 塗装劣化 、 海塩粒子による腐食

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果（○、△）
	機器・構築物	部位	
建屋・構築物	<ul style="list-style-type: none"> ・ウラン濃縮建屋 1号発回均質棟 ・ウラン濃縮建屋 2号発回均質棟 ・ウラン濃縮建屋 中央操作棟 ・使用済遠心機保管建屋 	(1)壁 (2)天井 (3)柱 (4)床	(別紙ページ数) 記載内容 (別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄筋コンクリート造の壁、天井、柱…コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、ひび割れ ・鉄筋コンクリート造の床…コンクリート中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下、ひび割れ、塗装の剥離
		(1)壁 (2)天井 (3)柱	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・鉄骨造の壁、天井…ひび割れ、海塩粒子による鉄骨腐食 ・鉄骨造の柱…海塩粒子による鉄骨腐食
		屋上防水層	(別1) 1. (1) 1号発回均質棟、2号発回均質棟、中央操作棟、使用済遠心機保管建屋 ・屋上防水層（アスファルト防水層、シート防水層）…劣化
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> ・2号カスケード排気系ロータリポンプ（CB） ・2号一般パージ系ブースタポンプ ・IF₇循環コンプレッサ ・管理廃水処理脱水機送泥ポンプ ・砂ろ過塔送水ポンプ ・ろ過器送水ポンプ ・第1処理水ポンプ ・第2処理水ポンプ ・消火設備非常用消火ポンプ 	本体	減肉-摩耗（△ ^A ）

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)
	機器・構築物	部位	
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> ・2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) ・2号一般パージ系ブースタポンプ ・IF₇循環コンプレッサ ・管理廃水処理脱水機送泥ポンプ ・砂ろ過塔送水ポンプ ・ろ過器送水ポンプ ・第1処理水ポンプ ・第2処理水ポンプ ・消火設備非常用消火ポンプ 	電動機	(別紙ページ数) 記載内容 (別紙4) 2. (1) 2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下 (別紙4) 2. (2) 2号一般パージ系ブースタポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下 (別紙6) 2. (4) 管理廃水処理脱水機送泥ポンプ、砂ろ過塔送水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下 (別紙6) 2. (5) ろ過器送水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下 (別紙7) 2. (6) 第1処理水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下 (別紙7) 2. (7) 第2処理水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷 、絶縁低下
		電動機	(別紙4) 2. (1) 2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下 (別紙4) 2. (2) 2号一般パージ系ブースタポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下 (別紙6) 2. (4) 管理廃水処理脱水機送泥ポンプ、砂ろ過塔送水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下 (別紙6) 2. (5) ろ過器送水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下 (別紙7) 2. (6) 第1処理水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下 (別紙7) 2. (7) 第2処理水ポンプ ・電動機… 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下
		主軸	(別紙4) 2. (1) 2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) ・ 主軸 …UF ₆ 腐食、駆動部損傷、摩耗 (別紙4) 2. (2) 2号一般パージ系ブースタポンプ ・ 主軸 …UF ₆ 腐食、駆動部損傷

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)
	機器・構築物	部位	
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> ・2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) ・2号一般パージ系ブースタポンプ ・IF₇循環コンプレッサ ・管理廃水処理脱水機送泥ポンプ ・砂ろ過塔送水ポンプ ・ろ過器送水ポンプ ・第1処理水ポンプ ・第2処理水ポンプ ・消火設備非常用消火ポンプ 	主軸	減肉-摩耗 (△ ^A)
		(1)ポンプ本体 (2)主軸	その他経年劣化事象-2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB)、2号一般パージ系ブースタポンプ本体、主軸のUF ₆ 腐食 (△ ^A)
		ポンプ本体	その他経年劣化事象-IF ₇ 循環コンプレッサ本体のUF ₆ 腐食、IF ₇ 腐食 (△ ^A)
		ディーゼルエンジン	その他経年劣化事象-非常用消火ポンプディーゼルエンジンの部品劣化 (△ ^A)
			(別紙ページ数) 記載内容 <ul style="list-style-type: none"> ■: 対象部位 赤字: 劣化事象 ■: 表1との差異
			(別6) 2. (4) 管理廃水処理脱水機送泥ポンプ、砂ろ過塔送水ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・主軸…腐食、駆動部摩耗 (別6) 2. (5) ろ過器送水ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・主軸…腐食、駆動部摩耗 (別7) 2. (6) 第1処理水ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・主軸…腐食、駆動部摩耗 (別7) 2. (7) 第2処理水ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・主軸…腐食、駆動部摩耗 (別8) 2. (8) 非常用消火ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・主軸…硬化、駆動部摩耗
			(別4) 2. (1) 2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB) <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ本体…UF₆腐食、駆動部損傷 ・主軸…UF₆腐食、駆動部損傷、摩耗 (別4) 2. (2) 2号一般パージ系ブースタポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ本体…UF₆腐食、駆動部損傷 ・主軸…UF₆腐食、駆動部損傷
			(別5) 2. (3) IF ₇ 循環コンプレッサ <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ本体…UF₆・IF₇腐食、駆動部の損傷
			(別8) 2. (8) 非常用消火ポンプ <ul style="list-style-type: none"> ・ディーゼルエンジン…部品劣化

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)
	機器・構築物	部位	
配管・弁	<ul style="list-style-type: none"> ・主要配管(弁含む)(2Aカスケード設備) ・配管(弁含む)(消火設備) ・主要放射性廃水配管(弁含む)(高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備) ・主要配管(弁含む)(2号UF₆処理設備) ・主要配管(弁含む)(2号均質・ブレンディング設備) ・主要配管(弁含む)(付着ウラン回収設備) 	溶接部	(別紙ページ数) 記載内容 ■: 対象部位 ■赤字: 劣化事象 ■: 表1との差異 (別9) 3. (1) 主要配管・弁 (2Aカスケード設備) ・溶接部、フランジ、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別9) 3. (2) 主要配管・弁 (消火設備) ・溶接部、フランジ、曲管部… 腐食、減肉 (別10) 3. (3) 主要放射性廃水配管・弁 (高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備) ・接液部、フランジ、曲管部… 減肉 (別10) 3. (4) 主要配管・弁 (2号UF ₆ 処理設備) ・溶接部、フランジ、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別11) 3. (5) 主要配管・弁 (2号均質・ブレンディング設備) ・均質槽配管カバー内配管、溶接部、フランジ、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別11) 3. (6) 主要配管・弁 (付着ウラン回収設備) ・接液部、フランジ、曲管部…UF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食、 減肉
		フランジ	(別9) 3. (1) 主要配管・弁 (2Aカスケード設備) ・溶接部、 フランジ 、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別9) 3. (2) 主要配管・弁 (消火設備) ・溶接部、 フランジ 、曲管部… 腐食、減肉 (別10) 3. (3) 主要放射性廃水配管・弁 (高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備) ・接液部、 フランジ 、曲管部… 減肉 (別10) 3. (4) 主要配管・弁 (2号UF ₆ 処理設備) ・溶接部、 フランジ 、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別11) 3. (5) 主要配管・弁 (2号均質・ブレンディング設備) ・均質槽配管カバー内配管、溶接部、 フランジ 、曲管部…UF ₆ 腐食、 減肉 (別11) 3. (6) 主要配管・弁 (付着ウラン回収設備) ・接液部、 フランジ 、曲管部…UF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食、 減肉

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)
	機器・構築物	部位	
配管・弁	<ul style="list-style-type: none"> ・主要配管 (弁含む) (2Aカスケード設備) ・配管 (弁含む) (消火設備) ・主要放射性廃水配管 (弁含む) (高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備) ・主要配管 (弁含む) (2号UF₆処理設備) ・主要配管 (弁含む) (2号均質・ブレンディング設備) ・主要配管 (弁含む) (付着ウラン回収設備) 	フランジ	材質変化-劣化 (△ ^A)
		曲管部	減肉-腐食 (△ ^A)
		(1) 溶接部 (2) フランジ (3) 曲管部 (4) 均質槽配管	その他経年劣化事象-2Aカスケード設備、2号UF ₆ 処理設備、2号均質・ブレンディング設備の各部位のUF ₆ 腐食 (△ ^A)
		(1) 溶接部 (2) フランジ (3) 曲管部	その他経年劣化事象-付着ウラン回収設備の各部位のUF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食 (△ ^A)
			<p>別紙の記載</p> <p>(別紙ページ数) 記載内容</p> <p>■: 対象部位 ■赤字: 劣化事象</p> <p>■: 表1との差異</p>
			<p>(別10) 3. (3) 主要放射性廃水配管・弁 (高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シール等部品…劣化
			<p>(別9) 3. (1) 主要配管・弁 (2Aカスケード設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉 <p>(別9) 3. (2) 主要配管・弁 (消火設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接部、フランジ、曲管部…腐食、減肉 <p>(別10) 3. (3) 主要放射性廃水配管・弁 (高放射性廃水系)、(液体廃棄物廃棄設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接液部、フランジ、曲管部…減肉 <p>(別10) 3. (4) 主要配管・弁 (2号UF₆処理設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉 <p>(別11) 3. (5) 主要配管・弁 (2号均質・ブレンディング設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質槽配管カバー内配管、溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉 <p>(別11) 3. (6) 主要配管・弁 (付着ウラン回収設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接液部、フランジ、曲管部…UF₆・IF₅・IF₇腐食、減肉
			<p>(別9) 3. (1) 主要配管・弁 (2Aカスケード設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉 <p>(別10) 3. (4) 主要配管・弁 (2号UF₆処理設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉 <p>(別11) 3. (5) 主要配管・弁 (2号均質・ブレンディング設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 均質槽配管カバー内配管、溶接部、フランジ、曲管部…UF₆腐食、減肉
			<p>(別11) 3. (6) 主要配管・弁 (付着ウラン回収設備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接液部、フランジ、曲管部…UF₆・IF₅・IF₇腐食、減肉

表1の記載			別紙の記載
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)
	機器・構築物	部位	
槽・塔	・2号一般パージ系ケミカルトラップ(NaF)	NaFカートリッジ	減肉-摩耗 (△ ^A)
		(1)ケミカルトラップ胴体 (2)NaFカートリッジ	その他経年劣化事象-各部位のUF ₆ 腐食 (△ ^A)
	<ul style="list-style-type: none"> ・洗缶廃水貯槽 ・分析廃水ピット ・第1廃水調整ピット ・手洗廃水ピット ・第2廃水調整ピット ・IF₇ボンベ発生槽 ・IF₇圧力調整槽 ・回収系UF₆回収槽 ・IF₇回収系ボンベ回収槽 ・2号発生槽 ・2号製品回収槽 ・2号廃品回収槽 ・2号圧力調整槽 ・2号均質槽 ・2号製品シリンダ槽 ・2号原料シリンダ槽 ・2号減圧槽 	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)
			<p>別紙の記載</p> <p>(別紙ページ数) 記載内容</p> <p>■: 対象部位 ■赤字: 劣化事象</p> <p>■: 表1との差異</p> <p>(別12) 4. (1) 2号一般パージ系ケミカルトラップ(NaF)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NaFカートリッジのシート部…摩耗、UF₆腐食 <p>(別12) 4. (1) 2号一般パージ系ケミカルトラップ(NaF)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケミカルトラップ(NaF) 胴体…UF₆腐食 ・NaFカートリッジのシート部…摩耗、UF₆腐食 <p>(別13) 4. (2) 洗缶廃水貯槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食、ひび割れ <p>(別13) 4. (3) 分析廃水ピット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食、剥がれ (FRP) <p>(別14) 4. (4) 第1廃水調整ピット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食、剥がれ (FRP) <p>(別14) 4. (5) 手洗廃水ピット、第2廃水調整ピット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食、ひび割れ <p>(別15) 4. (6) IF₇ボンベ発生槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食 <p>(別16) 4. (8) 回収系UF₆回収槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食 <p>(別16) 4. (9) IF₇回収系ボンベ回収槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食 <p>(別17) 4. (10) 2号発生槽、2号製品回収槽、2号廃品回収槽、2号圧力調整槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筐体…腐食 <p>(別17) 4. (11) 2号均質槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胴体…腐食 <p>(別18) 4. (12) 2号製品シリンダ槽、2号原料シリンダ槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胴体…腐食 <p>(別19) 4. (13) 2号減圧槽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胴体…腐食

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
槽・塔	<ul style="list-style-type: none"> 洗缶廃水貯槽 分析廃水ピット 第1 廃水調整ピット 手洗廃水ピット 第2 廃水調整ピット IF₇ ボンベ発生槽 IF₇ 圧力調整槽 回収系 UF₆ 回収槽 IF₇ 回収系ボンベ回収槽 2号発生槽 2号製品回収槽 2号廃品回収槽 2号圧力調整槽 2号均質槽 2号製品シリンダ槽 2号原料シリンダ槽 2号均質槽 2号減圧槽 	筐体	割れ-応力腐食 (△ ^A)	(別13) 4. (2) 洗缶廃水貯槽 <ul style="list-style-type: none"> 筐体…腐食、ひび割れ (別14) 4. (5) 手洗廃水ピット、第2 廃水調整ピット <ul style="list-style-type: none"> 筐体…腐食、ひび割れ
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別13) 4. (3) 分析廃水ピット <ul style="list-style-type: none"> 筐体…腐食、剥がれ (FRP) (別14) 4. (4) 第1 廃水調整ピット <ul style="list-style-type: none"> 筐体…腐食、剥がれ (FRP)
		回収系 UF ₆ 回収槽 熱交換器	減肉-腐食 (△ ^A)	(別16) 4. (8) 回収系 UF ₆ 回収槽 <ul style="list-style-type: none"> 熱交換器…腐食
		2号製品回収槽ファン	減肉-腐食 (△ ^A)	(別17) 4. (10) 2号発生槽、2号製品回収槽、2号廃品回収槽、2号圧力調整槽 <ul style="list-style-type: none"> 2号製品回収槽のファン…腐食
		2号製品シリンダ槽、2号原料シリンダ槽の冷却器・加熱器	減肉-腐食 (△ ^A)	(別18) 4. (12) 2号製品シリンダ槽、2号原料シリンダ槽 <ul style="list-style-type: none"> 冷却器…腐食 加熱器…腐食
		IF ₇ 圧力調整槽の筐体	その他経年劣化事象-IF ₇ 圧力調整槽 筐体の IF ₇ 腐食 (△ ^A)	(別15) 4. (7) IF ₇ 圧力調整槽 <ul style="list-style-type: none"> 筐体…IF₇ 腐食
		(1) 溶接部 (2) シール部	その他経年劣化事象-2号製品シリンダ槽、2号原料シリンダ槽、2号均質槽の溶接部、シール部の劣化による気密性低下 (△ ^A)	(別17) 4. (11) 2号均質槽 <ul style="list-style-type: none"> 溶接部…劣化による気密性低下 シール部…劣化による気密性低下 (別18) 4. (12) 2号製品シリンダ槽、2号原料シリンダ槽 <ul style="list-style-type: none"> 溶接部…劣化による気密性低下 シール部…劣化による気密性低下

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
インターロック (計測制御設備)	<ul style="list-style-type: none"> ・圧力伝送器 (差圧伝送器) ・温度検出器 ・重量検出器 	検出部	信号-特性変化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 (別紙19) 5. (1) 圧力伝送器 (差圧伝送器) ・ 伝送器…特性変化 (入出力異常) (別紙20) 5. (2) 温度検出器 ・ 検出器…特性変化 (入出力異常) (別紙21) 5. (3) 重量計 ・ ロードセル…特性変化 (入出力異常)
		シール材	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙19) 5. (1) 圧力伝送器 (差圧伝送器) ・ シール材…材料劣化
		電気回路	信号-特性変化 (△ ^A)	(別紙19) 5. (1) 圧力伝送器 (差圧伝送器) ・ 伝送器…特性変化 (入出力異常) (別紙20) 5. (2) 温度検出器 ・ 検出器…特性変化 (入出力異常) (別紙21) 5. (3) 重量計 ・ ロードセル…特性変化 (入出力異常) ・ 指示計…素子劣化、焼き付き、腐食
		ケーブル	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙19) 5. (1) 圧力伝送器 (差圧伝送器) ・ ケーブル…絶縁低下 ・ 端子部…腐食 (別紙20) 5. (2) 温度検出器 ・ ケーブル…絶縁低下 ・ 端子台…腐食 (別紙21) 5. (3) 重量計 ・ ケーブル…絶縁低下 ・ 端子台…腐食
	<ul style="list-style-type: none"> ・液位検出器 (電極式) 	本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙21) 5. (4) 液位検出器 (電極式) ・ 端子台…腐食
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙21) 5. (4) 液位検出器 (電極式) ・ 検出器…特性変化 (入出力異常)
		ケーブル	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙21) 5. (4) 液位検出器 (電極式) ・ ケーブル…絶縁低下

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
空調設備	・1号中間室系排風機	筐体	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 筐体 …腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 筐体 … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 筐体 …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		羽根車	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 羽根車 …腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 羽根車 … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 羽根車 …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		主軸	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 主軸 …腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 主軸 … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 主軸 …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		電動機	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 電動機 …腐食、亀裂・変形、 摩耗 、電動機絶縁低下
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 電動機 … 腐食 、亀裂・変形、摩耗、電動機絶縁低下
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 電動機 …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗、電動機絶縁低下
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 電動機 …腐食、亀裂・変形、摩耗、 電動機絶縁低下
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙22) 6. (1) 1号中間室系排風機 ・ 電動機 …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗、電動機絶縁低下

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
空調設備	・1号均質室系排気フィルタユニット	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙23) 6. (2) 1号均質室系排気フィルタユニット ・ 筐体 … 腐食
			材質変化-劣化 (△^A)	記載なし
		フィルタ	その他経年劣化事象-フィルタ腐食 (HF)および目詰まり (△ ^A)	(別紙23) 6. (2) 1号均質室系排気フィルタユニット ・ フィルタ … 腐食 (HF)および目詰まり
	・2号排気ダクト	ダクト本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙23) 6. (3) 2号排気ダクト、1号および2号排気ダクトの支持構築物 ・ ダクト本体 (ダンパ含む) … 腐食 、亀裂、変形
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙23) 6. (3) 2号排気ダクト、1号および2号排気ダクトの支持構築物 ・ ダクト本体 (ダンパ含む) … 腐食 、 亀裂 、 変形
			割れ-応力腐食 (△ ^A)	(別紙23) 6. (3) 2号排気ダクト、1号および2号排気ダクトの支持構築物 ・ ダクト本体 (ダンパ含む) … 腐食 、亀裂、変形
			材質変化-劣化 (△^A)	(別紙23) 6. (3) 2号排気ダクト、1号および2号排気ダクトの支持構築物 ・ ダクト本体 (ダンパ含む) … 腐食 、 亀裂 、 変形
	・1号および2号排気ダクトの支持構築物	支持構築物	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙23) 6. (3) 2号排気ダクト、1号および2号排気ダクトの支持構築物 ・ 支持構築物 … 腐食
電気設備	・2A高周波インバータ盤	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・ 盤筐体 … 腐食
		コンバータ	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・ コンバータ 、チョップパ、インバータ回路… 基板劣化 (アルミ電解コンデンサ、ハンダ接合部) 、部品劣化、 絶縁不良
			材質変化-劣化 (△^A)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・ コンバータ 、チョップパ、インバータ回路… 基板劣化 (アルミ電解コンデンサ、ハンダ接合部) 、 部品劣化 、 絶縁不良

表1の記載			別紙の記載		
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)		
	機器・構築物	部位			
電気設備	・2A高周波インバータ盤	チョッパ	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙ページ数) 記載内容 ■: 対象部位 ■赤字: 劣化事象 ■: 表1との差異	
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・コンバータ、 チョッパ 、インバータ回路…基板劣化 (アルミ電解コンデンサ、ハンダ接合部)、部品劣化、 絶縁不良	
		インバータ回路	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・コンバータ、チョッパ、 インバータ回路 …基板劣化 (アルミ電解コンデンサ、ハンダ接合部)、部品劣化、 絶縁不良	
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙24) 7. (1) 2A高周波インバータ盤 ・コンバータ、チョッパ、 インバータ回路 … 基板劣化 (アルミ電解コンデンサ、ハンダ接合部)、部品劣化、絶縁不良	
		・非常用ディーゼル発電機 (発電機側)	三相同期発電機	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 三相同期発電機 … 腐食 、絶縁特性低下、メタル剥離・片当たり
				絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 三相同期発電機 …腐食、 絶縁特性低下 、メタル剥離・片当たり
				材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 三相同期発電機 …腐食、絶縁特性低下、 メタル剥離・片当たり
			励磁機	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 励磁機 … 腐食 、絶縁低下
	絶縁-絶縁低下 (○)			(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 励磁機 …腐食、 絶縁低下	
	本体		減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 本体 … 腐食 、絶縁低下	
		絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機 (発電機側) ・ 本体 …腐食、 絶縁低下		

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
電気設備	・非常用ディーゼル発電機(発電機側)	制御盤	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象
			絶縁-絶縁低下 (○)	制御盤 …腐食、絶縁低下
	・1号無停電電源装置	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機(発電機側) ・ 制御盤 …腐食、絶縁低下
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙25) 7. (2) 非常用ディーゼル発電機(発電機側) ・ 制御盤 …腐食、 絶縁低下
		インバータ	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 筐体 …腐食
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 整流器、 インバータ …腐食、部品劣化、基板劣化
		整流器	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 整流器、 インバータ …腐食、部品劣化、基板劣化
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 整流器、 インバータ …腐食、 部品劣化、基板劣化
	計器用変成器	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 整流器 、インバータ…腐食、部品劣化、基板劣化	
		絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 整流器 、インバータ…腐食、 部品劣化、基板劣化	
	・1号無停電電源装置蓄電池盤	筐体	減肉-腐食 (△^A)	記載なし
			蓄電池	(別紙26) 7. (4) 1号無停電電源装置蓄電池盤 ・ 計器用変成器 …腐食、絶縁低下
		蓄電池	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙26) 7. (4) 1号無停電電源装置蓄電池盤 ・ 計器用変成器 …腐食、 内部抵抗増加
	・ハンドセットステーション(運転指令台)	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 計器用変成器 …腐食、絶縁低下
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙25) 7. (3) 1号無停電電源装置 ・ 計器用変成器 …腐食、 絶縁低下
		減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙26) 7. (5) ハンドセットステーション(運転指令台) ・ 筐体 …腐食、絶縁低下	
		絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙26) 7. (5) ハンドセットステーション(運転指令台) ・ 筐体 …腐食、 絶縁低下	

表1の記載			別紙の記載		
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)		
	機器・構築物	部位			
機械設備	【コールドトラップ】 ・2A 廃品コールドトラップ	胴本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異 (別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 胴本体 …UF ₆ 腐食、 保温材被覆部の腐食 、熱応力疲労	
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 胴本体 …UF ₆ 腐食、保温材被覆部の腐食、 熱応力疲労	
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 胴本体 …UF ₆ 腐食、保温材被覆部の腐食、 熱応力疲労	
		伝熱管	割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 伝熱管 …UF ₆ 腐食、 熱応力疲労	
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 伝熱管 …UF ₆ 腐食、 熱応力疲労	
		(1) 胴本体 (2) 電熱管	その他経年劣化事象-各部位の UF ₆ 腐食 (△ ^A)	(別紙27) 8.1 (1) 2A 廃品コールドトラップ ・ 胴本体 … UF₆腐食 、保温材被覆部の腐食、熱応力疲労 ・ 伝熱管 … UF₆腐食 、熱応力疲労	
		【搬送設備】 ・ウラン貯蔵建屋 天井走行クレーン	減速機	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ 減速機 …腐食、亀裂・変形、 摩耗
				減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ 減速機 … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
				割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ 減速機 …腐食、 亀裂・変形 、摩耗
	フック		減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ フック …腐食、亀裂・変形、 摩耗	
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ フック … 腐食 、亀裂・変形、摩耗	
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ フック …腐食、 亀裂・変形 、摩耗	

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
機械設備	【搬送設備】 ・ウラン貯蔵建屋 天井走行クレーン	ワイヤーロープ	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ワイヤーロープ…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ワイヤーロープ… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ワイヤーロープ…腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		ガーダ	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ガーダ 、サドル、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ガーダ 、サドル、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ガーダ 、サドル、レール…腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		サドル	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、 サドル 、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、 サドル 、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、 サドル 、レール…腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		レール	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、サドル、 レール …腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、サドル、 レール … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ガーダ、サドル、 レール …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
機械設備	【搬送設備】 ・ウラン貯蔵建屋 天井走行クレーン	ホイスト	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ホイスト : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異 (別紙 28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ホイスト …腐食、亀裂・変形、 摩耗 、グリス劣化
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙 28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ホイスト … 腐食 、亀裂・変形、摩耗、グリス劣化
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙 28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ホイスト …腐食、 亀裂・変形 、摩耗、グリス劣化
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙 28) 8.2 (1) ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン ・ ホイスト …腐食、亀裂・変形、摩耗、 グリス劣化
	・シリンダ搬送 台車 ・シリンダ搬出 入台車	車軸	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸 、車輪、車体、シリンダ置台、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸 、車輪、車体、シリンダ置台、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸 、車輪、車体、シリンダ置台、レール…腐食、 亀裂・変形 、摩耗
		車輪	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸、 車輪 、車体、シリンダ置台、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸、 車輪 、車体、シリンダ置台、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙 29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 車軸、 車輪 、車体、シリンダ置台、レール…腐食、 亀裂・変形 、摩耗

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダ搬送台車 ・シリンダ搬出入台車 	車体	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、 車体 、シリンダ置台、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、 車体 、シリンダ置台、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、 車体 、シリンダ置台、レール…腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		シリンダ置台	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、 シリンダ置台 、レール…腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、 シリンダ置台 、レール… 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、 シリンダ置台 、レール…腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗
		レール	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、シリンダ置台、 レール …腐食、亀裂・変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、シリンダ置台、 レール … 腐食 、亀裂・変形、摩耗
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 シリンダ搬送台車 、 シリンダ搬出入台車 ・車軸、車輪、車体、シリンダ置台、 レール …腐食、 亀裂 ・ 変形 、摩耗

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
機械設備	・シリンダ搬送台車 ・シリンダ搬出入台車	バッテリー	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ バッテリー …劣化
		操作盤	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙29) 8.2 (2) シリンダ搬送台車、シリンダ搬出入台車 ・ 操作盤内部 …リミットスイッチ、リレー、ヒューズ、センサの劣化
	【非常用設備】 ・非常用ディーゼル発電機 (機関)	噴燃弁	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ポンプ… 摩耗 、腐食、部品劣化、固着
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ポンプ… 摩耗 、 腐食 、部品劣化、固着
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ポンプ… 摩耗 、腐食、 部品劣化 、 固着
		ポンプ	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ ポンプ … 摩耗 、腐食、部品劣化、固着
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ ポンプ … 摩耗 、 腐食 、部品劣化、固着
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 噴燃弁 ・ ポンプ … 摩耗 、腐食、 部品劣化 、 固着
		給排気弁	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 給排気弁 … 摩耗 、腐食、部品劣化、固着
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 給排気弁 … 摩耗 、 腐食 、部品劣化、固着
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 給排気弁 … 摩耗 、腐食、 部品劣化 、 固着
		シリンダヘッド	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ シリンダヘッド … 摩耗 、腐食、部品劣化、固着
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ シリンダヘッド … 摩耗 、 腐食 、部品劣化、固着
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ シリンダヘッド … 摩耗 、腐食、 部品劣化 、 固着

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
機械設備	【非常用設備】 ・非常用ディーゼル発電機 (機関)	冷却器	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 冷却器 … 摩耗 、腐食、部品劣化、固着
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 冷却器 … 摩耗 、 腐食 、部品劣化、固着
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別30) 8.3 (1) 非常用ディーゼル発電機 (機関) ・ 冷却器 … 摩耗 、腐食、 部品劣化 、 固着
	【冷凍機ユニット】 ・2号製品冷凍機ユニット	圧縮機	減肉-腐食 (△ ^A)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ 圧縮機 … 腐食 、コイル損傷
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ 圧縮機 …腐食、 コイル損傷
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ 圧縮機 …腐食、 コイル損傷
		ユニット本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ ユニット本体 … 腐食 、銅配管劣化
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ ユニット本体 …腐食、 銅配管劣化
		火災防護板	減肉-腐食 (△ ^A)	(別31) 8.4 (1) 2号製品冷凍機ユニット ・ 火災防護板 … 腐食
	【カスケード設備】 ・遠心分離機	回転体	割れ-応力腐食 (△ ^A)	(別31) 8.5 (1) 遠心分離機 ・ 回転体 … 経年劣化 (応力腐食割れ等) による破損
		ケーシング	減肉-腐食 (△ ^A)	(別31) 8.5 (1) 遠心分離機 ・ ケーシング外部 … 大気腐食
		ケーシング	その他経年劣化事象-ケーシング内部のUF ₆ 腐食 (△ ^A)	(別31) 8.5 (1) 遠心分離機 ・ ケーシング内部 … UF₆腐食
	【シリンダ置台】 ・廃品シリンダ置台	本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別32) 8.6 (1) 廃品シリンダ置台 ・ 本体 … 腐食

表1の記載			別紙の記載		
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)		
	機器・構築物	部位			
機械設備	【管理廃水処理脱水機】 ・管理廃水処理脱水機	ケーシング	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ケーシング : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、摩耗、変形 : 表1との差異	
			割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ケーシング : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、摩耗、変形 : 表1との差異	
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ケーシング : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、摩耗、変形 : 表1との差異	
		電動機	架台	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 架台 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食 : 表1との差異
				減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 電動機 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、変形、絶縁低下 : 表1との差異
				割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 電動機 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、変形、絶縁低下 : 表1との差異
		主軸	絶縁-絶縁低下 (○)	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 電動機 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、変形、絶縁低下 : 表1との差異
				割れ-疲労 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 主軸 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、摩耗、変形 : 表1との差異
				材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 主軸 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食、亀裂、摩耗、変形 : 表1との差異
	【基礎ボルト】 ・廃品シリンダ置台 ・2号一般パー 系コールドトラップ	本体	減肉-腐食 (○)	(別紙ページ数) 記載内容 基礎ボルト本体 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 腐食 : 表1との差異	

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
その他設備	【放射線測定・監視設備】 ・ダストサンプラ	ポンプ	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ ポンプ …性能劣化
		筐体	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ 筐体 …性能劣化
		スイッチ	導通-不良 (△ ^A)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ スイッチ 、ケーブル…性能劣化、絶縁低下
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ スイッチ 、ケーブル…性能劣化、絶縁低下
		ケーブル	絶縁-絶縁低下 (○)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ スイッチ、 ケーブル …性能劣化、 絶縁低下
			導通-不良 (△ ^A)	(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ スイッチ、 ケーブル …性能劣化、絶縁低下
	材質変化-劣化 (△ ^A)		(別35) 9.1 (1) ダストサンプラ ・ スイッチ、 ケーブル …性能劣化、絶縁低下	
	【出入管理関係設備】 ・電気温水器	本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別35) 9.2 (1) 電気温水器 ・ 本体 …性能劣化、絶縁低下、導通不良
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別35) 9.2 (1) 電気温水器 ・ 本体 …性能劣化、 絶縁低下 、導通不良
			導通-不良 (△ ^A)	(別35) 9.2 (1) 電気温水器 ・ 本体 …性能劣化、絶縁低下、 導通不良
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別35) 9.2 (1) 電気温水器 ・ 本体 …性能劣化、絶縁低下、導通不良

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
その他設備	【容器】 ・付着ウラン回収容器 ・廃品シリンダ ・中間製品容器 ・IF ₇ ボンベ	本体 (内外)	減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異 (別 36) 9.3 (2) 廃品シリンダ (ANSI 又は ISO 規格 48Y) ・ 廃品シリンダ (内外表面) …腐食 (別 39) 9.3 (4) IF ₇ ボンベ ・ ボンベ (内外表面) …腐食
		付着ウラン回収容器	その他経年劣化事象-付着ウラン回収容器のUF ₆ 、IF ₅ 腐食 (△ ^A)	(別 36) 9.3 (1) 付着ウラン回収容器 ・ 容器 …UF ₆ 、IF ₅ 腐食
		中間製品容器	その他経年劣化事象-中間製品容器のUF ₆ 腐食 (△ ^A)	(別 37) 9.3 (3) 中間製品容器 ・ 胴体 、 バルブ 、 プラグ …UF ₆ による腐食、熱応力疲
		中間製品容器	その他経年劣化事象-中間製品容器の熱応力疲労 (△ ^A)	(別 37) 9.3 (3) 中間製品容器 ・ 胴体 、 バルブ 、 プラグ …UF ₆ による腐食、 熱応力疲
	【消防設備】 ・感知器 ・火災報知機 ・消火器 ・加圧タンク ・屋外消火栓 ・防火水槽 ・誘導灯	部品	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別 41) 9.4 (4) 屋外消火栓 ・ 給水管 …腐食、 摩耗 (別 41) 9.4 (5) 防火水槽 ・ 本体 …腐食、 摩耗
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別 39) 9.4 (1) 感知器、火災報知機 ・ コンデンサ等部品 …劣化 (別 40) 9.4 (3) 加圧タンク ・ 部品 …劣化 (別 42) 9.4 (6) 誘導灯 ・ バッテリー 、 ランプ等の部品 …劣化
		ケーブル	絶縁-絶縁低下 (○)	(別 39) 9.4 (1) 感知器、火災報知機 ・ コンデンサ等部品 …劣化
			導通-不良 (△ ^A)	(別 39) 9.4 (1) 感知器、火災報知機 ・ コンデンサ等部品 …劣化
		消火器の消火剤	その他経年劣化事象-消火器の消火剤劣化 (△ ^A)	(別 40) 9.4 (2) 消火器 ・ 消火剤 …劣化
		(1) 消火栓ホース (2) 給水管	その他経年劣化事象-消火栓ホース、給水管の腐食 (△ ^A)	(別 41) 9.4 (4) 屋外消火栓 ・ ホース 、 ホース格納箱 …腐食 ・ 給水管 …腐食、摩耗

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	
	機器・構築物	部位		
その他設備	【計測機器類】 ・秤量計	検出器	絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙ページ数) 記載内容 ■: 対象部位 ■赤字: 劣化事象 ■: 表1との差異
			材質変化-劣化 (△ ^A)	・重量検出器…特性変化、絶縁低下
		指示計	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・重量指示計…特性変化
			イオンソース	材質変化-劣化 (△ ^A)
		Qポール		材質変化-劣化 (△ ^A)
			・2号質量分析装置	電気回路構成品
	・臨界監視盤	検出器	材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・臨界検出器…特性変化
	・臨界検出器		材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・重量検出器…特性変化、絶縁低下
	【洗缶設備】 ・洗缶架台	電動機	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・電動機…腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・電動機…腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下
			絶縁-絶縁低下 (○)	(別紙ページ数) 記載内容 ・電動機…腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・電動機…腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁低下
		歯車	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・歯車…腐食、亀裂、変形、摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・歯車…腐食、亀裂、変形、摩耗
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別紙ページ数) 記載内容 ・歯車…腐食、亀裂、変形、摩耗

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
その他設備	【洗缶設備】 ・洗缶架台	ローラー	減肉-摩耗 (△ ^A)	(別44) 9.6 (1) 洗缶架台 ・ 回転ローラー …腐食、亀裂、変形、 摩耗
			減肉-腐食 (△ ^A)	(別44) 9.6 (1) 洗缶架台 ・ 回転ローラー … 腐食 、亀裂、変形、摩耗
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別44) 9.6 (1) 洗缶架台 ・ 回転ローラー …腐食、 亀裂 、 変形 、摩耗
		シリンダ支持部	減肉-腐食 (△ ^A)	(別44) 9.6 (1) 洗缶架台 ・ シリンダ支持部 … 腐食
	【除染設備】 ・除染ハウス	筐体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別45) 9.7 (1) 除染ハウス ・ 筐体 、排気フード… 腐食
		排気フード	減肉-腐食 (△ ^A)	(別45) 9.7 (1) 除染ハウス ・ 筐体、 排気フード … 腐食
	【検査設備(分析設備)】 ・質量分析装置 ・発光分光装置 ・高周波プラズマ分析装置 ・高周波プラズマ発光分光分析装置 ・スクラバ付きドラフトチェンバ ・カリフォルニア型フード ・サンプル保管戸棚 ・赤外分光分析装置	本体	減肉-腐食 (△ ^A)	(別46) 9.8 (1) 質量分析装置 ・ 本体 、構成部品… 腐食 、部品劣化
				(別46) 9.8 (2) 発光分光装置 ・ 本体 、構成部品… 腐食 、部品劣化
				(別46) 9.8 (3) 高周波プラズマ分析装置 ・ 本体 、構成部品… 腐食 、部品劣化
(別47) 9.8 (4) 高周波プラズマ発光分光分析装置 ・ 本体 、構成部品… 腐食 、部品劣化				
			(別47) 9.8 (5) スクラバ付きドラフトチェンバ ・ 本体 、構成部品… 腐食 、部品劣化	
			(別48) 9.8 (6) カリフォルニア型フード ・ 本体 … 腐食 、部品劣化	
			(別48) 9.8 (7) サンプル保管戸棚 ・ 本体 … 腐食	
			(別49) 9.8 (8) 赤外分光分析装置 ・ 本体 、構成部品… 腐食	

表1の記載			別紙の記載	
分類	代表機器		経年劣化事象評価結果 (○、△)	(別紙ページ数) 記載内容 : 対象部位 赤字 : 劣化事象 : 表1との差異
	機器・構築物	部位		
その他設備	【検査設備(分析設備)】 ・質量分析装置 ・発光分光装置 ・高周波プラズマ分析装置 ・高周波プラズマ発光分光分析装置 ・スクラバ付きドラフトチェンバ ・カリフォルニア型フード ・サンプル保管戸棚 ・赤外分光分析装置	部品	減肉-腐食 (△ ^A)	(別46) 9.8 (1) 質量分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、部品劣化 (別46) 9.8 (2) 発光分光装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、部品劣化 (別46) 9.8 (3) 高周波プラズマ分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、部品劣化 (別47) 9.8 (4) 高周波プラズマ発光分光分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、部品劣化 (別47) 9.8 (5) スクラバ付きドラフトチェンバ ・本体、 構成部品 … 腐食 、部品劣化 (別49) 9.8 (8) 赤外分光分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食
			材質変化-劣化 (△ ^A)	(別46) 9.8 (1) 質量分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、 部品劣化 (別46) 9.8 (2) 発光分光装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、 部品劣化 (別46) 9.8 (3) 高周波プラズマ分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、 部品劣化 (別47) 9.8 (4) 高周波プラズマ発光分光分析装置 ・本体、 構成部品 … 腐食 、 部品劣化 (別47) 9.8 (5) スクラバ付きドラフトチェンバ ・本体、 構成部品 … 腐食 、 部品劣化
	【2号均質・ブレンディング設備】 ・サンプル小分け装置	接液部	割れ-応力腐食 (△ ^A)	(別49) 9.9 (1) サンプル小分け装置 ・ 接液部(分岐管等) …UF ₆ 腐食、 熱応力疲労に伴う破損
		溶接部	その他経年劣化事象-UF ₆ 腐食 (△ ^A)	(別49) 9.9 (1) サンプル小分け装置 ・ 接液部(分岐管等) … UF₆腐食 、 熱応力疲労に伴う破損

表1 評価対象機器・構築物における経年劣化事象評価結果

分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化		
建屋・構築物	<ul style="list-style-type: none"> ウラン濃縮建屋1号発回均質棟 ウラン濃縮建屋2号発回均質棟 ウラン濃縮建屋中央操作棟 使用済遠心機保管建屋 	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下(○) 海塩粒子による鉄骨腐食(△ ^A) 屋上防水層の劣化(△ ^A)
		屋上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		天井	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		床	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		柱	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		扉	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		シャッター	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		EXPJ	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 2号カスケード排気系ロータリポンプ(CB) 2号一般バージ系ブースポンプ IF₇循環コンプレッサ 管理廃水処理脱水機送泥ポンプ 砂ろ過塔送水ポンプ ろ過器送水ポンプ 第1処理水ポンプ 第2処理水ポンプ 消火設備非常用消火ポンプ 	本体	△ ^A	■	-	-	-	-	-	-	■	2号カスケード排気系ロータリポンプ(CB)、2号一般バージ系ブースポンプ本体、主軸のUF ₆ 腐食(△ ^A)
		電動機	△ ^A	■	-	-	○	-	-	-	■	IF ₇ 循環コンプレッサ本体のUF ₆ 腐食、IF ₇ 腐食(△ ^A)
		主軸	△ ^A	■	-	-	-	-	-	-	■	非常用消火ポンプディーゼルエンジンの部品劣化(△ ^A)

表1 評価対象機器・構築物における経年劣化事象評価結果

(修正箇所有り)

分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化		
建屋・構築物	<ul style="list-style-type: none"> ウラン濃縮建屋1号発回均質棟 ウラン濃縮建屋2号発回均質棟 ウラン濃縮建屋中央操作棟 使用済遠心機保管建屋 	壁	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	中性化および塩分浸透によるコンクリート強度の低下(○) 海塩粒子による鉄骨腐食(△ ^A) 屋上防水層の劣化(△ ^A)
		屋上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		天井	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		床	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		柱	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		扉	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		シャッター	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
		EXPJ	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	
ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 2号カスケード排気系ロータリポンプ(CB) 2号一般バージ系ブースポンプ IF₇循環コンプレッサ 管理廃水処理脱水機送泥ポンプ 砂ろ過塔送水ポンプ ろ過器送水ポンプ 第1処理水ポンプ 第2処理水ポンプ 消火設備非常用消火ポンプ 	本体	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-	△ ^A	2号カスケード排気系ロータリポンプ(CB)、2号一般バージ系ブースポンプ本体、主軸のUF ₆ 腐食(△ ^A)
		電動機	△ ^A	△ ^A	-	-	○	-	-	-	△ ^A	IF ₇ 循環コンプレッサ本体のUF ₆ 腐食、IF ₇ 腐食(△ ^A)
		主軸	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-	△ ^A	非常用消火ポンプディーゼルエンジンの部品劣化(△ ^A)

転記ミスによる修正。

技術評価書 (保安規定変更認可申請添付資料 (2021年8月10日付け))												修正後												修正内容	
分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	修正内容	
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化			機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化			
配管・弁	<ul style="list-style-type: none"> 主要配管(弁含む)(2Aカスケード設備) 配管(弁含む)(消火設備) 主要放射性廃水配管(弁含む)(高放射性廃水系)(液体廃棄物廃棄設備) 主要配管(弁含む)(2号UF₆処理設備) 主要配管(弁含む)(2号均質・プレディング設備) 主要配管(弁含む)(付着ウラン回収設備) 	溶接部	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	2Aカスケード設備、2号UF ₆ 処理設備、2号均質・プレディング設備の各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	配管・弁	<ul style="list-style-type: none"> 主要配管(弁含む)(2Aカスケード設備) 配管(弁含む)(消火設備) 主要放射性廃水配管(弁含む)(高放射性廃水系)(液体廃棄物廃棄設備) 主要配管(弁含む)(2号UF₆処理設備) 主要配管(弁含む)(2号均質・プレディング設備) 主要配管(弁含む)(付着ウラン回収設備) 	溶接部	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	2Aカスケード設備、2号UF ₆ 処理設備、2号均質・プレディング設備の各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	
		フランジ	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	付着ウラン回収設備の各部位のUF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食(△ ^A)	フランジ		-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	付着ウラン回収設備の各部位のUF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食(△ ^A)			
		曲管部	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-			曲管部	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-		
槽・塔	<ul style="list-style-type: none"> 2号一般ページ系ケミカルトラップ(NaF) 	胴体	-	-	-	-	-	-	-	-	各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	槽・塔	<ul style="list-style-type: none"> 2号一般ページ系ケミカルトラップ(NaF) 	胴体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	
		NaFカートリッジ(シート部)	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-				NaFカートリッジ(シート部)	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-		
	<ul style="list-style-type: none"> 洗缶廃水貯槽 分析廃水ビット 第1廃水調整ビット 手洗廃水ビット 第2廃水調整ビット IF₇ボンベ発生槽 IF₇圧力調整槽 回収系UF₆回収槽 IF₇回収系ボンベ回収槽 2号発生槽 2号製品回収槽 2号廃品回収槽 2号圧力調整槽 2号均質槽 2号製品シリング槽 2号原料シリング槽 2号減圧槽 	筐体	-	△ ^A	-	△ ^A	-	-	-	△ ^A	IF ₇ 圧力調整槽筐体のIF ₇ 腐食(△ ^A)	<ul style="list-style-type: none"> 洗缶廃水貯槽 分析廃水ビット 第1廃水調整ビット 手洗廃水ビット 第2廃水調整ビット IF₇ボンベ発生槽 IF₇圧力調整槽 回収系UF₆回収槽 IF₇回収系ボンベ回収槽 2号発生槽 2号製品回収槽 2号廃品回収槽 2号圧力調整槽 2号均質槽 2号製品シリング槽 2号原料シリング槽 2号減圧槽 	筐体	-	△ ^A	-	△ ^A	-	-	-	△ ^A	IF ₇ 圧力調整槽筐体のIF ₇ 腐食(△ ^A)			
		回収系UF ₆ 回収槽熱交換器	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	2号製品シリング槽、2号原料シリング槽、2号均質槽の溶接部、シール部の劣化による気密性低下(△ ^A)		回収系UF ₆ 回収槽熱交換器	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	2号製品シリング槽、2号原料シリング槽、2号均質槽の溶接部、シール部の劣化による気密性低下(△ ^A)		
		2号製品回収槽ファン	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-			2号製品回収槽ファン	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-		
2号製品シリング槽、2号原料シリング槽の冷却器・加熱器	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-		2号製品シリング槽、2号原料シリング槽の冷却器・加熱器	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-				
インターロック(計測制御設備)	<ul style="list-style-type: none"> 圧力伝送器(差圧伝送器) 温度検出器 重量検出器 	検出部	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 圧力伝送器(差圧伝送器) 温度検出器 重量検出器 	検出部	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-	-			
		シール材	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			-	シール材	-	-	-	-	-	-	△ ^A		-		
		電気回路	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-			-	電気回路	-	-	-	-	-	-	△ ^A		-	-	
		ケーブル	-	-	-	-	○	-	-	-			-	ケーブル	-	-	-	-	○	-	-		-	-	-
	<ul style="list-style-type: none"> 液位検出器(電極式) 	本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	-	<ul style="list-style-type: none"> 液位検出器(電極式) 	本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-		
		ケーブル	-	-	-	-	○	-	-	-	-		ケーブル	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-		

技術評価書 (保安規定変更認可申請添付資料 (2021年8月10日付け))											修正後											修正内容						
分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	修正内容				
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化			機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化						
空調設備	・1号中間室系排風機	筐体	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	フィルタ腐食(HF)および目詰まり(△ ^A)	空調設備	・1号中間室系排風機	筐体	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-	フィルタ腐食(HF)および目詰まり(△ ^A)	誤記による修正。			
		羽根車	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-				-														
		主軸	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-				-														
		電動機	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	○	-	-	-				△ ^A														
	・1号均質室系排気フィルタユニット	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A			-	・1号均質室系排気フィルタユニット	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-			△ ^A		
	・2号排気ダクト	ダクト本体	-	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	△ ^A			-	・2号排気ダクト	ダクト本体	-	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-			△ ^A		
・1号および2号排気ダクトの支持構造物	支持構造物	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	・1号および2号排気ダクトの支持構造物	支持構造物	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-							
電気設備	・2A 高周波インバータ盤	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	電気設備	・2A 高周波インバータ盤	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		コンバータ	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A				コンバータ	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A						
		チョッパ	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A				チョッパ	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A						
		インバータ回路	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A				インバータ回路	-	-	-	-	○	-	-	△ ^A						
	・非常用ディーゼル発電機(発電機側)	三相同期発電機	-	△ ^A	-	-	○	-	-	△ ^A			-	-	・非常用ディーゼル発電機(発電機側)	三相同期発電機	-	△ ^A	-	-	○	-	-			△ ^A	-	-
		励磁機	-	△ ^A	-	-	○	-	-	-						励磁機	-	△ ^A	-	-	○	-	-			-		
		本体	-	△ ^A	-	-	○	-	-	-						本体	-	△ ^A	-	-	○	-	-			-		
		制御盤	-	△ ^A	-	-	○	-	-	-						制御盤	-	△ ^A	-	-	○	-	-			-		
	・1号無停電電源装置	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-			-	-	・1号無停電電源装置	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-			-	-	-
		インバータ	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A						インバータ	-	△ ^A	-	-	-	-	-			△ ^A		
		整流器	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A						整流器	-	△ ^A	-	-	-	-	-			△ ^A		
	・1号無停電電源装置蓄電池盤	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-			-	-	・1号無停電電源装置蓄電池盤	筐体	-	△ ^A	-	-	-	-	-			-	-	-
		蓄電池	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A						蓄電池	-	△ ^A	-	-	-	-	-			△ ^A		
	・バトセツトステーション(運転指令台)	筐体	-	△ ^A	-	-	○	-	-	-			-	-	・バトセツトステーション(運転指令台)	筐体	-	△ ^A	-	-	○	-	-			-	-	-
筐体		-	△ ^A	-	-	○	-	-	-	筐体	-	△ ^A				-	-	○	-	-	-							
機械設備	【コールドトラップ】 ・2A 廃品コールドトラップ	胴本体	-	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A	各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	機械設備	【コールドトラップ】 ・2A 廃品コールドトラップ	胴本体	-	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A	各部位のUF ₆ 腐食(△ ^A)	-				
		伝熱管	-	-	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A				伝熱管	-	-	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A						
	【搬送設備】 ・ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン	減速機	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-		-	【搬送設備】 ・ウラン貯蔵建屋天井走行クレーン	減速機	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-		-	-		
		フック	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					フック	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		ワイヤロープ	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					ワイヤロープ	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		ガータ	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					ガータ	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		サドル	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					サドル	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		レール	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					レール	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		ホイスト	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A					ホイスト	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	△ ^A					
	・シリンダ搬送台車 ・シリンダ搬入台車	車軸	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-		-	・シリンダ搬送台車 ・シリンダ搬入台車	車軸	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-		-	-		
		車輪	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					車輪	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		車体	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					車体	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		シリンダ置台	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					シリンダ置台	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		レール	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					レール	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-					
		バッテリー	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A					バッテリー	-	-	-	-	-	-	-	-				△ ^A	
		操作盤	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A					操作盤	-	-	-	-	-	-	-	-				△ ^A	
	【非常用設備】 ・非常用ディーゼル発電機(機関)	噴燃弁	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	-		-	【非常用設備】 ・非常用ディーゼル発電機(機関)	噴燃弁	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-		△ ^A	-	-	
		ポンプ	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					ポンプ	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					
		給排気弁	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					給排気弁	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					
		シリンダヘッド	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					シリンダヘッド	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					
	【冷凍機ユニット】 ・2号製品冷凍機ユニット	冷却器	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	-		-	【冷凍機ユニット】 ・2号製品冷凍機ユニット	冷却器	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	-		△ ^A	-	-	
		圧縮機	-	△ ^A	-	-	○	-	-	△ ^A					圧縮機	-	△ ^A	-	-	○	-	-	△ ^A					
		エツト本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					エツト本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A					
		火災防護板	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-					火災防護板	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-					

技術評価書 (保安規定変更認可申請添付資料 (2021年8月10日付け))												修正後												修正内容		
分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象	修正内容		
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化			機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化				
機械設備	【カスケード設備】 ・遠心分離機	回転体	-	-	-	△ ^A	-	-	-	-	ケージ内部のUF ₆ 腐食 (△ ^A)	機械設備	【カスケード設備】 ・遠心分離機	回転体	-	-	-	△ ^A	-	-	-	-	ケージ内部のUF ₆ 腐食 (△ ^A)	転記ミスによる修正。		
		ケーシング	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-			ケーシング	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-			
	【シリング置台】 ・廃品シリング置台	本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-	【シリング置台】 ・廃品シリング置台	本体	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-		-	
		【管理廃水処理脱氷機】 管理廃水処理脱氷機	ケーシング	■	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A		【管理廃水処理脱氷機】 管理廃水処理脱氷機	ケーシング	△ ^A	△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-		-	△ ^A
	架台		-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	架台	-		△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
電動機	-		△ ^A	△ ^A	-	○	-	-	-	-	電動機	-	△ ^A		△ ^A	-	○	-	-	-	-	-	-		-	
主軸	■		△ ^A	△ ^A	-	-	-	-	-	△ ^A	主軸	△ ^A	△ ^A		△ ^A	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-			
【基礎ボルト】 ・廃品シリング置台 ・2号一般ベージュ系 コールドトラップ	本体	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	【基礎ボルト】 ・廃品シリング置台 ・2号一般ベージュ系 コールドトラップ	本体	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-
	【放射線測定・監視設備】 ・ダストサンプラ	ポンプ	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A		【放射線測定・監視設備】 ・ダストサンプラ	ポンプ	-	-	-	-	-	-	-	-	-		△ ^A	-
筐体		-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	筐体	-		-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	-			
スイッチ		-	-	-	-	-	-	△ ^A	-	△ ^A	スイッチ	-		-	-	-	-	△ ^A	-	-	△ ^A	-	-			
ケーブル		-	-	-	-	-	○	△ ^A	-	△ ^A	ケーブル	-		-	-	-	○	△ ^A	-	-	△ ^A	-	-			
その他設備	【出入管理期系設備】 ・電気温水器	本体	-	△ ^A	-	-	○	△ ^A	-	△ ^A	-	【出入管理期系設備】 ・電気温水器	本体	-	△ ^A	-	-	○	△ ^A	-	△ ^A	-	△ ^A	-		
		【容器】 ・付着タン回収容器 ・廃品シリング ・中間製品容器 ・IF ₇ ポンペ	本体 (内外)	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-		-	付着タン回収容器のUF ₆ 、IF ₅ 腐食 (△ ^A) 中間製品容器のUF ₆ 腐食 (△ ^A) 中間製品容器の熱応力疲労 (△ ^A)	【容器】 ・付着タン回収容器 ・廃品シリング ・中間製品容器 ・IF ₇ ポンペ	本体 (内外)	-	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	-
	【消防設備】 ・感知器 ・火災報知機 ・消火器 ・加圧タンク ・屋外消火栓 ・防火水槽 ・誘導灯		部品	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	消火器の消火剤劣化 (△ ^A)	【消防設備】 ・感知器 ・火災報知機 ・消火器 ・加圧タンク ・屋外消火栓 ・防火水槽 ・誘導灯		部品	△ ^A	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	消火器の消火剤劣化 (△ ^A)
		ケーブル	-	-	-	-	-	○	△ ^A	-	-	消火栓ホース、給水管の腐食 (△ ^A)	ケーブル		-	-	-	-	○	△ ^A	-	-	消火栓ホース、給水管の腐食 (△ ^A)			
	【計測機器類】 ・秤量計	検出器	-	-	-	-	○	-	-	-	△ ^A	【計測機器類】 ・秤量計	検出器	-	-	-	-	○	-	-	-	-	△ ^A	-		
		指示計	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A		指示計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			
	・2号質量分析装置	イオンス	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	・2号質量分析装置	イオンス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			
		Qポール	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A		Qポール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			
	・臨界監視盤	電気回路 構成品	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	・臨界監視盤	電気回路 構成品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			
	・臨界検出器	検出器	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A	・臨界検出器	検出器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ ^A			

分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化	
その他設備	【洗浄設備】 ・洗浄架台	電動機	△ ^A	△ ^A	—	—	○	—	—	△ ^A	—
		歯車	△ ^A	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
		ローラー	△ ^A	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
		シリンダ支持部	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	
	【除染設備】 ・除染ハウス	筐体	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	—
		排気フード	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	
	【検査設備(分析設備)】 ・質量分析装置 ・発光分光装置 ・高周波プラズマ分析装置 ・高周波プラズマ発光分光分析装置 ・スクラブ付きドラフトベンチ ・カフホルニア型フード ・サンプル保管戸棚 ・赤外分光分析装置	本体	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	—
		部品	—	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
	【2号均質・ ブレンディング設備】 ・サンプル小分け装置	接液部	—	—	—	△ ^A	—	—	—	—	UF ₆ 腐食 (△ ^A)

(修正箇所無し)

分類	代表機器		減肉		割れ		絶縁	導通	信号	材質変化	その他経年劣化事象
	機器・構築物	部位	摩耗	腐食	疲労	応力腐食	絶縁低下	不良	特性変化	劣化	
その他設備	【洗浄設備】 ・洗浄架台	電動機	△ ^A	△ ^A	—	—	○	—	—	△ ^A	—
		歯車	△ ^A	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
		ローラー	△ ^A	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
		シリンダ支持部	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	
	【除染設備】 ・除染ハウス	筐体	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	—
		排気フード	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	
	【検査設備(分析設備)】 ・質量分析装置 ・発光分光装置 ・高周波プラズマ分析装置 ・高周波プラズマ発光分光分析装置 ・スクラブ付きドラフトベンチ ・カフホルニア型フード ・サンプル保管戸棚 ・赤外分光分析装置	本体	—	△ ^A	—	—	—	—	—	—	—
		部品	—	△ ^A	—	—	—	—	—	△ ^A	
	【2号均質・ ブレンディング設備】 ・サンプル小分け装置	接液部	—	—	—	△ ^A	—	—	—	—	UF ₆ 腐食 (△ ^A)

凡例

- : 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象。
- △ : 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化ではない事象。
- : 経年劣化評価対象の部位がない、または使用環境や材料等により経年劣化が生じないことが明らかなもの。

【判定基準】

- 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象
経年に伴い、機器・構築物の安全機能を低下させる事象のうち、これによる機能低下が機器・構築物の長期供用に伴い、急速に進展する・発現頻度が高まる（これまでの機能低下の発現が面的、量的に高まる状態）・新たに顕在化するなど、機能低下の予測からの乖離の発生が否定できないものをいう。
- △ 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象ではない事象

A 想定した劣化傾向と実際の劣化傾向の乖離が考えがたい経年劣化事象であって想定した劣化傾向等に基づき適切な保全活動を行っているもの。
B これまでの運転経験や使用条件から考えた材料試験データとの比較等により、今後も経年劣化事象の進展が考えられない、または進展傾向が極めて小さいと考えられる経年劣化事象。

凡例

- : 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象。
- △ : 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化ではない事象。
- : 経年劣化評価対象の部位がない、または使用環境や材料等により経年劣化が生じないことが明らかなもの。

【判定基準】

- 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象
経年に伴い、機器・構築物の安全機能を低下させる事象のうち、これによる機能低下が機器・構築物の長期供用に伴い、急速に進展する・発現頻度が高まる（これまでの機能低下の発現が面的、量的に高まる状態）・新たに顕在化するなど、機能低下の予測からの乖離の発生が否定できないものをいう。
- △ 経年劣化に関する技術評価上着目すべき経年劣化事象ではない事象

A 想定した劣化傾向と実際の劣化傾向の乖離が考えがたい経年劣化事象であって想定した劣化傾向等に基づき適切な保全活動を行っているもの。
B これまでの運転経験や使用条件から考えた材料試験データとの比較等により、今後も経年劣化事象の進展が考えられない、または進展傾向が極めて小さいと考えられる経年劣化事象。

補足説明資料

(前回評価結果と今回評価結果との比較)

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
1	建屋	建屋	-	壁・天井	コンクリート中性化、ひび割れ	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
	構造物			鉄筋	海塩粒子、凍害による鉄筋腐食	
2	ポンプ	カスケード設備	遠心分離機	外筒（ケーシング）	回転体の経年変化（応力腐食割れ等）による破損	設計仕様（ノーマンテナンス設計）再確認
				ケーシングUF6腐食		
				大気腐食		
3	配管・弁	カスケード設備	主要配管（弁を含む）	溶接部	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				フランジ		
				曲管部	大気腐食	
4	インターロック	カスケード設備	カスケード系内圧力異常高によるカスケード排気のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
1	建屋・構築物	建屋	-	壁	ひび割れ、海塩粒子による腐食	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）（1回/12年：クラック補修）
				屋上（アスファルト防水層）	アスファルト防水層劣化	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）（1回/12年：補修塗装）（1回/20年：防水層施工）
				天井	ひび割れ、海塩粒子による腐食	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）
				床	ひび割れ、塗装の剥離	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）（1回/12年：クラック補修）
				柱	海塩粒子による鉄骨腐食	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）（1回/12年：補修塗装）
				扉	海塩粒子による腐食、塗装の剥離	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/1年：閉閉確認）（1回/3年：外観点検）（1回/12年：補修塗装）（1回/20年：部品交換）
				シャッター	部品劣化、海塩粒子による腐食	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/1年：内部清掃、消耗品交換、外観点検）（1回/3年：外観点検）（1回/6年：補修塗装）（1回/20年：部品交換）
				エキスパンションジョイント	部品劣化、海塩粒子による腐食	現状保全の継続 日常保全（巡視） 定期保全（1回/3年：外観点検）（1回/6年：漏水有無確認）（1回/30年：部品交換）
2	ポンプ	カスケード設備	遠心分離機（新型遠心機）	ケーシング	回転体の経年劣化（応力腐食割れ等）による破損 ケーシング内部のUF ₆ 腐食、ケーシング外部の大気腐食	ノーマンテナンス 運転状態（圧力・流量）監視 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（1年/外観点検）
				遠心分離機（金属製遠心機）	-	-
3	配管・弁	カスケード設備	主要配管（弁を含む）	溶接部 フランジ 曲管部	UF ₆ 腐食、減肉	定期保全（20年/外観点検・保温取外し） 現状保全の継続
				主要配管（1号カスケード設備）	-	-
4	機能要求なし					

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
5	インターロック	カスケード設備	濃縮度管理インターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
6	電気設備	高周波電源設備	高周波インバータ	筐体	-	現状保全（消耗品交換、絶縁抵抗測定）妥当性確認
				インバータ回路		
7	インターロック	高周波電源設備	出力周波数制限インターロック	監視用発振器	構成部品の経年劣化	現状保全（消耗品交換、絶縁抵抗測定）妥当性確認
				基準発振器		
				比較回路		
8	槽・塔	UF6処理設備	発生槽	筐体	腐食	現状保全（消耗品交換）妥当性確認
					シール等部品劣化	
9	インターロック	UF6処理設備	発生槽原料シリンダ圧力異常又は発生槽内温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
10	槽・塔	UF6処理設備	製品回収槽	筐体	腐食	現状保全（消耗品交換）妥当性確認
					シール等部品劣化	
				冷却器	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
11	インターロック	UF6処理設備	製品回収槽中間製品容器重量異常による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
12	槽・塔	UF6処理設備	廃品回収槽	筐体	-	現状保全（消耗品交換）妥当性確認
13	インターロック	UF6処理設備	廃品回収槽廃品シリンダ重量異常による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
5	インターロック	1号カスケード設備	濃縮度管理インターロック	-	-	事後保全
				検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換
6	電気設備	高周波電源設備	高周波インバータ	筐体	腐食	定期保全 1回/3年(外観点検・消耗品交換・機能試験・絶縁抵抗測定)
				コンバータ、チョップ、インバータ回路	基板劣化	現状保全を継続
7	電気設備	高周波電源設備	出力周波数制限インターロック	基礎ボルト	腐食	現状保全を継続
				筐体	腐食	定期保全 1回/3年(外観点検・消耗品交換・機能試験・絶縁抵抗測定)
				コンバータ、チョップ、インバータ回路	基板劣化	現状保全を継続
8	槽・塔	2号UF6処理設備	2号発生槽	筐体	腐食	定期保全 5年/外観点検
				シール等部品劣化	現状保全を継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）
9	インターロック	1号UF6処理設備	1号発生槽	-	-	日常保全（巡視）
				-	-	事後保全
				-	-	事後保全
9	インターロック	2号UF6処理設備	発生槽原料シリンダ圧力異常又は発生槽内温度異常による加熱停止のインターロック	【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換
				【温度計】 制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 点検結果から検出器交換を判断
				筐体	腐食	日常保全（巡視）
10	槽・塔	2号UF6処理設備	2号製品回収槽	筐体	腐食	定期保全 5年/外観点検
				冷却器	腐食	定期保全 5年/外観点検
				ファン	腐食	定期保全 5年/外観点検 (20年/6割点検)
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）
				運転状態（圧力）監視	腐食	日常保全（巡視）
11	インターロック	1号UF6処理設備	1号製品回収槽	-	-	事後保全
				検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作)
12	槽・塔	2号UF6処理設備	2号廃品回収槽	筐体	腐食	定期保全 5年/消耗品交換
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）
13	インターロック	1号UF6処理設備	1号廃品回収槽	-	-	日常保全（巡視）
				検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全
13	インターロック	2号UF6処理設備	2号廃品回収槽	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作)

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	
14	槽・塔	UF 6 処理設備	製品コールドトラップ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	
					保温材被覆部の腐食		
					熱応力疲労		
				フィンチューブ	UF6腐食	現状保全（非破壊検査、日常巡視点検）妥当性確認	
					UF6腐食	現状保全（非破壊検査、日常巡視点検）妥当性確認	
15	インターロック	UF 6 処理設備	製品コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
16	槽・塔	UF 6 処理設備	産品コールドトラップ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	
					保温材被覆部の腐食		
					熱応力疲労		
				フィンチューブ	UF6腐食	現状保全（非破壊検査、日常巡視点検）妥当性確認	
					熱応力疲労	現状保全（非破壊検査、日常巡視点検）妥当性確認	
17	インターロック	UF 6 処理設備	産品コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
18	槽・塔	UF 6 処理設備	捕集排気系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF6腐食	現状保全（交換時漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認	
					NaFカートリッジ	シート部消耗	現状保全（外観点検、交換時漏えい検査）妥当性確認
						UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
19	槽・塔	UF 6 処理設備	捕集排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)	胴体	-	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
14	槽・塔	2号UF6処理設備	2号製品コールドトラップ	胴本体	UF6腐食 保温材被覆部の腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）
				伝熱管	UF6腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）
		1号UF6処理設備	1号製品コールドトラップ	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
15	インターロック	1号UF 6 処理設備	製品コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	-	-	事後保全 現状保全の継続
		2号UF 6 処理設備		【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等 【温度計】 制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換
16	槽・塔	2号UF6処理設備	2A~2C 産品コールドトラップ	胴本体	UF6腐食 保温材被覆部の腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）
				伝熱管	UF6腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全 X線撮影（1回/20年）
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）
17	インターロック	2号UF 6 処理設備	産品コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等 【温度計】 制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換
					構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 点検結果から検出器交換を判断
18	槽・塔	2号UF 6 処理設備	2号捕集排気系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全 (20年/肉厚測定)
				NaFカートリッジ	シート部消耗 UF ₆ 腐食	運転状態（排気用モニタ）監視 検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
		1号UF 6 処理設備	1号捕集排気系ケミカルトラップ (NaF)	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
19	槽・塔	2号UF 6 処理設備	2号捕集排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)	胴体	腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全 (20年/肉厚測定) 検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/Al ₂ O ₃ 交換)
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
		1号UF 6 処理設備	1号捕集排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
20	ポンプ	UF 6 処理設備	捕集排気系ロータリポンプ	胴体	UF6腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
					駆動部損傷	
					UF6腐食	
					駆動部損傷	
			[油回転式]			
21	インターロック	UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（運転停止時：弁作動確認、日常巡視点検）妥当性確認
22	ポンプ	UF 6 処理設備	廃品第2段コンプレッサ	胴体	UF6腐食 駆動部損傷	現状保全（分解点検）妥当性確認
23	インターロック	UF 6 処理設備	廃品回収槽入口ヘッダ圧力異常高による廃品第2段コンプレッサ停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
24	槽・塔	UF 6 処理設備	一般バージ系コールドトラップ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
					保温材被覆部の腐食	
					熱応力疲労	
					フィンチューブ	
					UF6腐食 熱応力疲労	現状保全（非破壊検査、日常巡視点検）妥当性確認
25	インターロック	UF 6 処理設備	一般バージ系コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	
20	ポンプ	UF 6 処理設備	2号捕集排気系ロータリポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全（3年/分解点検・消耗品交換）	
				電動機	腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全（1年/絶縁抵抗測定） （3年/分解点検・消耗品交換）	
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（3年/分解点検・消耗品交換）	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	
				1号捕集排気系ロータリポンプ	-	日常保全（巡視）	
21	インターロック	UF 6 処理設備	1号UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	-	事後保全	
			2号UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	運転停止時：弁作動確認 日常巡視点検
22	ポンプ	UF 6 処理設備	1号廃品第2段コンプレッサ	胴体	UF6腐食	日常保全（巡視）	
23	インターロック	UF 6 処理設備	廃品回収槽入口ヘッダ圧力異常高による廃品第2段コンプレッサ停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	
24	槽・塔	UF 6 処理設備	2号一般バージ系コールドトラップ	胴本体	UF6腐食 保温材被覆部の腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）	
				伝熱管	UF6腐食 熱応力疲労	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 日常保全（巡視）	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）	
				1号UF 6 処理設備	1号一般バージコールドトラップ	-	日常保全（巡視）
25	インターロック	UF 6 処理設備	1号UF 6 処理設備	-	-	事後保全	
				2号UF 6 処理設備	一般バージ系コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等 【温度計】 制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化
						構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 点検結果から検出器交換を判断

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
26	槽・塔	UF 6 処理設備	一般バージ系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF6腐食	現状保全 (交換時漏えい検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				NaFカートリッジ	シート部損耗 UF6腐食	現状保全 (外観点検、交換時漏えい検査) 妥当性確認
27	槽・塔	UF 6 処理設備	一般バージ系ケミカルトラップ (Al2O3)	胴体	-	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				1号UF 6 処理設備	1号一般バージ系ケミカルトラップ (Al2O3)	-
28	ポンプ	UF 6 処理設備	一般バージ系プースタポンプ	胴体	UF6腐食	現状保全 (分解点検、日常巡視点検) 妥当性確認
			[ループフロー式]	-	-	-
29	ポンプ	UF 6 処理設備	一般バージ系ロータリポンプ	胴体	UF6腐食	現状保全 (分解点検、日常巡視点検) 妥当性確認
			[油回転式]	-	-	-
30	インターロック	UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (運転停止時：弁作動確認、日常巡視点検) 妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価	
26	槽・塔	2号UF 6 処理設備	2号一般バージ系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態 (圧力) 監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	現状保全の継続	
				NaFカートリッジ	シート部損耗 UF ₆ 腐食	検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視)	現状保全の継続	
27	槽・塔	2号UF 6 処理設備	2号一般バージ系ケミカルトラップ (Al2O3)	胴体	腐食	運転状態 (圧力) 監視 定期保全 (20年/肉厚測定) 検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/Al ₂ O ₃ 交換)	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視)	現状保全の継続	
28	ポンプ	2号UF 6 処理設備	2号一般バージ系プースタポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	運転状態 (圧力) 監視 日常保全 (巡視) 定期保全 (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続	
				電動機	腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化	日常保全 (巡視) 定期保全 (1年/絶縁抵抗測定) (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続	
29	ポンプ	2号UF 6 処理設備	2号一般バージ系プースタポンプ	主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	日常保全 (巡視) 定期保全 (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視)	現状保全の継続	
30	インターロック	2号UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	1号UF 6 処理設備	1号一般バージ系プースタポンプ	-	日常保全 (巡視)	現状保全の継続
				2号UF 6 処理設備	2号一般バージ系プースタポンプ	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全 運転停止時：弁作動確認 日常巡視点検

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
31	槽・塔	UF 6 処理設備	NaF 処理槽	胴体	UF6腐食 熱応力疲労	未使用につき劣化なし
32	インターロック	UF 6 処理設備	NaF 処理槽温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジション	構成部品の経年劣化	未使用につき劣化なし
33	ポンプ	UF 6 処理設備	NaF 処理槽プースタポンプ	胴体	UF6腐食	未使用につき劣化なし
34	槽・塔	UF 6 処理設備	圧力調整槽	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
35	槽・塔	UF 6 処理設備	カスケード排気系ケミカルトラップ（NaF）（CS系）	胴体	UF6腐食	現状保全（交換時漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認
				NaFカートリッジ	UF6腐食	現状保全（外観点検、交換時漏えい検査）妥当性確認
36	槽・塔	UF 6 処理設備	カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CS系）	胴体	-	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
37	ポンプ	UF 6 処理設備	カスケード排気系プースタポンプ（CS系）	胴体	UF6腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				[ルーツブロウ式]		
38	ポンプ	UF 6 処理設備	カスケード排気系ロータリポンプ（CS系）	胴体	UF6腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				[油回転式]		
39	インターロック	UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジション等	構成部品の経年劣化	現状保全（運転停止時：弁作動確認、日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
31	槽・塔	UF 6 処理設備	NaF 処理槽	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
32	インターロック	1号UF 6 処理設備	NaF 処理槽温度異常による加熱停止のインターロック	-	-	事後保全 現状保全の継続
33	ポンプ	UF 6 処理設備	1号NaF処理プースタポンプ	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
34	槽・塔	UF 6 処理設備	2号圧力調整槽	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
35	槽・塔	UF 6 処理設備	2A～Cカスケード排気系ケミカルトラップ（NaF）（CS系）	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全（20年/肉厚測定） 現状保全の継続
				NaFカートリッジ	UF ₆ 腐食	シート部消耗 検出器監視（規定値超過・検出器変色時/NaF交換） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				1号カスケード排気系ケミカルトラップ（NaF）（CS系）	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
36	槽・塔	UF 6 処理設備	2A～2Cカスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CS系）	胴体	腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全（20年/肉厚測定） 検出器監視（規定値超過・検出器変色時/Al ₂ O ₃ 交換） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				1号カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CS系）	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				1号カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CB系）	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
37	ポンプ	UF 6 処理設備	2A～2Cカスケード排気系プースタポンプ（CS系）	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化	
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	
				基礎ボルト	腐食	
38	ポンプ	UF 6 処理設備	2号カスケード排気系ロータリポンプ（CS系）	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化	
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	
				基礎ボルト	腐食	
39	インターロック	UF 6 処理設備	1号UF 6 処理設備 2号UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジション等	事後保全 現状保全の継続
						構成部品の経年劣化

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価		
40	ポンプ	UF 6 処理設備	薬品第1段コンプレッサ	ケーシング	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認		
				回転体	UF6腐食 応力腐食割れ	現状保全（回転胴交換）妥当性確認		
41	槽・塔	UF 6 処理設備	カスケード排気系ケミカルトラップ（NaF）（CB系）	胴体	UF6腐食	現状保全（交換時漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認		
				NaFカートリッジ	シート部損耗	現状保全（外観点検、交換時漏えい検査）妥当性確認		
					UF6腐食	現状保全（交換時漏えい検査）妥当性確認		
42	槽・塔	UF 6 処理設備	カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CB系）	胴体	-	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認		
				-	-	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認		
43	ポンプ	UF 6 処理設備	カスケード排気系プースタポンプ（CB系）	胴体	UF6腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認		
							ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷
							電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化
							主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗
44	ポンプ	UF 6 処理設備	カスケード排気系ロータリポンプ（CB系）	胴体	UF6腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認		
							ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷
							電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化
							主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗
45	インターロック	UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（運転停止時：弁作動確認、日常巡視点検）妥当性確認		

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
40	ポンプ	UF 6 処理設備	1号薬品第1段コンプレッサ	-	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
41	槽・塔	UF 6 処理設備	2号カスケード排気系ケミカルトラップ（NaF）（CB系）	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全（20年/肉厚測定） 現状保全の継続
				NaFカートリッジ	シート部損耗 UF ₆ 腐食	検出器監視 （規定値超過・検出器変色時/NaF交換） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
42	槽・塔	UF 6 処理設備	2号カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CB系）	胴体	腐食	運転状態（圧力）監視 定期保全（20年/肉厚測定） 検出器監視 （規定値超過・検出器変色時/Al ₂ O ₃ 交換） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				1号カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CB系）	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				2号カスケード排気系ケミカルトラップ（Al ₂ O ₃ ）（CB系）	-	日常保全（巡視） 現状保全の継続
43	ポンプ	UF 6 処理設備	2号カスケード排気系プースタポンプ（CB系）	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全（巡視） 現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	
				基礎ボルト	腐食	
44	ポンプ	UF 6 処理設備	2号カスケード排気系ロータリポンプ（CB系）	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検・消耗品交換） 現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（1年/絶縁抵抗測定） （4年/分解点検・消耗品交換） 現状保全の継続
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検・消耗品交換） 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 現状保全の継続
45	インターロック	UF 6 処理設備	1号UF 6 処理設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	事後保全	現状保全の継続
			2号UF 6 処理設備	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	運転停止時：弁作動確認 日常巡視点検

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
46	配管・弁	UF 6 処理設備	主要配管（弁を含む）	溶接部	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				フランジ		
				曲管部		
47	インターロック	UF 6 処理設備	配管温度異常高による電気ヒータ加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
48	槽・塔	均質・ブレイディング設備	均質槽	胴体	溶接部・シール部等の劣化による気密性低下	現状保全（部品交換、気密試験）妥当性確認
				溶接部・シール部		
				冷却器	腐食	現状保全（外観・清掃）妥当性確認
				加熱器		
				49	インターロック	均質・ブレイディング設備
50	インターロック	均質・ブレイディング設備	均質槽中間製品容器圧力異常高又は均質槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
51	インターロック	均質・ブレイディング設備	UF 6 シンダラ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
52	インターロック	均質・ブレイディング設備	均質槽中間製品容器重量異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価		
46	配管・弁	2号UF 6 処理設備	主要配管(弁含む)(UF6処理設備)	溶接部 フランジ 曲管部	UF6腐食、減肉	運転状態（圧力）監視 日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検）	現状保全の継続	
				1号UF 6 処理設備		主要配管	管内閉じ込め（材料・構造） 耐震第3類	-
47	インターロック	UF 6 処理設備	配管温度異常高による電気ヒータ加熱停止のインターロック	1号UF 6 処理設備	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
				2号UF 6 処理設備			日常巡視点検	現状保全の継続
48	槽・塔	均質・ブレイディング設備	2号均質槽	胴体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（1年/気密試験） 日常保全（巡視） 定期保全（1年/気密試験）	現状保全の継続	
				溶接部			溶接部の劣化による気密性低下	現状保全の継続
				シール部			シール部の劣化による気密性低下	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（4年/ファン軸受交換）	現状保全の継続	
				冷却器			現状保全の継続	
				加熱器			現状保全の継続	
1号均質槽	-	日常保全（巡視）	現状保全の継続					
49	インターロック	均質・ブレイディング設備	1号均質・ブレイディング設備	工程用モニタHF濃度高によるUF 6 漏洩拡大防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
50	インターロック	均質・ブレイディング設備	2号均質・ブレイディング設備	1号均質・ブレイディング設備	均質槽中間製品容器圧力異常高又は均質槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
				2号均質・ブレイディング設備			【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等 【温度計】 制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換
51	インターロック	均質・ブレイディング設備	1号均質・ブレイディング設備 2号均質・ブレイディング設備	UF 6 シンダラ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
52	インターロック	均質・ブレイディング設備	1号均質・ブレイディング設備 2号均質・ブレイディング設備	均質槽中間製品容器重量異常による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
				定期保全 1回/年定期点検 1回/10年本体交換			現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
53	槽・塔	均質・ブレンディング設備	製品シリンダ槽	胴体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
					シール等部品劣化	
				冷却器	腐食	現状保全（外観・清掃、日常巡視点検）妥当性確認
				加熱器		
インターロック	均質・ブレンディング設備	UF 6 シリンダ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
インターロック	均質・ブレンディング設備	製品シリンダ槽製品シリンダ圧力異常高又は製品シリンダ槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
インターロック	均質・ブレンディング設備	製品シリンダ槽製品シリンダ重量異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
57	槽・塔	均質・ブレンディング設備	原料シリンダ槽	胴体	腐食	現状保全（外観・清掃、日常巡視点検）妥当性確認
					シール等部品劣化	
58	インターロック	均質・ブレンディング設備	UF 6 シリンダ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
59	インターロック	均質・ブレンディング設備	原料シリンダ槽原料シリンダ圧力異常高又は原料シリンダ槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
60	槽・塔	均質・ブレンディング設備	均質バージ系コールドトラップ	胴体	UF 6 腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
					保温材被覆部の腐食	
				フィンチューブ	UF 6 腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
熱応力疲労						
61	インターロック	均質・ブレンディング設備	均質バージ系コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
62	槽・塔	均質・ブレンディング設備	均質バージ系ケミカルトラップ（NaF）	胴体	UF 6 腐食	現状保全（外観点検、交換時漏えい検査）妥当性確認
					シート部損耗	
				NaFカートリッジ	UF 6 腐食	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価		
53	槽・塔	2号均質・ブレンディング設備	2号製品シリンダ槽	胴体	腐食	日常保全(巡視) 定期保全（5年/分解点検）		
					シール等部品劣化		現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続	
				冷却器	腐食	日常保全(巡視) 定期保全（5年/分解点検）	現状保全の継続	
				加熱器	腐食	日常保全(巡視) 定期保全（5年/分解点検）	現状保全の継続	
				1号均質・ブレンディング設備	1号製品シリンダ槽	-	日常保全(巡視)	現状保全の継続
54	インターロック	均質・ブレンディング設備	UF 6 シリンダ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全		
						1回/年定期点検（動作）	現状保全の継続	
55	インターロック	均質・ブレンディング設備	製品シリンダ槽製品シリンダ圧力異常高又は製品シリンダ槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全		
						1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全の継続	
56	インターロック	均質・ブレンディング設備	製品シリンダ槽製品シリンダ重量異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全		
						1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全の継続	
57	槽・塔	均質・ブレンディング設備	2号原料シリンダ槽	胴体	腐食	日常保全(巡視) 定期保全（4年/分解点検）		
						シール等部品劣化	現状保全(巡視)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続	
				1号原料シリンダ槽	-	日常保全(巡視)	現状保全の継続	
58	インターロック	均質・ブレンディング設備	UF 6 シリンダ類交換時の誤操作防止のインターロック	リレー、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	事後保全		
						1回/年定期点検（動作）	現状保全の継続	
59	インターロック	均質・ブレンディング設備	原料シリンダ槽原料シリンダ圧力異常高又は原料シリンダ槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全		
						1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全の継続	
60	槽・塔	均質・ブレンディング設備	均質バージ系コールドトラップ	胴体	UF6腐食	運転状態（圧力）監視 保温材被覆部の腐食 熱応力疲労		
					現状保全（巡視） 外観点検（1回/10年）		現状保全の継続	
				伝熱管	UF6腐食	熱応力疲労	運転状態（圧力）監視	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食		日常保全（巡視） 外観点検（1回/10年）	現状保全の継続
61	インターロック	均質・ブレンディング設備	均質バージ系コールドトラップ圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	【圧力計】		
						定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換	現状保全の継続	
				【温度計】	制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 点検結果から検出器交換を判断	現状保全の継続
62	槽・塔	均質・ブレンディング設備	2号均質バージ系ケミカルトラップ（NaF）	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態(圧力)監視		
					NaFカートリッジ		UF ₆ 腐食	シート部損耗 検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続	
				1号均質バージ系ケミカルトラップ（NaF）	-	日常保全（巡視）	現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
63	槽・塔	均質・ブレンディング設備	均質バージ系ケミカルトラップ (A1203)	胴体	-	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
64	ポンプ	均質・ブレンディング設備	均質バージ系プースタポンプ [ルーツブロワ式]	胴体	UF6腐食	現状保全 (分解点検、日常巡視点検) 妥当性確認
65	ポンプ	均質・ブレンディング設備	均質バージ系ロータリポンプ 均質バージ系ロータリポンプ	胴体	UF6腐食	現状保全 (分解点検、日常巡視点検) 妥当性確認
66	インターロック	均質・ブレンディング設備	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジション等	構成部品の変化	現状保全 (運転停止時：弁作動確認、日常巡視点検) 妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
63	槽・塔	均質・ブレンディング設備	2号均質バージ系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)	胴体	腐食	運転状態(圧力)監視 (規定値超過/AL ₂ O ₃ 交換)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
64	ポンプ	均質・ブレンディング設備	2号均質バージ系プースタポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (1年/絶縁抵抗測定) (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (5年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
65	ポンプ	均質・ブレンディング設備	2号均質バージ系ロータリポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (1年/絶縁抵抗測定) (4年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
66	インターロック	均質・ブレンディング設備	1号均質・ブレンディング設備 2号均質・ブレンディング設備	検出器、制御回路、 リレー、制御電源、 盤内配線、ボジション等	外部電源喪失によるロータリポンプ停止時のロータリポンプ入口弁閉のインターロック	事後保全	現状保全の継続
				構成部品の変化	運転停止時：弁作動確認 日常巡視点検	現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
67	機械設備	均質・ブレディング設備	サンプル小分け装置	接液部（分岐管等）	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
					熱応力疲労	
				胴体		現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				局所排風機・ダクト		
				（廃棄設備に記載）		
68	インターロック	均質・ブレディング設備	サンプルシリンダ圧力異常高又は加熱箱内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
69	槽・塔	均質・ブレディング設備	減圧槽	胴体	—	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
70	容器	均質・ブレディング設備	中間製品容器	胴体	UF6腐食	現状保全（耐圧、肉厚、外観）妥当性確認
				溶接部	熱応力疲労	
				バルブ		
71	監視機器	均質・ブレディング設備	工程用モニタ	サンプリング部	—	現状保全（外観目視）妥当性確認
				検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
72	配管・弁	均質・ブレディング設備	主要配管（弁を含む）	均質槽配管カバー内配管	UF6腐食	現状保全（気密/肉厚、日常巡視点検）妥当性確認
				その他	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				（溶接部、フランジ、曲管部）		
73	インターロック	均質・ブレディング設備	配管温度異常高による電気ヒータ加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
74	機械設備	貯蔵設備	原料充填シリンダ置台	置台	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価		
67	機械設備	均質・ブレディング設備	2号サンプル小分け装置	検液部（分岐管等）	UF6腐食	熱応力疲労	日常保全（巡視） 定期保全 (5年/外観点検)	現状保全の継続
				胴体	—	—	日常保全（巡視） 定期保全 (5年/外観点検)	現状保全の継続
				局所排風機 (廃棄設備に記載)	—	—	日常保全（巡視） 定期保全 (5年/外観点検)	現状保全の継続
				ダクト (廃棄設備に記載)	—	—	日常保全（巡視） 定期保全 (5年/外観点検)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				—	—	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				—	—	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				—	—	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				—	—	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				—	—	—	日常保全（巡視）	現状保全の継続
68	インターロック	均質・ブレディング設備	サンプルシリンダ圧力異常高又は加熱箱内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全の継続	
				2号減圧槽	胴体	腐食	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (25年/肉厚測定)	現状保全の継続
69	槽・塔	均質・ブレディング設備	1号減圧槽	基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続	
				—	—	—	日常保全(巡視)	現状保全の継続
70	容器	均質・ブレディング設備	中間製品容器 (ANSI又はISO規格30B)	胴体	UF6腐食 熱応力疲労	日常保全（巡視） 外観点検、肉厚測定 (1回/1年)	現状保全の継続	
				バルブ	UF6腐食 熱応力疲労	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続	
				プラグ	UF6腐食 熱応力疲労	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続	
71	インターロック	均質・ブレディング設備	1号工程用モニタA	—	—	—	事後保全	現状保全の継続
				2号工程用モニタA	—	—	—	定期保全 月例、3ヵ月、6ヵ月 年次点検(校正) 1回/15年本体交換 1回/6ヵ月電線交換
72	配管・弁	均質・ブレディング設備	2号主要配管(弁含む)	均質槽配管カバー内配管	UF6腐食、減肉	日常保全 (1年/高圧ガス保安法の対象箇所のみ配管の肉厚測定および弁の気密試験・作動確認) (20年/外観点検)	現状保全の継続	
				その他(溶接部、フランジ、曲管部)	UF6腐食、減肉	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/外観点検)	現状保全の継続	
				1号主要配管	—	—	日常保全(巡視)	現状保全の継続
73	インターロック	均質・ブレディング設備	1号均質・ブレディング設備	配管温度異常高による電気ヒータ加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ポジションナ等	構成部品の経年劣化	事後保全	現状保全の継続
				2号均質・ブレディング設備	—	—	—	日常巡視点検
74	機械設備	貯蔵設備	原料シリンダ置台(充填)	置台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (20年/外観点検)	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
75	機械設備	貯蔵設備	製品充填シリンダ置台	置台	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
76	機械設備	貯蔵設備	付着ウラン回収容器置台	置台	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
77	機械設備	貯蔵設備	廃品充填シリンダ置台	置台	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
78	機械設備	貯蔵設備	中間製品容器置台	置台	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
79	容器	貯蔵設備	原料シリンダ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				バルブ/プラグ	大気腐食	
80	容器	貯蔵設備	廃品シリンダ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				バルブ/プラグ	大気腐食	
81	容器	貯蔵設備	製品シリンダ	胴体	UF6腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				バルブ/プラグ	大気腐食	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
75	機械設備	貯蔵設備	製品シリンダ置台（充填）	置台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検）	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続
76	機械設備	貯蔵設備	付着ウラン回収容器置台	置台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検）	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続
77	機械設備	貯蔵設備	廃品シリンダ置台（充填）	置台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検）	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続
78	機械設備	貯蔵設備	中間製品容器置台	置台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（20年/外観点検）	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続
79	容器	貯蔵設備	原料シリンダ（ANSI又はISO規格48Y）	胴体	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				バルブ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				プラグ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
80	容器	貯蔵設備	廃品シリンダ（ANSI又はISO規格48Y）	胴体	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				バルブ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				プラグ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
81	容器	貯蔵設備	製品シリンダ（ANSI又はISO規格30B）	胴体	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				バルブ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続
				プラグ	UF6腐食 大気腐食	日常保全（巡視） 外観点検（1回/1年）	現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
82	機械設備	搬送設備	天井走行クレーン	ガーター	腐食	現状保全（外観点検、各部動作、荷重試験、外観/動作確認）妥当性確認
				レール	亀裂・変形（繰返し荷重）	
				ワイヤーロープ等	磨耗	
83	インターロック	搬送設備	吊上げ高さ制限インターロック	制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、リミットスイッチ	構成部品の劣化	現状保全（作動検査）妥当性確認
84	インターロック	搬送設備	停電時保持インターロック	制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、リミットスイッチ	構成部品の劣化	現状保全（作動検査）妥当性確認
85	機械設備	搬送設備	シリンダ搬出入台車	車軸	磨耗	現状保全（部品交換、絶縁抵抗測定、外観/動作確認、日常巡視点検）妥当性確認
				レール等	腐食	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
82	搬送設備	搬送設備	クラン貯蔵建屋天井走行クレーン (A、B、C、D、E、G、H、I、J、K、L、M、N、O、P) (均質室天井走行クレーン) (2号発回均質室天井走行クレーン)	ホイスト	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗 グリス劣化	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査） (2年/性能試験)	現状保全の継続
				減速機	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査、ブレーキ廻りの内部清掃および消耗品交換含む） (2年/性能試験、ブレーキ廻りの内部清掃および消耗品交換)	現状保全の継続
				フック	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査） (2年/性能試験)	現状保全の継続
				ワイヤーロープ	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査） (2年/性能試験)	現状保全の継続
				ガーダー	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査） (2年/性能試験)	現状保全の継続
				サドル	腐食 亀裂・変形（繰返し荷重） 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/自主検査） (2年/性能試験)	現状保全の継続
83	インターロック	搬送設備	吊上げ高さ制限インターロック	制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、リミットスイッチ	構成部品の劣化	日常保全（月例点検） 定期保全	現状保全の継続
				制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、リミットスイッチ	構成部品の劣化	日常保全（月例点検） 定期保全	現状保全の継続
85	機械設備	搬送設備	シリンダ搬出入台車	車軸	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） (3年/消耗品交換)	現状保全の継続
				車輪	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） (3年/消耗品交換)	現状保全の継続
				車体	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） (3年/消耗品交換)	現状保全の継続
				シリンダ置台	腐食 磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				レール	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
86	機械設備	搬送設備	シリンダ搬送台車	車軸	磨耗	現状保全（部品交換、絶縁抵抗測定、外觀/動作確認、日常巡視点検）妥当性確認
				レール等	腐食	
87	空調設備	気体廃棄設備	排気フィルタユニット	筐体	腐食	現状保全（差圧確認、日常巡視点検）妥当性確認
				フィルタ	腐食（HF）	現状保全（748交換、日常巡視点検）妥当性確認
				差圧計	経年変化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
88	空調設備	気体廃棄設備	排風機	筐体	ケーシング等腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				羽根車、主軸、モータ等	駆動部磨耗、モータ絶縁劣化	
				差圧計	経年変化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
89	空調設備	気体廃棄設備	横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
90	空調設備	気体廃棄設備	横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	現状保全（作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
91	空調設備	気体廃棄設備	主要排気ダクト	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
86	機械設備	搬送設備	シリンダ搬送台車（A、B、C、D、E）	車軸	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） （3年/消耗品交換）
				車輪	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） （3年/消耗品交換）
				車体	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（月例点検） 定期保全（1年/作動試験） （3年/消耗品交換）
				シリンダ置台	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（巡視）
				レール	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（巡視）
87	空調設備	気体廃棄設備	排気フィルタユニット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（30年/内部確認）
				フィルタ	腐食(HF)、目詰まり	日常保全（巡視） 状態監視保全（基準値を超えた都度、交換）
				差圧計	機能要求無し（保全重要度C）	
88	空調設備	気体廃棄設備	1号中間室系排風機 1号発生回収室系排風機 1号均質室系排風機 2号発回均質様系送風機	筐体	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）
				羽根車	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）
				主軸	腐食 亀裂・変形 磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）
				電動機	腐食 亀裂・変形・磨耗 電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）
				差圧計	機能要求無し（保全重要度C）	
				横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	定期保全 1回/年定期点検（動作）
89	空調設備	気体廃棄設備	横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	定期保全 1回/年定期点検（動作）	
90	空調設備	気体廃棄設備	横出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、等	構成部品の経年変化	定期保全 1回/年定期点検（動作）	
91	空調設備	気体廃棄設備	1号排気ダクト（ダンパ含む） 2号排気ダクト（ダンパ含む）	本体	腐食	貫注監視 日常保全（巡視） 定期保全（10年/ファイバースコープ等による内部点検）
				本体	腐食、亀裂、変形	貫注監視 日常保全（巡視） 定期保全（10年/ファイバースコープ等による内部点検）

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
92	空調設備	気体廃棄設備	送気送風機	筐体	ケーシング等腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				羽根車、主軸、モータ等	駆動部磨耗、モータ絶縁劣化	
				差圧計	経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
93	空調設備	気体廃棄設備	主要送気ダクト	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
94	空調設備	気体廃棄設備	局所排気装置	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				H F 吸着器	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
95	空調設備	気体廃棄設備	局所排気装置フィルタユニット	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
				フィルタ	腐食（H F）	現状保全（7442交換、日常巡視点検）妥当性確認
					目詰まり	
				差圧計	経年劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
92	空調設備	気体廃棄設備	1号発生回収室系送気送風機 1号均質室系送気送風機	筐体	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	現状保全の継続
				羽根車	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	
				主軸	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	現状保全の継続
				電動機	腐食 亀裂・変形・摩耗 電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	
				差圧計	機能要求無し（保全重要度C）		
93	空調設備	気体廃棄設備	1号送気ダクト（ダンパ含む）	本体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （10年/ファイバースコープ等による内部点検）	現状保全の継続
94	空調設備	気体廃棄設備	1号局所排気装置	筐体	腐食	日常保全（巡視） 状態監視保全（差圧）	現状保全の継続
				H F 吸着器	腐食 AI203性能劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認）	
				フィルタ	腐食（H F）、目詰まり	日常保全（巡視） 状態監視保全（差圧）	
			2号局所排気装置	筐体	腐食	日常保全（巡視） 状態監視保全（差圧）	現状保全の継続
				H F 吸着器	腐食 AI203性能劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認）	
				フィルタ	腐食（H F）、目詰まり	日常保全（巡視） 状態監視保全（差圧）	
95	空調設備	気体廃棄設備	1号局所排気フィルタユニット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認）	現状保全の継続
				フィルタ	腐食（H F）、目詰まり	日常保全（巡視） 状態監視保全（基準値を超えた都度、交換）	
			差圧計	機能要求無し（保全重要度C）			
			2号局所排気フィルタユニット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認）	現状保全の継続
フィルタ	腐食（H F）、目詰まり	日常保全（巡視） 状態監視保全（基準値を超えた都度、交換）					
				差圧計	機能要求無し（保全重要度C）		

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	
96	空調設備	気体廃棄設備	局所排風機	筐体	ケーシング等腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認	
				羽根車、主軸、モータ等	駆動部磨耗、モータ絶縁劣化		
				差圧計	経年劣化		現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
97	空調設備	気体廃棄設備	主要局所排気ダクト	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	
98	槽・塔	液体廃棄設備	洗缶廃水貯槽	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	
99	槽・塔	液体廃棄設備	凝集槽	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認	
100	インターロック	液体廃棄設備	凝集槽液面異常高による受入れ停止のインターロック	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認	
101	機械設備	液体廃棄設備	管理廃水処理脱氷機	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価		
96	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄設備	1号局所排風機	筐体	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	現状保全の継続		
				羽根車	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）			
				主軸	腐食 亀裂・変形 摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）			
				電動機	腐食 亀裂・変形・摩耗 電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）			
				差圧計	機能要求無し（保全重要度C）				
				2号局所排風機	筐体	腐食 亀裂・変形 摩耗		日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	現状保全の継続
					羽根車	腐食 亀裂・変形 摩耗		日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	
					主軸	腐食 亀裂・変形 摩耗		日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検）	
					電動機	腐食 亀裂・変形・摩耗 電動機絶縁劣化		日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	
					差圧計	機能要求無し（保全重要度C）			
97	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄設備	1号局所排気ダクト（ダンプ含む）	本体	腐食	日常監視 日常保全（巡視） 定期保全 （10年/ファイバースコープ等による内部点検）	現状保全の継続		
			2号局所排気ダクト（ダンプ含む）	本体	腐食	日常監視 日常保全（巡視） 定期保全 （10年/ファイバースコープ等による内部点検）			
98	槽・塔	液体廃棄設備	洗缶廃水貯槽	筐体	腐食 ひび割れ	日常保全（巡視） 定期保全 （1年/漏えい確認）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認		
				基礎ポルト	腐食	日常保全（巡視）			
99	槽・塔	液体廃棄設備	凝集槽	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/漏えい確認）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認		
				基礎ポルト	腐食	日常保全（巡視）			
100	インターロック	液体廃棄設備	漏洩防止（インターロック機能）	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正/動作） 1回/10年本体交換	現状保全の継続		
101	機械設備	液体廃棄設備	管理廃水処理脱氷機	ケーシング	腐食・亀裂・変形	日常保全（巡視） 定期保全 （1年/分解点検）	現状保全（日常保全（巡視）、分解点検）妥当性確認		
				架台	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （1年/分解点検）			
				電動機	腐食 亀裂・変形・摩耗 電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （1年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）			
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （1年/分解点検）			
				基礎ポルト	腐食	日常保全（巡視）			

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
102	槽・塔	液体廃棄設備	脱水器液タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
103	インターロック	液体廃棄設備	脱水器液タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
104	槽・塔	液体廃棄設備	除染廃水ピット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認
105	槽・塔	液体廃棄設備	分析廃水ピット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
106	槽・塔	液体廃棄設備	第1廃水調整ピット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
107	インターロック	液体廃棄設備	液面異常警報	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
108	槽・塔	液体廃棄設備	第1反応タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
109	槽・塔	液体廃棄設備	第2反応タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
110	槽・塔	液体廃棄設備	凝集沈殿槽	筐体	腐食	現状保全（清掃、日常巡視点検）妥当性確認
111	槽・塔	液体廃棄設備	汚泥タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
112	インターロック	液体廃棄設備	汚泥タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全（計器校正/作動検査、日常巡視点検）妥当性確認
113	槽・塔	液体廃棄設備	汚泥タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
114	槽・塔	液体廃棄設備	砂ろ過塔	筐体	腐食	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
115	槽・塔	液体廃棄設備	管理廃水処理第1活性炭吸着塔	筐体 活性炭	腐食 性能低下	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
116	槽・塔	液体廃棄設備	マイクロフィルタ	筐体	腐食 性能低下	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
117	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器循環タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
118	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器	筐体	硬化	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
102	槽・塔	液体廃棄設備	脱水器液タンク	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検）	現状保全（日常保全（巡視）、外観点検）妥当性確認
103	インターロック	液体廃棄設備	脱水器液タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正/動作） 1回/10年本体交換	現状保全の継続
104	液体廃棄物の廃棄設備	液体廃棄設備	除染廃水ピット	-	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
105	槽・塔	液体廃棄設備	分析廃水ピット	筐体	腐食 ひび割れ	日常保全（巡視） 定期保全（2年/外観点検・内部清掃・FRP補修）	現状保全（日常保全（巡視）、外観点検、内部清掃）妥当性確認
106	槽・塔	液体廃棄設備	第1廃水調整ピット	筐体	腐食 ひび割れ	日常保全（巡視） 定期保全（2年/外観点検・内部清掃）	現状保全（日常保全（巡視）、外観点検、内部清掃）妥当性確認
107	インターロック	液体廃棄設備	液面異常警報（除染・分析・第1廃水ピット）	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正/動作） 1回/10年本体交換	現状保全の継続
108	槽・塔	液体廃棄設備	第1反応タンク	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検、菌洗試験） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
109	槽・塔	液体廃棄設備	第2反応タンク	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
110	槽・塔	液体廃棄設備	凝集沈殿槽	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（5年/漏えい確認） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
111	槽・塔	液体廃棄設備	汚泥タンク	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（5年/漏えい確認） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
112	インターロック	液体廃棄設備	汚泥タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	検出器、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正/動作） 1回/10年本体交換	現状保全の継続
113	槽・塔	液体廃棄設備	汚泥タンク液面異常高による受入れ停止のインターロック	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検・内部清掃）	現状保全（日常保全（巡視）、外観点検、内部清掃）妥当性確認
114	槽・塔	液体廃棄設備	砂ろ過塔	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/分解点検） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、分解点検）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
115	槽・塔	液体廃棄設備	管理廃水処理第1活性炭吸着塔	筐体 活性炭 基礎ポルト	腐食、性能低下 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（5年/分解点検） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、分解点検）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
116	槽・塔	液体廃棄設備	マイクロフィルタ	筐体	腐食、性能低下	日常保全（巡視） 定期保全（10年/分解点検）	現状保全（日常保全（巡視）、分解点検）妥当性確認
117	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器循環タンク	筐体 基礎ポルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全（5年/漏えい確認） 日常保全（巡視）	現状保全（日常保全（巡視）、漏えい確認）妥当性確認 現状保全（日常保全（巡視））妥当性確認
118	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器	筐体	硬化	日常保全（巡視） 定期保全（1年/分解点検）	現状保全（日常保全（巡視）、分解点検）妥当性確認

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
119	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器逆洗タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
120	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過水pH調整タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
121	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器処理水タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
122	槽・塔	液体廃棄設備	弗素吸着塔	筐体	腐食	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
				樹脂	性能低下	
123	槽・塔	液体廃棄設備	ウラン吸着塔	筐体	腐食	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
				樹脂	性能低下	
124	槽・塔	液体廃棄設備	イオン交換樹脂塔	筐体	腐食	現状保全（部品交換、日常巡視点検）妥当性確認
				樹脂	性能低下	
125	槽・塔	液体廃棄設備	中和タンク	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
126	槽・塔	液体廃棄設備	第1処理水ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
127	槽・塔	液体廃棄設備	再生廃液ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
128	槽・塔	液体廃棄設備	中間室廃水ビット（A～D）	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認
129	槽・塔	液体廃棄設備	発生回収室廃水ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認
130	槽・塔	液体廃棄設備	手洗廃水ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、日常巡視点検）妥当性確認
				水中ポンプ	腐食	
131	槽・塔	液体廃棄設備	第2廃水調整ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
132	槽・塔	液体廃棄設備	管理廃水処理第2活性炭吸着塔	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、交換、日常巡視点検）妥当性確認
				活性炭	性能低下	
133	槽・塔	液体廃棄設備	第2処理水ビット	筐体	腐食	現状保全（漏えい検査、清掃、日常巡視点検）妥当性確認
134	ポンプ	液体廃棄設備	凝集槽送水ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
119	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器逆洗タンク	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（5年/漏えい確認）
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）
120	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器pH調整タンク	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検）
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）
121	槽・塔	液体廃棄設備	ろ過器処理水タンク	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（巡視）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
122	槽・塔	液体廃棄設備	弗素吸着塔	筐体	腐食、性能低下	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）
				樹脂	腐食	現状保全の継続
123	槽・塔	液体廃棄設備	ウラン吸着塔	筐体	腐食、性能低下	日常保全（巡視） 定期保全（8年/外観点検）
				樹脂	腐食	現状保全の継続
124	槽・塔	液体廃棄設備	イオン交換樹脂塔	筐体	腐食、性能低下	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観確認）
				樹脂	腐食	現状保全の継続
125	槽・塔	液体廃棄設備	中和タンク	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（巡視）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
126	槽・塔	液体廃棄設備	第1処理水ビット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（4年/外観点検）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
127	槽・塔	液体廃棄設備	再生廃液ビット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（2年/外観点検）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
128	槽・塔	液体廃棄設備	中間室廃水ビット（A～D）	-	-	日常保全（巡視）
				-	-	現状保全の継続
129	槽・塔	液体廃棄設備	発生回収室廃水ビット	-	-	日常保全（巡視）
				-	-	現状保全の継続
130	槽・塔	液体廃棄設備	手洗廃水ビット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検・内部清掃）
				水中ポンプ	腐食	現状保全の継続
131	槽・塔	液体廃棄設備	第2廃水調整ビット	筐体	腐食 ひび割れ	日常保全（巡視） 定期保全（10年/外観点検・内部清掃）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
132	槽・塔	液体廃棄設備	管理廃水処理第2活性炭吸着塔	筐体	腐食、性能低下	日常保全（巡視） 定期保全（10年/分解点検）
				活性炭	腐食	現状保全の継続
133	槽・塔	液体廃棄設備	第2処理水ビット	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全（4年/外観点検）
				基礎ボルト	腐食	現状保全の継続
134	ポンプ	液体廃棄設備	凝集槽送水ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（3年/分解点検・消耗品交換）
				電動機	腐食、亀裂、変形、磨耗、駆動部損傷、絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（3年/分解交換・消耗品交換）
				ダイヤフラム	腐食、磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（3年/本体交換）
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全（3年/分解点検・消耗品交換）
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
135	ポンプ	液体廃棄設備	脱水機凝集液ポンプ	筐体	駆動部磨耗	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等		
136	ポンプ	液体廃棄設備	脱水ろ液ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
137	ポンプ	液体廃棄設備	除染廃水ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
138	ポンプ	液体廃棄設備	分析廃水ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
139	ポンプ	液体廃棄設備	第1反応タンク送水ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
135	ポンプ	液体廃棄設備	脱水機凝集液ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/消耗品交換・ 消耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
136	ポンプ	液体廃棄設備	脱水ろ液ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
137	ポンプ	液体廃棄設備	除染廃水ポンプ	ポンプ本体	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
				電動機	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
				ダイヤフラム	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
				主軸	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
				基礎ボルト	-	日常保全（巡視）	現状保全妥当性確認
138	ポンプ	液体廃棄設備	分析廃水ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
139	ポンプ	液体廃棄設備	第1反応タンク送水ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消 耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
140	ポンプ	液体廃棄設備	管理廃水処理脱水機送泥ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
141	ポンプ	液体廃棄設備	砂ろ過塔送水ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
142	ポンプ	液体廃棄設備	ろ過器送水ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
143	ポンプ	液体廃棄設備	ろ過器逆洗ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
140	ポンプ	液体廃棄設備	管理廃水処理脱水機送泥ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/清掃） （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全の継続
141	ポンプ	液体廃棄設備	砂ろ過塔送水ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/本体交換）	現状保全の継続
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （4年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
142	ポンプ	液体廃棄設備	ろ過器送水ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
143	ポンプ	液体廃棄設備	ろ過器逆洗ポンプ	電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続
				基礎ボルト	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検・消耗品交換）	現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
144	ポンプ	液体廃棄設備	弗素吸着塔送水ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
145	ポンプ	液体廃棄設備	第1処理水ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
146	ポンプ	液体廃棄設備	再生廃液ポンプ	筐体	硬化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
147	ポンプ	液体廃棄設備	吸着塔送水ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	
148	ポンプ	液体廃棄設備	第2処理水ポンプ	筐体	腐食	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認
				主軸等	駆動部磨耗	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
144	ポンプ	液体廃棄設備	弗素吸着塔送水ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/本体交換)	
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	
145	ポンプ	液体廃棄設備	第1処理水ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/外観点検)	
146	ポンプ	液体廃棄設備	再生廃液ポンプ	ポンプ本体	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	
				ダイヤフラム	腐食、摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/本体交換)	
				主軸	硬化、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検・消耗品交換)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	
147	ポンプ	液体廃棄設備	吸着塔送水ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視）	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化		
				ダイヤフラム	腐食、摩耗		
				主軸	腐食、駆動部磨耗		
				基礎ボルト	腐食		
148	ポンプ	液体廃棄設備	第2処理水ポンプ	ポンプ本体	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	
				主軸	腐食、駆動部磨耗	日常保全（巡視） 定期保全 (3年/分解点検・消耗品交換)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
149	配管・弁	液体廃棄設備	主要放射性廃水配管(弁を含む)	筐体	腐食	現状保全(分解点検、日常巡視点検) 妥当性確認
				主軸等		
150	槽・塔	液体廃棄設備	堰	筐体	腐食	現状保全(日常巡視点検) 妥当性確認
151	槽・塔	液体廃棄設備	ホットランドリー室廃水タンク	筐体	腐食	未使用につき変化なし
152	ポンプ	液体廃棄設備	ホットランドリー室廃水送水ポンプ	筐体	腐食	未使用につき変化なし
				主軸等	駆動部磨耗	
153	槽・塔	液体廃棄設備	発回均質室廃水ピット(1~4)	筐体	腐食	現状保全(漏えい検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				水中ポンプ	腐食	現状保全(日常巡視点検) 妥当性確認
154	機械設備	液体廃棄設備	IF ₃ ポンベ置台	置台	腐食	現状保全(日常巡視点検) 妥当性確認
155	その他設備	放射線管理施設	排気用モニタ	サンプリング部	腐食	現状保全(計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				検出器	特性変化	
156	その他設備	放射線管理施設	排気用HFモニタ	サンプリング部	腐食	現状保全(計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				検出器	電極変化	
157	その他設備	放射線管理施設	発生回収室換気用モニタ	サンプリング部	腐食	現状保全(計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				検出器	電極変化	
158	その他設備	放射線管理施設	均質室換気用モニタ	サンプリング部	腐食	現状保全(計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				検出器	電極変化	
159	その他設備	放射線管理施設	エアスニッファ	ヘッド本体部	腐食	現状保全(外観点検) 妥当性確認
160	電気設備	非常用設備	ディーゼル発電機	ディーゼル機関	磨耗	現状保全(分解点検、作動検査) 妥当性確認
				(噴燃弁・ドフ、吸排気弁、シタヘッド、冷却器等)	腐食	
				発電機		
				(コイル、変流器、変圧器等)	絶縁変化	現状保全(部品交換、絶縁抵抗測定、作動検査) 妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
149	配管・弁	液体廃棄設備	主要放射性廃水配管(弁を含む)	液液部	減肉	日常保全(巡視)	現状保全の継続
				曲管部	減肉	定期保全(10年/外観点検)	
				フランジ	シール等部品劣化		
150	槽・塔	液体廃棄設備	堰	筐体	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
151	槽・塔	液体廃棄設備	ホットランドリー室廃水タンク	筐体	腐食	日常保全(巡視)	現状保全妥当性確認
				基礎ボルト	腐食		現状保全妥当性確認
152	ポンプ	液体廃棄設備	ホットランドリー室廃水送水ポンプ	-	-	日常保全(巡視)	現状保全の継続
153	槽・塔	液体廃棄設備	発回均質室廃水ピット(1~4)	筐体	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
				水中ポンプ	腐食		現状保全の継続
154	機械設備	液体廃棄設備	IF ₃ ポンベ置台	置台	腐食	日常保全(巡視)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食		現状保全の継続
155	その他設備	放射線管理施設	排気用モニタ	-	-	定期保全(1回/年定期点検)	現状保全の継続
						1回/1.5年本体交換	
156	その他設備	放射線管理施設	排気用HFモニタ	-	-	定期保全(月例、3ヵ月、6ヵ月半年次点検)	現状保全の継続
157	その他設備	放射線管理施設	発生回収室換気用モニタ	-	-	定期保全(月例、3ヵ月、6ヵ月半年次点検)	現状保全の継続
158	その他設備	放射線管理施設	均質室換気用モニタ	-	-	定期保全(月例、3ヵ月、6ヵ月半年次点検)	現状保全の継続
159	その他設備	放射線管理施設	エアスニッファ	ヘッド本体部	腐食	定期保全(1回/年定期点検(外観、流量確認))	現状保全の継続
160	電気設備	非常用設備	ディーゼル発電機	ディーゼル機関(噴燃弁・ポンプ)	磨耗、腐食、部品劣化、固着	日常保全(巡視)	現状保全の継続
				ディーゼル機関(給排気弁)	磨耗、腐食、部品劣化、固着	定期保全(3年/分解清掃、PT検査)	現状保全の継続
				ディーゼル機関(シリンドラヘッド)	磨耗、腐食、部品劣化、固着	定期保全(3年/分解清掃、PT検査)	現状保全の継続
				ディーゼル機関(冷却器)	磨耗、腐食、部品劣化、固着	日常保全(巡視)	現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	定期保全(4年/分解点検、消耗品交換)	現状保全の継続
						日常保全(巡視)	現状保全の継続
				非常用ディーゼル発電機A(発電機側)	三相同期発電機: 腐食、絶縁特性低下、メタル剥離・片当たり 励磁機、本体、制御盤: 腐食、絶縁特性低下	定期保全(1回/1年(外観点検、清掃、絶縁抵抗測定))	現状保全を継続
				発電機(コイル、変流器、変圧器等)		定期保全(1回/6年(内部点検(コイル損傷有無、絶縁物等の状態確認、絶縁劣化診断、軸受部浸透探傷検査)))	
						日常保全(1回/15年(電装品交換))	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
161	電気設備	非常用設備	無停電電源装置	インバータ	絶縁劣化	現状保全（機能試験、消耗部品交換、絶縁抵抗測定、作動検査）妥当性確認
				変圧器		
162	電気設備	非常用設備	直流電源設備（蓄電池盤）	蓄電池	絶縁劣化	現状保全（機能試験、消耗部品交換、絶縁抵抗測定、作動検査）妥当性確認
				変圧器		
163	電気設備	放射線管理施設	直流電源設備（充電器盤）	整流器	絶縁劣化	現状保全（機能試験、消耗部品交換、絶縁抵抗測定、作動検査）妥当性確認
				変圧器		
164	その他設備	非常用設備	消火器	—	消火剤劣化	現状保全（外観/作動）妥当性確認
165	その他設備	非常用設備	屋外消火栓	ドング	腐食	現状保全（外観/作動）妥当性確認
				給水管	磨耗	
166	その他設備	非常用設備	感知器	素子、リレー等	部品劣化	現状保全（部品交換、作動検査）妥当性確認
167	その他設備	検査設備	質量分析装置	筐体	腐食	現状保全（部品交換）妥当性確認
				構成部品	部品劣化	
168	その他設備	検査設備	発光分光装置	—	—	現状保全（外観・分解点検、動作確認）妥当性確認
169	その他設備	検査設備	高周波プラズマ分光装置	—	—	現状保全（部品交換）妥当性確認
170	その他設備	検査設備	赤外分光分析装置	—	—	現状保全（部品交換）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価	
161	電気設備	非常用電源設備	無停電電源装置	1号無停電電源装置A-1	整流器、インバータ	腐食、部品劣化、基板劣化	定期保全 1回/3年（外観点検、機能試験、絶縁抵抗測定、用品交換）	定期保全 1回/3年（外観点検、機能試験、絶縁抵抗測定、用品交換）
					計器用変圧器等	腐食、絶縁特性低下	定期保全 1回/3年（外観点検、機能試験、絶縁抵抗測定、ファン交換）	定期保全 1回/3年（外観点検、機能試験、絶縁抵抗測定、用品交換）
				筐体、据付ボルト	腐食	1回/6年（用品交換）	定期保全 1回/3年（外観点検、機能試験、絶縁抵抗測定、用品交換）	
				2号無停電電源装置 A-1	—	—	—	現状保全の継続
162	電気設備	非常用電源設備	直流電源設備（蓄電池盤）	1号無停電電源装置A-1蓄電池盤	蓄電池	腐食、内部抵抗増加	定期保全 1回/3年（外観点検、抵抗測定）	現状保全の継続
				1号直流110V蓄電池盤A	—	—	—	現状保全の継続
163	電気設備	放射線管理施設	直流電源設備（充電器盤）	1号直流110V充電器盤A	—	—	—	現状保全の継続
				2号直流110V充電器盤A	—	—	—	現状保全の継続
164	その他設備	非常用設備	消火器	消火器	消火剤劣化	日常保全（点検） 定期保全 （半年/外観、機能点検）(10年/本体交換)	現状保全の継続	
165	その他設備	非常用設備	屋外消火栓	ホース	摩耗	日常保全（点検） 定期保全 （半年/外観、機能点検）(1年/外観、総合点検)	現状保全の継続	
					ホース格納箱	腐食	日常保全（点検） 定期保全 （半年/外観、機能点検）(1年/外観、総合点検)	現状保全を継続
				給水管	腐食、摩耗	日常保全（点検） 定期保全 （半年/外観、機能点検）(1回/1年：外観、総合点検)	現状保全を継続	
					基礎ボルト	腐食	日常保全（点検） 定期保全（半年/外観、機能点検）(1年/外観、総合点検)	現状保全の継続
166	その他設備	非常用設備	感知器	感知器	部品劣化	日常保全（点検） 定期保全 （半年/外観、機能点検）(1年/総合点検)	現状保全の継続	
167	その他設備	検査設備	質量分析装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全（点検） 定期保全 （1年/自主検査） （2年/部品交換）	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（点検）	現状保全の継続	
				構成部品	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正）	現状保全の継続	
168	その他設備	検査設備	発光分光装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全（点検） 定期保全（1年/試料導入系分解洗浄）	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（点検）	現状保全の継続	
169	その他設備	検査設備	高周波プラズマ分光装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全（点検） 定期保全 （2年/内部洗浄・部品交換・性能試験）	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（点検）	現状保全の継続	
170	その他設備	検査設備	赤外分光分析装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全（点検） 定期保全（5年/部品交換、校正）	現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全（点検） 定期保全 （5年/部品交換）	現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
171	その他設備	検査設備	スクラバー付きドラフトチェンバ	筐体	腐食	現状保全（部品交換）妥当性確認
172	その他設備	検査設備	カリフォルニア型フード	筐体	腐食	現状保全（部品交換）妥当性確認
173	その他設備	検査設備	サンプル保管戸棚	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
174	その他設備	検査設備	主要分析ダクト	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
175	その他設備	計量設備	秤量計	シリンダ支持部 計量器	シリンダ支持部腐食 計量器構成部品劣化	現状保全（計器校正）妥当性確認
176	その他設備	その他の主要な設備	洗缶架台	シリンダ支持部	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
177	その他設備	その他の主要な設備	除染ハウス	筐体 排気フード	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
178	空調設備	その他の主要な設備	除染排気処理装置	筐体 フィルタユニット HF吸着器	腐食 腐食（HF） 目詰まり 腐食 A1203性能劣化	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認 現状保全（7/4交換、日常巡視点検）妥当性確認 現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
179	空調設備	その他の主要な設備	除染排風機	筐体 羽根車、主軸、モータ等 差圧計	ケーシング等腐食 駆動部磨耗、モータ絶縁劣化 経年変化	現状保全（分解点検、日常巡視点検）妥当性確認 現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
180	空調設備	その他の主要な設備	主要除染ダクト	筐体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認
181	その他設備	その他の主要な設備	ドライクリーニング装置	洗濯ドラム	腐食	未使用につき劣化なし
182	その他設備	全般	基礎ガルト	全体	腐食	現状保全（日常巡視点検）妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
171	その他設備	検査設備	スクラバー付きドラフトチェンバ	本体、構成部品 基礎ボルト	腐食、部品劣化 腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （2年/部品交換） 日常保全（巡視）	現状保全の継続 現状保全の継続
172	その他設備	検査設備	カリフォルニア型フード	本体	腐食、部品劣化	日常保全（巡視） 定期保全1年/自主検査、部品交換	現状保全の継続
173	その他設備	検査設備	サンプル保管戸棚	本体 基礎ボルト	腐食 腐食	日常保全（巡視） 日常保全（巡視）	現状保全の継続 現状保全の継続
174	空調設備	検査設備	主要分析ダクト	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （10年/ファイバースコープ等による内部点検）	現状保全の継続
175	インターロック	計量設備	秤量計	シリンダ支持部 計量器	シリンダ支持部腐食 構成部品の劣化	定期保全 1回/年定期点検（校正）	現状保全の継続
176	その他設備	その他の主要な設備	洗缶架台	電動機 歯車 回転ローラー シリンダ支持部 基礎ボルト	腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化 腐食、亀裂、変形、摩耗 腐食、亀裂、変形、摩耗 腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/外観点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/外観点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/外観点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/外観点検）	現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
177	その他設備	その他の主要な設備	除染ハウス	筐体 排気フード 基礎ボルト	腐食 腐食 腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （3年/外観点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （3年/外観点検） 日常保全（巡視）	現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
178	空調設備	その他の主要な設備	除染排気処理装置	筐体 フィルタユニット HF吸着器 基礎ボルト	腐食 腐食（HF） 目詰まり 腐食 AI203性能劣化 腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認） 日常保全（巡視） 状態監視保全 （差圧上昇時：フィルタ交換） 日常保全（巡視） 定期保全 （30年/内部確認） 日常保全（巡視）	現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
179	空調設備	その他の主要な設備	除染排風機	筐体 羽根車 主軸 電動機 差圧計	ケーシング等腐食、駆動部摩耗、モータ絶縁劣化 ケーシング等腐食、駆動部摩耗、モータ絶縁劣化 腐食 亀裂・変形 摩耗 ケーシング等腐食、駆動部摩耗、モータ絶縁劣化 機能要求無し（安全重要度C）	日常保全（巡視） 定期保全 （5年/外観点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/部品交換） 日常保全（巡視） 定期保全 （5年/分解点検）	現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
180	空調設備	その他の主要な設備	主要除染ダクト	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 （10年/ファイバースコープ等による内部点検）	現状保全の継続
181	その他設備	その他の主要な設備	ドライクリーニング装置	-	-	日常保全（巡視） 日常保全（巡視）	現状保全の継続
182	その他設備	全般	基礎ガルト	基礎ガルト	腐食	定期点検 外観点検、肉厚測定 （1回/10年）	現状保全の継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
183	その他設備	全般	基礎ボルト (ケミカルアンカ)	全体	樹脂変化	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
184	その他設備	全般	架構	全体	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
185	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ ポンベ発生槽	筐体	腐食 シール等部品劣化	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
186	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ 圧力調整槽	胴体	IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
187	槽・塔	付着ウラン回収設備	混合ガスコールドトラップ	胴体	UF6・IF5腐食、保温材被覆部の腐食、熱応力疲労	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				フィンチューブ	UF6・IF5腐食、熱応力疲労	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
188	インターロック	付着ウラン回収設備	混合ガスコールドトラップ 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
189	槽・塔	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽	筐体	腐食 シール等部品劣化	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				熱交換器	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
190	インターロック	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽付着ウラン回収容器圧力異常高又はUF ₆ 回収槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
191	インターロック	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽付着ウラン回収容器重量異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
192	ポンプ	付着ウラン回収設備	IF ₇ 循環コンプレッサ	胴体	UF6・IF7腐食	現状保全 (定期部品交換、日常巡視点検) 妥当性確認
					駆動部損傷	
193	インターロック	付着ウラン回収設備	IF ₇ 圧力調整槽入口圧力異常高によるIF ₇ 循環コンプレッサ停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	
183	その他設備	全般	基礎ボルト (ケミカルアンカ)	基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 定期点検 外観点検、肉厚測定 (1回/10年) 現状保全の継続	
184	その他設備	全般	架構	筐体	腐食	日常保全 (巡視) 定期保全 (20年/外観点検) 現状保全の継続	
185	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ ポンベ発生槽	筐体	腐食、シール等部品劣化	日常保全 (巡視) 定期保全 (5年/外部・内部点検) 現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
186	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ 圧力調整槽	胴体	IF ₇ 腐食	運転状態 (圧力) 監視 日常保全 (巡視) 定期保全 (20年/外観点検) 現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
187	槽・塔	付着ウラン回収設備	混合ガスコールドトラップ	胴本体	UF6・IF5腐食、保温材被覆部の腐食、熱応力疲労	運転状態 (圧力) 監視 日常保全 (巡視) 外観点検 (1回/10年) 現状保全の継続	
				伝熱管	UF6・IF5腐食	熱応力疲労	運転状態 (圧力) 監視 日常保全 (巡視) 外観点検 (1回/10年) 現状保全の継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 外観点検 (1回/10年) 現状保全の継続	
188	インターロック	付着ウラン回収設備	混合ガスコールドトラップ 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/6ヵ月定期点検 (校正/動作) 1回/10年本体交換 日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
189	槽・塔	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽	筐体	腐食、シール等部品劣化	日常保全 (巡視) 定期保全 (5年/外部・内部点検) 現状保全の継続	
				熱交換器	腐食	日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
190	インターロック	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽付着ウラン回収容器圧力異常高又はUF ₆ 回収槽内温度異常高による加熱停止のインターロック	【圧力計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/6ヵ月定期点検 (校正/動作) 1回/10年本体交換 現状保全の継続	
				【温度計】 検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 (校正/動作) 点検結果から検出器交換を判断 現状保全の継続	
191	インターロック	付着ウラン回収設備	UF ₆ 回収槽付着ウラン回収容器重量異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 (校正/動作) 1回/10年本体交換 現状保全の継続	
192	ポンプ	付着ウラン回収設備	IF ₇ 循環コンプレッサ	ポンプ本体	UF6・IF7腐食	運転状態 (圧力) 監視 状態監視保全 (振動) 定期保全 (1年/カップリング交換) 現状保全の継続	
				基礎ボルト	腐食	日常保全 (巡視) 現状保全の継続	
193	インターロック	付着ウラン回収設備	IF ₇ 圧力調整槽入口圧力異常高によるIF ₇ 循環コンプレッサ停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/6ヵ月定期点検 (校正/動作) 1回/10年本体交換 現状保全の継続	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
194	槽・塔	付着ウラン回収設備	回収系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF6腐食	現状保全 (交換時漏えい検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				NaFカートリッジ	シート部損耗	現状保全 (外観点検、交換時漏えい検査) 妥当性確認
					UF6腐食	
195	槽・塔	付着ウラン回収設備	回収系IF ₇ コールドトラップ	胴体	UF6・IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				フィンチューブ	保温材被覆部の腐食	
					熱応力疲労	
					UF6・IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
196	インターロック	付着ウラン回収設備	回収系IF ₇ コールドトラップ	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
197	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	筐体	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				シール等部品劣化		
198	インターロック	付着ウラン回収設備	IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
199	槽・塔	付着ウラン回収設備	排気系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF6腐食	現状保全 (交換時漏えい検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				NaFカートリッジ	シート部損耗	現状保全 (外観点検、交換時漏えい検査) 妥当性確認
					UF6腐食	
200	槽・塔	付着ウラン回収設備	排気系ケミカルトラップ (A1203)	胴体	—	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
201	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系IF ₇ コールドトラップ	胴体	UF6・IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
				フィンチューブ	保温材被覆部の腐食	
					熱応力疲労	
					UF6・IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
202	インターロック	付着ウラン回収設備	バージ系IF ₇ コールドトラップ	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	現状保全 (計器校正/作動検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
203	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF6腐食	現状保全 (交換時漏えい検査、日常巡視点検) 妥当性確認
				NaFカートリッジ	シート部損耗	現状保全 (外観点検、交換時漏えい検査) 妥当性確認
					UF6腐食	

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	
194	槽・塔	付着ウラン回収設備	回収系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				NaFカートリッジ	シート部損耗、UF ₆ 腐食	検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)	現状保全の継続
					基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)
195	槽・塔	付着ウラン回収設備	回収系IF ₇ コールドトラップ	胴体	UF6・IF7腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				フィンチューブ	保温材被覆部の腐食		
					熱応力疲労		
					UF6・IF7腐食	現状保全の継続	
196	インターロック	付着ウラン回収設備	回収系IF ₇ コールドトラップ	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期点検 (1回/6ヵ月定期点検(校正/動作))	
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	日常保全(巡視)	
197	槽・塔	付着ウラン回収設備	IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	筐体	腐食	定期保全 (5年/外部・内部点検)	
				シール等部品劣化			
198	インターロック	付着ウラン回収設備	IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期点検 (1回/6ヵ月定期点検(校正/動作))	
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	日常保全(巡視)	
199	槽・塔	付着ウラン回収設備	排気系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				NaFカートリッジ	シート部損耗、UF ₆ 腐食	検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)	現状保全の継続
					基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)
200	槽・塔	付着ウラン回収設備	排気系ケミカルトラップ (A1203)	胴体	腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	
201	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系IF ₇ コールドトラップ	胴体	UF6・IF7腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				フィンチューブ	保温材被覆部の腐食		
					熱応力疲労		
					UF6・IF7腐食	現状保全の継続	
202	インターロック	付着ウラン回収設備	バージ系IF ₇ コールドトラップ	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年劣化	定期点検 (1回/10年)	
				IF ₇ 回収系ボンベ回収槽	腐食	日常保全(巡視)	
203	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系ケミカルトラップ (NaF)	胴体	UF ₆ 腐食	運転状態(圧力)監視 定期保全 (20年/肉厚測定)	
				NaFカートリッジ	シート部損耗、UF ₆ 腐食	検出器監視 (規定値超過・検出器変色時/NaF交換)	現状保全の継続
					基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
204	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系ケミカルトラップ (A1203)	胴体	—	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
205	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系第2ケミカルトラップ (A1203)	胴体	—	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
206	ポンプ	付着ウラン回収設備	バージ系ブースタポンプ	胴体	UF6腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
207	配管・弁	付着ウラン回収設備	主要配管 (弁を含む)	溶接部 フランジ 曲管部	UF6・IF5・IF7腐食	現状保全 (日常巡視点検) 妥当性確認
208	容器	付着ウラン回収設備	付着ウラン回収容器	胴体 溶接部 バルブ	UF6・IF5腐食 熱応力疲労	現状保全 (漏えい検査、外観検査、日常巡視点検) 妥当性確認
209	その他設備 (保安規定)	—	線量当量率サーベイメータ	—	部品劣化	現状保全 (動作確認、校正定数確認) 妥当性確認
210	その他設備 (同上)	—	汚染サーベイメータ	—	部品劣化	現状保全 (動作確認、機器効率更新) 妥当性確認
211	その他設備 (同上)	—	ダストサンプラ	—	部品劣化	現状保全 (動作確認、吸引流量確認) 妥当性確認
212	その他設備 (同上)	—	退出モニタ	—	部品劣化	現状保全 (検出感度確認、駆動部動作確認、校正定数更新) 妥当性確認
213	その他設備 (同上)	—	放射能測定装置	—	部品劣化	現状保全 (動作確認、機器効率更新) 妥当性確認
214	その他設備 (同上)	—	積算線量計用測定装置	—	部品劣化	現状保全 (動作確認、換算定数更新、直線性確認) 妥当性確認
215	その他設備 (事業許可)	—	個人線量測定器 (EPD)	—	部品劣化	現状保全 (外観確認、線源照射) 妥当性確認
216	その他設備 (同上)	—	モニタリングポイント	—	部品劣化	現状保全 (外観点検) 妥当性確認
217	その他設備 (同上)	—	気象観測機器	—	部品劣化	現状保全 (外観点検、動作確認) 妥当性確認
218	その他設備 (同上)	—	放射線防護具	—	部品劣化	現状保全 (外観点検、動作確認) 妥当性確認

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
204	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系ケミカルトラップ (A1203)	胴体 基礎ボルト	UF ₆ 腐食 腐食	運転状態(圧力)監視 (規定値超過 /AL203交換) 定期保全 (30年/当量測定) 現状保全(巡視) 現状保全の継続
205	槽・塔	付着ウラン回収設備	バージ系第2ケミカルトラップ (A1203)	胴体 基礎ボルト	UF ₆ 腐食 腐食	運転状態(圧力)監視 (規定値超過 /AL203交換) 定期保全 (30年/当量測定) 現状保全(巡視) 現状保全の継続
206	ポンプ	付着ウラン回収設備	バージ系ブースタポンプ	ポンプ本体 電動機 主軸 基礎ボルト	UF6腐食 駆動部損傷 腐食、亀裂、変形、摩耗、駆動部損傷、絶縁劣化 UF6腐食 駆動部損傷 摩耗 腐食	日常保全(巡視) 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
207	配管・弁	付着ウラン回収設備	主要配管 (弁を含む)	接液部 フランジ 曲管部	UF ₆ ・IF ₅ ・IF ₇ 腐食、減肉	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (20年/外観点検) 現状保全(巡視) 現状保全の継続 現状保全の継続 現状保全の継続
208	容器	付着ウラン回収設備	付着ウラン回収容器	胴体 溶接部(プラグ) バルブ	UF6・IF5腐食 UF6・IF5腐食 UF6・IF5腐食	日常保全(巡視) 外観点検 (1回/1年) 現状保全の継続 日常保全(巡視) 外観点検 (1回/1年) 現状保全の継続 日常保全(巡視) 外観点検 (1回/1年) 現状保全の継続
209	その他設備	—	線量当量率サーベイメータ	本体	放射線検出器、指示計の性能劣化 操作パネルの導通不良 筐体の性能劣化	簡易:1回/年 本格:12年周期 校正線源による校正 現状保全を継続
210	その他設備	—	汚染サーベイメータ	本体	放射線検出器、指示計の性能劣化 操作パネルの導通不良 筐体の性能劣化	簡易:1回/年 本格:12年周期 基準器による校正 現状保全を継続
211	その他設備	—	ダストサンプラ	本体	ホアプの性能劣化 筐体の性能劣化 スイッチ、ケーブルの性能劣化、導通不良	簡易:1回/年 一般:1回/月 校正線源による校正 現状保全を継続
212	その他設備	—	退出モニタ	本体	BGの変動 駆動部の動作不良 プログラムの性能劣化	簡易:1回/年 一般:1回/月 校正線源による校正 現状保全を継続
213	その他設備	—	放射能測定装置	—	表示灯、表示部の性能劣化 ケーブル、スイッチ、ヒューズの性能劣化、導通不良	校正線源による校正 簡易:1回/年 一般:1回/3か月 現状保全を継続
214	その他設備	—	積算線量計用測定装置	本体	校正定数の変動 通信異常の多発	校正線源による校正 簡易:1回/年 現状保全を継続
215	その他設備	—	個人線量測定器 (EPD)	本体	校正定数の変動 通信異常の多発	校正線源による校正 簡易:1回/年 一般:1回/月 現状保全を継続
216	その他設備	—	モニタリングポイント	本体	支柱の劣化、腐食 収納箱の劣化、腐食	外観確認 簡易:1回/年 現状保全を継続
217	その他設備	—	気象観測機器	本体	指示誤差の悪化 伝送不良、指示不良	基準器による校正 簡易:1回/年 一般:1回/月 現状保全を継続
218	その他設備	—	放射線防護具	本体	圧力計の指示精度劣化、減圧器の動作異常 ホース、接続部からの漏れ ひもの破損、劣化、亀裂	外観点検、機能点検 簡易:1回/3年 一般:1回/6か月、1 現状保全を継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
219	その他設備	非常用設備	火災報知機	火災報知機	部品劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点 検)(1年/外観、総合 点検)(15年/基板交 換)	現状保全を継続
220	その他設備	消火設備	加圧タンク	タンク	部品劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点 検)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観点検)	現状保全を継続
221	その他設備	消火設備	マンホール (防火水槽)	マンホール	腐食、摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観点検)	現状保全を継続
				水槽	腐食、摩耗	日常保全(巡視) 定期保全(半年/外観 点検)	現状保全を継続
222	その他設備	消火設備	誘導灯	誘導灯	部品劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点 検)	現状保全を継続
223	その他設備	放射線監視・測定設備	電気温水器	電気温水器	性能劣化、 絶縁特性劣化、 導通不良	日常保全(巡視) 定期保全(1年/外観 点検、内部清掃、 絶縁抵抗測定、消耗 品交換)	現状保全を継続
224	容器	気体廃棄物の廃棄設備	IF7ポンペ	ポンペ	腐食	日常保全(巡視) 外観点検 (使用前点検) 日常保全(巡視)	現状保全を継続
225	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号及び2号給気ダクトの支 持構造物	サポート	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (20年/外観点検)	現状保全を継続
226	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号選気ダクトの支持構造 物	サポート	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (20年/外観点検)	現状保全を継続
227	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号及び2号局所排気ダクト の支持構造物	サポート	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (10年/外観点検)	現状保全を継続
228	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号及び2号排気ダクトの支 持構造物	サポート	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (20年/外観点検)	現状保全を継続
229	機械設備	2号UF ₆ 処理設備	2号製品冷凍機ユニット	圧縮機	腐食 コイル損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 絶縁抵抗測定) (3年/圧縮機OH)	現状保全を継続
				ユニット本体	腐食 銅配管劣化	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 漏えい確認) (3年/公称点検)	現状保全を継続
				火災防護板	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
230	機械設備	2号UF ₆ 処理設備	2号一般バース系冷凍機ユ ニット	圧縮機	腐食 コイル損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 絶縁抵抗測定) (3年/圧縮機OH)	現状保全を継続
				ユニット本体	腐食 銅配管劣化	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 漏えい確認) (3年/公称点検)	現状保全を継続
				火災防護板	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
231	機械設備	2号UF ₆ 処理設備	2A～C廃品冷凍機ユニット	圧縮機	腐食 コイル損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 絶縁抵抗測定) (3年/圧縮機OH)	現状保全を継続
				ユニット本体	腐食 網配管劣化	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 漏えい確認) (3年/分組点検)	現状保全を継続
				火災防護板	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	日常保全(巡視)
232	機械設備	2号均質・ブレンディング設備	2号均質バージ系冷凍機ユニット	圧縮機	腐食 コイル損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (3年/分組点検)	現状保全を継続
				ユニット本体	腐食 網配管劣化	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (3年/分組点検)	現状保全を継続
				火災防護板	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
233	機械設備	固体廃棄物の廃棄設備(付着ウラン回収設備)	混合ガスコールドラップ冷凍機ユニット	圧縮機	腐食 コイル損傷	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 絶縁抵抗測定) (3年/圧縮機OH)	現状保全を継続
				ユニット本体	腐食 網配管劣化	運転状態(圧力)監視 日常保全(巡視) 定期保全 (1年/消耗品交換、 漏えい確認) (3年/分組点検)	現状保全を継続
				火災防護板	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を継続
234	機械設備	UF6処理設備	1号製品冷凍機ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を継続
235	機械設備	UF6処理設備	1号一般バージ系冷凍機ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を継続
236	機械設備	均質・ブレンディング設備	1号均質バージ系冷凍機ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を継続
237	その他設備	消火設備	配管(井含む)	海接部 フランジ 曲管部	腐食、減肉	日常保全(巡視) 定期保全 (20年/外観点検) 日常保全(巡視)	現状保全を継続
238	その他設備	消火設備	常用消火ポンプ	ポンプ本体	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				主軸	硬化、駆動部摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
239	その他設備	消火設備	非常用消火ポンプ	ポンプ本体	腐食、部品劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				主軸	硬化、駆動部摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				ディーゼルエンジン	部品劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
240	その他設備	消火設備	加圧ポンプ	ポンプ本体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				主軸	硬化、駆動部摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観、機能点検)	現状保全を継続
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (半年/外観点検)	現状保全を継続
241	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	2号発回均質室廃水ピット1	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (10年/外観点検)	現状保全を継続
				水中ポンプ	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を維持
242	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	2号発回均質室廃水ピット2	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (10年/外観点検)	現状保全を維持
				水中ポンプ	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を維持
243	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	2号発回均質室廃水ピット3	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (10年/外観点検)	現状保全を維持
				水中ポンプ	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を維持
244	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	2号発回均質室廃水ピット4	筐体	腐食	日常保全（巡視） 定期保全 (10年/外観点検)	現状保全を維持
				水中ポンプ	腐食	日常保全(巡視)	現状保全を維持
245	空調設備	分析設備	主要分析ダクト	筐体	腐食	買付無視 日常保全（巡視） 定期保全 (10年/ファイバースコープ等による内部点検)	現状保全を維持
246	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1AB中間室系送風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗、電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検) (12年/コイル巻き直し)	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全を維持
				筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
247	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	ICD中間室系送風機	主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全を維持
248	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号発生回収室系送風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	現状保全を維持
249	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	管理廃水処理室送風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全を維持
250	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号均質室系送風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検）	現状保全を維持
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全（巡視） 定期保全（4年/分解点検） （12年/コイル巻き直し）	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全（巡視）	現状保全を維持

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
251	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	分析室送風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検) (12年/コイル巻き直し)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	
252	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	2号発回均質係排風機	筐体	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	現状保全を維持
				羽根車	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	
				主軸	腐食・亀裂・変形・摩耗	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検)	
				電動機	腐食・亀裂・変形・摩耗・電動機絶縁劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (4年/分解点検) (12年/コイル巻き直し)	
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	
253	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	1号給気ダクト (ダンパ含む)	本体	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (10年/ファイバースコープ等による内部点検)	現状保全を維持
254	空調設備	気体廃棄物の廃棄設備	2号給気ダクト (ダンパ含む)	本体	腐食	日常保全(巡視) 定期保全 (10年/ファイバースコープ等による内部点検)	現状保全を維持
255	空調設備	換気空調設備	1号Qマ室空調機	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
256	その他設備	検査設備	高周波プラズマ発光分光分析装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全(巡視) 定期保全 (2年/内部洗浄・部品交換・性能試験)	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	
257	その他設備	検査設備	赤外分光分析装置	本体、構成部品	腐食、部品劣化	日常保全(巡視) 定期保全(5年/部品交換、校正)	現状保全を維持
				基礎ボルト	腐食	日常保全(巡視)	
258	槽・塔	カスケード設備	1号カスケード排気系HFト ラップ(CS系)	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
259	槽・塔	UF6処理設備	1号原料発生系温水ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
260	槽・塔	UF6処理設備	1号原料発生系温水浄水器	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
261	槽・塔	UF6処理設備	1号圧力調整槽	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
262	槽・塔	UF6処理設備	1号廃品系温水ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を維持
263	槽・塔	UF6処理設備	1号廃品系温水ユニット	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を継続
264	槽・塔	UF6処理設備	1号廃品系低温水ユニット	-	-	日常保全(巡視)	
265	槽・塔	UF6処理設備	1号廃品系低温水浄水器	-	-	日常保全(巡視)	
266	槽・塔	UF6処理設備	1号一般バージ系排気ユニット	-	-	日常保全(巡視)	
267	槽・塔	カスケード設備	1号カスケード排気系HFト ラップ(CB系)	-	-	日常保全(巡視)	現状保全を継続
268	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	1A中間室排水ビット	-	-	日常保全(巡視)	
269	槽・塔	液体廃棄物の廃棄設備	1号発生回収室廃水ビット	-	-	日常保全(巡視)	

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
270	槽・塔	カスケード設備	1号カスケード排気系カメラトラップ (AI203) (CS系)	-	-	日常保全(巡視)	
271	ポンプ	UF6処理設備	2A製品 ブースタポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化		
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗		
				基礎ボルト	腐食		
272	ポンプ	UF6処理設備	2Aカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化		
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗		
				基礎ボルト	腐食		
273	ポンプ	UF6処理設備	バージ系ロータリポンプ	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化		
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗		
				基礎ボルト	腐食		
274	ポンプ	UF6処理設備	1Aカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
275	ポンプ	液体廃棄物の廃棄設備	1A中間室廃水ポンプ	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
276	ポンプ	UF6処理設備	1Bカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
277	ポンプ	UF6処理設備	1Cカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
278	ポンプ	UF6処理設備	1Dカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
279	ポンプ	UF6処理設備	1Dカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
280	ポンプ	液体廃棄物の廃棄設備	1号発生回収室廃水ポンプ	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
281	ポンプ	UF6処理設備	1号カスケード排気系補助ロータリポンプ (CB系)	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
282	ポンプ	液体廃棄物の廃棄設備	1号NaF処理ブースタポンプ	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を維持
283	ポンプ	UF6処理設備	2Cカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)	ポンプ本体	UF6腐食 駆動部損傷	日常保全 (巡視)	現状保全の継続
				電動機	腐食、亀裂、変形、 摩耗、駆動部損傷、 絶縁劣化		
				主軸	UF6腐食 駆動部損傷 摩耗		
				基礎ボルト	腐食		
284	電気設備	非常用通報設備	制御増幅盤1	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
285	電気設備	非常用通報設備	電力増幅盤1	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
286	電気設備	非常用通報設備	ベージング用充電器盤	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
287	電気設備	非常用通報設備	ベージング用蓄電池盤	-	-	日常保全 (巡視)	現状保全を継続
288	電気設備	非常用通報設備	集合端子盤	-	-	定期保全 1回/3年 (動作試験)	現状保全を継続
289	電気設備	非常用通報設備	スピーカ	-	-	定期保全 1回/3年 (動作試験)	現状保全を継続
290	電気設備	非常用通報設備	ハンドセットステーション	-	-	定期保全 1回/3年 (動作試験)	現状保全を継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
291	インターロック	付着ウラン回収設備	配管温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から検出器交換を判断	現状保全を継続
292	付着ウラン回収設備	付着ウラン回収設備	配管温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から検出器交換を判断	現状保全を継続
293	付着ウラン回収設備	付着ウラン回収設備	配管温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から検出器交換を判断	現状保全を継続
294	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(警報機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
295	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(警報機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
296	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(監視機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
297	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(監視機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
298	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(監視機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
299	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(監視機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
300	気体廃棄物の廃棄設備	気体廃棄物の廃棄設備	負圧維持(監視機能)	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から消耗品・本体交換を判断	現状保全を継続
301	インターロック	2号UF6処理設備	2号製品系統ガス移送ヘッダ圧力異常による加熱停止のインターロック	-	-	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換	現状保全を継続
302	インターロック	2号UF6処理設備	2号原料発生系温水ユニット温度異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジション等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 点検結果から検出器交換を判断	現状保全を継続
303	インターロック	2号UF6処理設備	2A製品系統ガス移送ヘッダ圧力異常による加熱停止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジション等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検(校正/動作) 1回/10年本体交換	現状保全を継続
304	インターロック	2号均質・ブレンディング設備	2号原料シリンダ積重異常による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジション等	構成部品の経年劣化	定期保全 1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全を継続

前回評価結果

No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価
----	----	----	--------------	--------	-----------	------------

今回評価結果

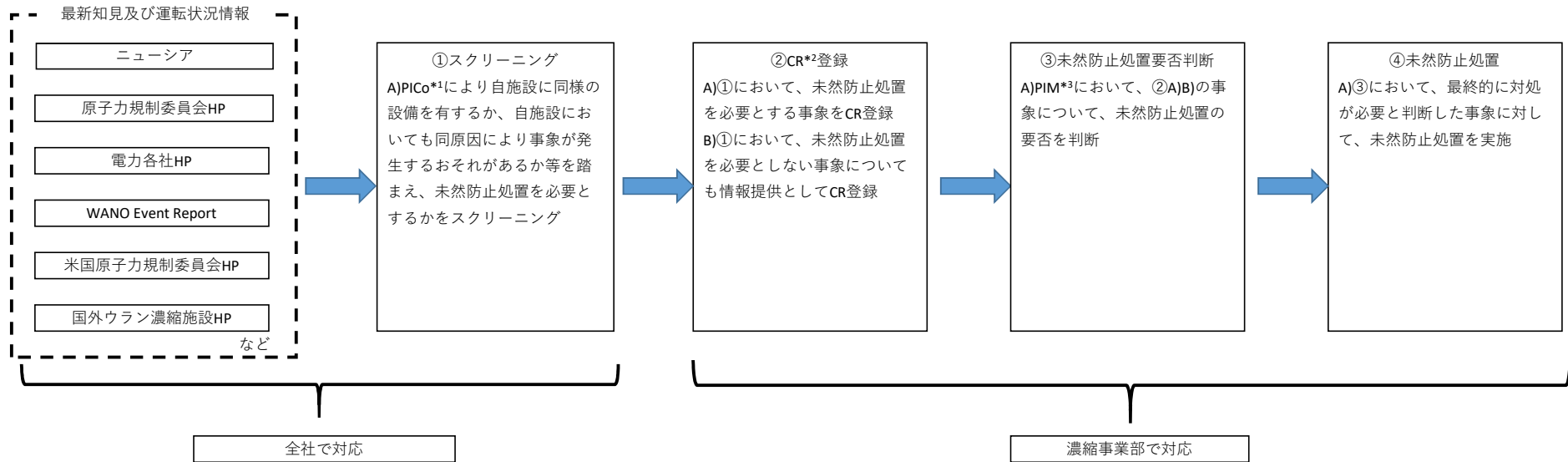
No	分類	設備	機器・インターロック機能	評価対象部位	想定される劣化事象	高齢化対応調査・評価	高齢化対応調査・評価
305	インターロック	2号均質・ブレンディング設備	2号原料シリンダ積重異常高による過充填防止のインターロック	検出器、制御回路、リレー、制御電源、盤内配線、ボジショナ等	構成部品の経年変化	定期保全 1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全を継続
306	インターロック	2号均質・ブレンディング設備	2号均質積圧力異常高による加熱停止のインターロック	-	-	定期保全 1回/年定期点検 1回/10年本体交換	現状保全を継続
307	その他設備		可搬式HF検知警報装置	本体	作動不良、部品の性能劣化 操作パネルの透過不良 筐体の性能劣化 ケーブルの性能劣化 構造不良	センサー交換 簡易：1回/年 一般：1回/6か月	現状保全を継続
309	その他設備		モニタリングポスト	本体	指示誤差の悪化 伝送不良、指示不良	校正線源による校正 簡易：1回/年	現状保全を継続
318	その他設備		出入管理装置	本体	駆動部の異常	メーカーによる点検 簡易：1回/年 一般：1回/月	現状保全を継続
326	その他設備		モニタリングカー	本体	指示誤差の悪化 部品故障の多発	校正線源による校正 簡易：1回/年 一般：1回/月、1回/3月	現状保全を継続

補足説明資料

(最新知見等の未然防止処置実施の流れ)

【最新知見及び運転状況情報に対する未然防止処置実施の流れ】

最新知見及び運転状況情報に対する未然防止処置については、保安規定第6条（品質マネジメントシステム計画）8.5.3（未然防止処置）に基づき、以下のとおり実施している。



* 1 : PICo(パフォーマンス改善推進者)とは、濃縮事業部におけるパフォーマンス改善活動に関して中心的な役割を担う者をいう。

* 2 : CR (コンディションレポート) とは、本来あるべき状態とは異なる状態、すべき行動から外れた行動や結果、気付いた問題、要改善点等が提案、もしくは記載された報告のことをいう。

* 3 : PIM (パフォーマンス改善会議) とは、PICoによるスクリーニング結果を元に、重要性の高い問題の特定と処置計画の審議、実施管理、評価を行う事業部長をトップとする会議体のことをいう。